

平成29年度 事業報告書

社会福祉法人 春圃会

〒988-0331 宮城県気仙沼市本吉町中島 358 番地 3

代表電話 0226-42-3100 FAX 0226-42-3117

特別養護老人ホーム春圃苑	TEL 0226-42-3100
ケアハウス大谷春圃苑	TEL 0226-25-8182
気仙沼市小泉デイサービスセンター	TEL 0226-42-2110
春圃苑津谷デイサービスセンター	TEL 0226-25-9780
春圃苑大谷デイサービスセンター	TEL 0226-25-8182
春圃苑指定居宅介護支援事業所	TEL 0226-31-1170
春圃苑ヘルパーステーション	TEL 0226-42-2109
春圃苑24時間ヘルパーステーション	TEL 0226-42-2109
春圃苑在宅介護支援センター	TEL 0226-42-3100
気仙沼市本吉健康農園	TEL 0226-42-2110
本吉地区サポート事業所	TEL 0226-42-3100
しゅんぼえんの保育所	TEL 0226-25-7667

目 次

I	平成29年度社会福祉法人春圃会事業報告について	1
II	部署報告書	
	【介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業】	
	1. 総務課	9
	2. 事業推進課	16
	3. 生活支援第1課	19
	4. 生活支援第2課	29
	5. 看護課	36
	6. 栄養管理課	41
	【春圃苑指定居宅介護支援事業】	
	7. 春圃苑指定居宅介護支援事業所	46
	【春圃苑在宅介護支援センター】	
	8. 地域福祉推進課	53
	9. 春圃苑在宅介護支援センター	57
	【通所介護事業】	
	10. 気仙沼市小泉デイサービスセンター	58
	11. 春圃苑津谷デイサービスセンター	65
	【訪問介護事業】	
	12. 春圃苑ヘルパーステーション	75
	13. 春圃苑24時間ヘルパーステーション	79
	【気仙沼市受託事業】	
	14. 気仙沼市本吉健康農園	83
	【事業所実績】	
	15. 事業所別利用実績グラフ	84
III	委員会報告書	
	1. 介護力向上委員会	101
	2. 倫理委員会	103
	3. 広報研修委員会	105
	4. リスクマネジメント委員会	108
	5. 就労環境向上委員会	109
	6. 夏祭り実行委員会	111
	7. 衛生管理委員会	113
IV	職員配置状況	
	1. 職員配置比較表	114

平成29年度社会福祉法人春圃会事業報告について

春圃会が平成29年度に実施した事業について、その概要をご報告致します。

先ず、平成29年度から施行（一部は平成28年度）された社会福祉法の改正に伴う本会の対応については、関係機関からの情報等をもとに対応した結果、支障なく移行できました。

ケアの質の確保については、これまでの取組の成果を検証する意味も含め、前年度に引き続き、宮城県老人福祉施設協議会が開催した実践研究発表会に6部署から実践事例を発表し、優秀賞3組、奨励賞3組を受賞し、これまで実施してきた介護サービスの質の向上が評価されることとなりました。

人材確保については、他の事業所が人材確保に苦慮し、事業の縮小を余儀なくされている事業所もある中、本会では運営に支障を来すことなく職員を確保することができました。ただし、平成30年度から開始するケアハウス及びデイサービス事業に対する職員の確保については、十分な状況とは言えず、引き続き確保に努めて参ります。今年度末の職員体制は、正規職員73人、准職員20人、パート職員46人、嘱託職員1人の計140人体制となり、前年度末比1人の増加（正規職員△6人、パート職員7人）となっております。

次に、事業面では、役員及び評議員各位にご指導を賜り、収入面では各種加算の算定と利用者増による増収確保に努めることができ、支出面では経費の節減と人件費の適正化に留意し、経営の健全化・安定化の維持に取組み、安定した経営基盤の構築に努めるとともに、利用者様本位の良質なサービスの提供、社会貢献活動の実施、及び経営理念「和」の実現に取組みました。

1. 事業運営の円滑化及び経営の健全化について

(1) 経営理念の具現化

お一人おひとりの利用者様を尊重し、尊厳ある日常生活を確立することが法人の経営理念であり、サービスの基本であることを職員に徹底し、経営理念の具現化に向けて取組みました。

(2) 定款・規程の整備

定款及び諸規程の制定・変更を次のとおり行いました。

- ・社会福祉法人春圃会定款（一部変更）
- ・社会福祉法人春圃会経理規程（一部変更）
- ・社会福祉法人春圃会役員等の報酬及び費用弁償等の支給に関する規程（制定）
- ・監事退任手当規程（制定）
- ・社会福祉法人春圃会組織規程（一部変更）
- ・ケアハウス大谷春圃苑運営規程（制定）
- ・春圃苑大谷デイサービスセンター運営規程（制定）
- ・しゅんぼえんの保育所運営規程（制定）
- ・社会福祉法人春圃会就業規則（一部変更）
- ・社会福祉法人春圃会有期契約職員就業規則（一部変更）
- ・社会福祉法人春圃会再雇用職員就業規則（一部変更）
- ・社会福祉法人春圃会登録訪問介護員就業規則（一部変更）
- ・社会福祉法人春圃会育児休業等に関する規則（一部変更）
- ・社会福祉法人春圃会介護休業等に関する規則（一部変更）

(3) 理事会の開催

理事会は7回開催し、うち1回は会議を開催しないで案件を決議した方法を執りました。理事

会に提案した議案については、全て原案のとおり決定していただきました。

(4) 監事会の開催

監事会は1回開催し、業務監査及び会計監査を実施していただき、経営の健全化・安定化と、事業運営の適正化・円滑化についてご指導とご助言をいただきました。

(5) 評議員会の開催

評議員会は2回開催し、うち1回は会議を開催しないで案件を決議した方法を執りました。決算書類の承認の他、役員の報酬及び費用弁償等の支給に関する規程及び監事退任手当規程の制定を行うと共に、本会の運営についてご意見や利用者及び職員確保に繋げるためのご協力もお願い致しました。

(6) 職員の採用について

今年度の職員採用は、正規職員8人（介護士2人、介護福祉士2人、看護師1人、管理栄養士1人、保育士2人）、准職員から正規職員への登用1人（調理師1人）、准職員2人（介護士1人、介護補助員1人）、パート職員8人、（介護士3人、介護福祉士2人、看護師2人、保育士1人）合計18人を採用し、円滑な事業運営に必要な人員を確保致しました。なお、年度内の離退職者は13人おりました。

(7) 求人の開拓について

介護・看護職員等の必要数は確保しているものの、新たな事業展開には、職員確保は最大の課題となっております。

平成29年度年度から、本吉響高等学校に福祉類型が創設されたことに伴い、進路指導部の先生を通じて、本会の事業所を実習施設として活用していただくよう要請致しました。

2. 職員の資質向上について

(1) 職場内研修の開催と各種研修会への参加

外部団体が主催する研修会への職員派遣は、今年度も積極的に行いました。食事介助・排泄介助といった基本介護技術をはじめ、感染症対策、地域包括ケアシステムへの取組み、また介護職員の実践スキルを職員が互いに評価するシステムの「介護プロフェッショナルキャリア段位制度」に関する研修を受講させ、実践スキルとして「できない」と評価されたことを確実に「できる」ようになるよう介護職員の更なる資質向上に努めました。このほか、認知症介護実践者研修・同リーダー研修、ユニットリーダー研修等の専門的スキルを向上させるための研修会、その他ユニットケア研修会など利用者様の生活の質向上に資する研修会等にも職員を受講させました。

職場内研修は、職場内研修計画に基づいて広報研修委員会が主催し、毎月第3木曜日の午後6時～7時に開催致しました。研修内容は、法令により必修となっている研修をはじめ、介護の質向上や職員の資質向上、介護保険法令や倫理観の向上に繋がる研修など幅広い視点からの研修でした。

また、職員が講師となり、介護職員全員を対象に「介護技術研修」を実施致しました。効果として、講師となった職員は、福祉専門学校卒業後間もない職員としたことで、最新の知識・技術を習得でき、統一した方法を全職員が認識できたことと、講師となった若い職員は、講師のスキルを身に付けたことです。

(2) 職員交換研修

東日本大震災の際、応援していただいた施設と連携し、将来を担う基幹的人材育成への取組みを今年度も実施し、職員を派遣しました。

派遣先 社会福祉法人芦別慈恵園

派遣期間 平成29年9月12日～15日

派遣職員 春圃苑津谷デイサービスセンター 課長 伊東 岬

芦別慈恵園からの職員も受入れ、本会の地域貢献活動に係る取組みを中心に、各事業に係る説明に加え、職員と共に業務に従事し、本会の取組みを体験していただき、法人相互の職員の資質向上に繋がる交換研修となりました。

派遣元施設 社会福祉法人芦別慈恵園

受入れ期間 平成29年11月20日～23日

受入れ職員 施設サービス課 サブリーダー 鈴木 悠司 様

(3) 各種委員会活動の充実化・活発化

委員会は、平成26年度から6委員会（夏祭り実行委員会を含む。）に再編し、委員会が中心となって介護サービスの質向上、倫理観の涵養、広報活動の充実、リスクマネジメント能力の向上及び就労環境の向上等について、具体的な課題を設定し、その解決に向けて取組みました。

また、各委員会は、自ら設定した課題以外の法人運営上の改善や改革を要する事項については、課長会議での協議に委ね、課長会議と委員会とが相俟って法人の課題解決に努めました。

(4) 資格取得の奨励

施設ケアのレベルを測る目安の一つに職員の資格取得状況があり、経営や人事管理上からも資格取得者が多くなることが望まれます。今年度も職員が資格取得に取組めるよう勤務に配慮し、資格取得に係る費用の助成と、資格取得のための勉強会の開催などを実施致しました。

なお、今年度の介護関係の資格取得状況は、介護福祉士3人、認知症介護実践者研修修了者8人、認知症介護リーダー研修修了者3人、ユニットリーダー研修修了者2人でした。

(5) 企画大賞の実施について

職員個々の考えやアイデアは素晴らしいものがありますが、それを組織の中で発揮させて改善や改革につなげる土壌が弱いように感じられます。このことを問題視した課長からの提案で、広報研修委員会と友誼会がタイアップし、企画大賞を実施致しました。

この企画大賞は、ジャンルや性別・年齢・経験・職制等を問わず、春圃会におけるサービスのあり方、望ましい施設環境、業務の効率化、及び経営改善に資すること等について、職員が自ら立案してプレゼンテーションを行い、審査会に出席した職員が点数を付し、総合得点で順位を競い、大賞・準大賞を受賞した企画には、法人がバックアップして実施していくというものです。

この企画大賞には19人が提案し、1次審査を経た2次審査会のプレゼンテーションには11人が望みました。全ての企画が利用者様を想う気持ちが強く伝わる内容で、甲乙付け難い内容でした。今年度は生活相談員と歯科衛生士の合同企画で「春圃苑流おもてなし『花華プロジェクト』」が企画大賞に輝きました。

早速、中庭や浴室前の箱庭の整備、苑内の至る場所に生け花を装飾していただき、施設の環境は非常に良好な環境となりました。

(6) 中間管理職の育成について

昨年度に引き続き、中間管理職の課長職に対し、部署のリーダーとしての資質向上を図ることを目的とした研修会を2回開催致しました。

第1回目は労務管理をテーマとし、特定社会保険労務士である山口克也氏を招致し、管理職の労務管理における法改正への対応と合理的な説明方法について学びました。

第2回目は人材育成をテーマとし、兵庫県から社会福祉法人阪神共同福祉会理事長中村大蔵氏を招致し、保護司としての経験から「人とかわることによって人は成長していく」という自己修養と職員育成のマネジメントを学びました。

なお、研修会の開催費用については、宮城県からの経営労務管理改善支援事業補助金30万円を充てて実施致しました。

3. 制度管理上の報告等について

(1) 介護保険法に基づく実地指導及び監査（宮城県・気仙沼市）

集団指導（宮城県気仙沼保健福祉事務所へ出向いての指導）

平成29年 7月19日 居宅介護支援事業

平成29年 7月24日 通所介護事業

平成29年 7月26日 訪問介護事業・定期巡回随時対応型訪問介護看護事業

平成29年 7月28日 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業

平成29年10月20日 気仙沼市地域密着型事業所

平成30年 3月19日 訪問通所系サービス

平成30年 3月20日 入所系サービス

実地指導 平成30年 1月18日 春圃苑ヘルパーステーション（気仙沼保健福祉事務所）

平成30年 2月13日 保育所（気仙沼保健福祉事務所）

(2) 宮城県喀痰吸引等事業者への登録

平成24年度に介護老人福祉施設事業及び短期入所生活介護事業において、登録喀痰吸引等事業者（登録特定行為事業者）として登録しており、今年度は新たに3人が研修受講中で平成29年度に限り、平成30年度に入ってからの実地研修が行われます。

(3) 源泉徴収事務調査（気仙沼税務署）

平成30年2月19日・20日の両日行われましたが、指摘事項等はありませんでした。

4. 新規事業関係について

(1) 保育事業の開設準備について

① 事業用地の設定について

保育事業の事業用地について、利用する職員の安心と利便性を考慮し、特別養護老人ホーム春圃苑の敷地内イベント広場北側に敷地面積508.93㎡で設定致しました。

② 事業用建物の設計及び施工について

当該建物の設計及び施工監理は、1級建築設計士菅原惣一氏に依頼し、平成29年8月に設計施工監理契約を締結致しました。設計を進めるに当たり、企業主導型保育所と事業所内保育所の視察見学を設計士同行のもとに実施致しました。

工事入札については、平成29年11月21日に春圃苑会議室において「指名競争入札」により実施致しました。指名業者4社のうち応札業者は1社で、予定価格の範囲内であったことから、有限会社中館工務店が3,500万円（消費税別）で落札致しました。

工事請負契約を平成29年11月22日に締結し、11月28日に工事安全祈願祭を執り行いました。

工事は予定通り進捗し、建物の引渡しは、契約通り平成30年3月20日に行われました。

なお、当該事業について、整備費については公益財団法人児童育成協会（内閣府委託先）から企業主導型保育事業整備費助成金2,461万円、備品購入費等については宮城県から保育施設設置促進補助金549万円をそれぞれ受け、実施致しました。

③ 事業の開設

事業の開始に当たり、入所児選考委員会を設置し、3月20日に開催した当該委員会におい

て公平・平等な審査の下、1歳児6人、2歳児2人の入所を決定致しました。同時に、一時預り保育事業の利用についての事前登録も進めました。

また、認可外保育施設の設置届、防火対象物使用開始届等必要な届出を行い、平成30年4月1日の開所に備えました。

(2) 大谷でのケアハウス及びデイサービス事業の開設準備について

① 事業用地の取得について

当該事業用地については、大谷西区防災集団移転地隣接地を買収致しました。当該土地は、気仙沼市が防災集団移転計画地として造成した土地ですが、自力再建される方もおり、市は造成したものの買収していない土地でした。市担当課に照会して協議したところ、地権者4人(実質3人)の方にお願ひ申し上げたところ、快く譲渡していただくこととなりました。なお、当該土地は地目一畑・田の4筆で、延べ面積4,163㎡です。

平成29年9月に不動産売買契約が完了し、平成30年3月28日に地目変更及び合筆登記を行い、登記簿上の地目は宅地となり、面積は4,165.05㎡となりました。なお、用地買収に当たっては、気仙沼市担当課のご協力の下、農振除外申請及び農転許可申請を行いました。

② 事業用建物の設計及び施工について

当該建物の設計及び施工監理は、地域密着型特養増床の際に依頼した岩沼市の1級建築設計士奥秋保夫氏に依頼し、同氏が所属する新設備設計事務所と設計施工監理契約を締結致しました。

工事入札については、平成29年9月13日に春圃苑会議室において「制限付き一般競争入札」により実施致しました。応札業者は1社で予定価格の範囲内であったことから、大和リース株式会社仙台支社が33,650万円(消費税別)で落札致しました。

工事請負契約を平成29年9月29日に締結し、10月5日には宮城県気仙沼保健福祉事務所長様並びに気仙沼市保健福祉部長様等のご臨席を賜り、工事安全祈願祭を執り行いました。

工事は予定通り進捗し、建物の引渡しは、契約通り平成30年3月20日に行われ、同月30日、31日の両日に内覧会を開催致しました。

なお、当該事業については気仙沼市から介護施設等整備事業補助金9,782万円を受け、実施致しました。

③ 事業の開設

宮城県及び気仙沼市担当課のご指導の下、老人福祉法に係る軽費老人ホーム設置届を受理していただき、平成30年4月1日付けでケアハウス大谷春圃苑及び春圃苑大谷デイサービスセンターについて介護保険法の指定を受け、開所致しました。

5. 指定管理者及び受託事業について

(1) 気仙沼市指定管理施設について

今年度も継続して気仙沼市小泉デイサービスセンター及び気仙沼市バリアフリー体験学習館の指定管理者となり、当該施設の管理と受託事業を行いました。指定管理期間は、平成26年4月1日から平成31年3月31日までです。

なお、平成29年度に市において、経年劣化によるトイレの修繕について予算化し、トイレの扉の設置と床材の修繕を施工していただき、利用者様へのサービスの質向上が図られました。

(2) 気仙沼市本吉健康農園の指定管理について

健康農園は、一般高齢者介護予防事業(所)として、その対象者を65歳以上の一般高齢者とし、農作業を通じてのひきこもり防止や介護予防に資する事業として実施致しました。なお、事

業運営費は受託費として気仙沼市から本会に交付され、高齢者の利用料は無料です。

なお、当該事業の指定管理期間は、平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間です。

(3) 生活援助員事業の受託について

平成29年度から生活援助員事業とサポートセンター事業が一体化された形で、生活援助員事業(LSA)を継続致しました。本会では正規職員1人、准職員1人、パート職員1人の合計3人の生活援助員を配置し、仮設住宅を訪問して話し合い(傾聴)や安否確認を行い、他の関連事業とも連携して被災者支援に取組みました。

6. 暮らしの環境整備について

(1) 環境パトロールの開始

施設設備の適切な管理と良好な住環境の維持向上を図るため、就労環境向上委員会が中心となり、職員研修会の時間を活用し、全職員が施設内の環境について状況の確認を行いました。この巡回で発見された施設設備の不良・不適な個所は速やかに修理・改善し、安心・安全な施設設備と、住環境の維持向上に努めました。

(2) 四季を感じる環境整備

歯科衛生士が主体となり、本人の趣味活動を活かし、中庭の整備と、施設内の至る所に「生け花」を活けていただき、外出の機会が少ない利用者様にも四季を感じていただけるおもてなしを致しました。

7. 地域社会との連携について

(1) 地域包括ケア推進事業について

厚労省が打ち出した地域包括ケアシステムの構築が進められる中、本会も社会福祉法人としてその一端を担う必要があるとともに、地域住民から本会があって良かったと信頼され、安心してサービスを利用される法人に成長しなければならぬと考えております。

今年度も前年度に引き続き、旧本吉町内で地域包括ケア構想が出される以前から、先進的な取り組みをしている前浜地域の、『前浜交流サロン』にご協力をさせていただきました。また、前浜地域のニーズを把握するため、気仙沼市の担当課と協議し、前浜地域における高齢者実態把握訪問調査・相談業務を受託して実施致しました。

本会としては、前浜地域から、これまでに蓄積した地域づくり等の実績とノウハウを学ばせていただき、前浜地域に対しては、本会が有する資源(専門性)を有する多職種が関わり、先進的な地域づくりに取り組んでいきたいと考えております。

なお、この取り組みは、前浜地域の成功後は、そのノウハウを生かし、旧本吉町全域に徐々に敷衍していきたいと考えております。

(2) 学校関係との交流行事について

平成29年 8月 7日 本吉響高等学校就労体験/春圃苑津谷デイサービスセンター

平成29年 9月12日 津谷中学校交流会/特別養護老人ホーム春圃苑

気仙沼市小泉デイサービスセンター

平成29年 9月15日 小泉幼稚園交流会/春圃苑敬老会

平成29年10月 4日 小泉小学校校外学習/特別養護老人ホーム春圃苑

平成30年 3月24日 茨城県大洗高校マーチングバンド部表敬訪問

(3) ボランティアとの連携について

小泉デイサービスセンターでは、日本赤十字奉仕団四ツ葉会様に毎週土曜日を基本にボランティア派遣をお願いし、利用者様の整容等を行っていただきました。また、生活支援第2課で開催する「中島カフェ」についてもご協力をいただきました。

両デイサービスとも、外出支援やお買い物ツアーなどには、ボランティアを要請し、それぞれの行事にご支援とご協力をいただきました。

8. 地域貢献活動について

(1) 職員の地域行事等への参加

本会と地域社会との信頼関係が深まり、地域に有用な法人となり、事業運営が円滑に行われるよう各委員会がボランティア活動として振興会行事や清掃活動に参加致しました。

また、会員の高齢化と会員数の減少により財政上苦慮しているボランティア団体と、生徒の社会貢献活動を行っている県立本吉響高等学校に対し、地域貢献活動の一環として、法人から活動助成金を交付致しました。

(2) 「もとよし介護フェスティバル」の開催について

平成29年11月12日に本吉保健福祉センター「いこい」を会場に、『もとよし介護フェスティバル』を開催致しました。昨年度は「高齢者生活支援等推進事業」として宮城県及び宮城県老人福祉施設協議会からの委託を受けて実施致しましたが、今年度は法人の独自事業として実施したものです。

この事業は、地域包括ケアシステムが進む中、高齢者が在宅での生活を継続して行く上での困りごと等のニーズを把握し、今後の地域支援事業等に繋げていくことを目的として開催したものです。

『もとよし介護フェスティバル』では、本会の専門資格を有する職員と、調剤薬局職員がそれぞれに相談ブースを設け、来場された方々の相談に応じ、また、福祉機器、福祉車両、福祉用具専門店が展示スペースを設置し、来場者がこれらの物に直接触れて体験することによって理解や知識を深めていただく機会となりました。

また、当日は、気仙沼市立本吉病院齋藤稔哲院長先生を招聘し、地域医療及び在宅医療の啓発についてご講義をいただくと共に、特定非営利活動法人仙台敬老奉仕会理事長吉永馨先生を招聘し、「日本にボランティア文化を」と題してご講義を頂戴し、ボランティア活動に係る啓発を行っていただきました。また、今年度もベガルタチアガールチームが来場し、イベントを盛り上げていただき、賑やかな雰囲気の中で盛会裏に開催できました。

9. その他管理運営上の報告事項

(1) 利用者様への弔意について

本会のサービスをご利用いただいた利用者様とお別れする際には、担当職員が「お別れの言葉」を捧げ弔意を表しました。また、前年度から引き続き、初盆と四十九日を迎える利用者様のご自宅を訪問し、ご仏前に花を手向け、故人を偲びご冥福をお祈り致しました。

(2) 東名厚木病院一日野浩司先生の来苑について

平成29年9月1日、今年で4年目となる神奈川県東名厚木病院の日野浩司先生が来苑され、利用者様及び職員の乳がん検診（乳腺エコー）を実施していただき、早期発見及び早期治療に努めました。なお、検診の結果、利用者様2人と職員2人が精密検査の対象となりましたが、4人とも異常はありませんでした。

今年度は新たに、日野先生に講師としてお願いし、地域の方々を対象に乳がんに関する知識を

高め、乳がんの予防と早期発見についてご講義を行っていただきました。

(3) 障がい者雇用について

今年度も障がい者の雇用促進に努め、障がい者手帳等を有する3人の雇用を継続致しました。なお、平成27年度からは、「障害者の雇用の促進等に関する法律」が施行され、障害者雇用納付金制度の適用対象が100人以上の事業主に拡大され、2人以上の雇用が義務化されました。

(4) 面接・自己評価について

今年度も人事考課制度に基づく職員面談を実施致しました。半期毎に設定した目標に対し、自己評価及び上司評価を基に相互が合意のうえで考課し、職員個々の課題改善に向けて取り組みました。

(5) 介護職員処遇改善加算について

介護職員の確保・定着策の一環として創設された「介護職員処遇改善加算」は、平成29年度の介護報酬改定により、月額1万円上乗せされ、月額3万7千円相当額となりました。

本会での支給方法は、基本給、夜勤手当、及び宿直手当へ上乗せするとともに、資格手当、資格取得報奨手当を創設し、これまで同様、賞与に合わせた一時金として支給致しました。

この処遇改善加算は、基本報酬及び加算額の合計に、事業ごとの割合を乗じた額となるため、稼働率が高く、加算の取得状況が大きい本会にとって、介護報酬増に大きく影響することとなりました。なお、介護職員以外の職員についても、介護職員と同様に、法人の財源をもって法人独自に実施致しました。

10. その他の報告事項

(1) 固定資産の整備状況について

今年度新たに取得した建物、施設設備、備品等は次のとおりです。

①小泉拠点

保育所建物本体及び関係備品一式、記念碑、特殊浴槽1台、AED1台、軽トラック1台、パソコン2台、厨房エアコン、見守りセンサー4台

②大谷拠点

ケアハウス大谷春圃苑及び春圃苑大谷デイサービスセンター建物及び関係備品一式、送迎用車両3台

1. 総務課

1. 経営理念に基づいた業務執行について

適切かつ適正な業務の執行には、日頃から経営理念の下で業務に従事することが重要なので、本会が定める経営理念を念頭に置いて、適切で適正な事務及び事業の執行管理に努めました。

2. 適正な財務会計事務について

今年度も車田公認会計士事務所からの財務（会計）指導を概ね2か月に1回程度行っていただき、会計事務処理の適正化及び経営の健全化に努めました。

3. 重点目標に対する執行状況について

(1) 未収金の管理・徹底について

未収金の管理につきましては、月末残高を把握し、国保連及び利用者負担金の収入管理に努めました。利用者未収金については、3月分のみを目標に掲げておりましたが、3月分以外の未収金が残る結果となりました。この課題を来年度に繋げ、同じことを繰り返さないよう努めてまいります。

(2) 契約事務について

当法人の経理規程に則り、関係法令に基づいた契約事務手続きを進めてまいりました。今後も適正な契約事務処理を執行するとともに、耐用年数に応じる計画的な修繕を行い、円滑な業務運営が行えるよう努めてまいります。

(3) 専門職としての知識習得に資する研修会への参加について

総務課職及び会計担当職員として専門的知識及び業務効率の向上に資する研修会に職員を派遣し、情報と知識を広げさせ、外部機関及び他部署との連携に繋げ、業務の適正化・効率化に努めました。今後も、業務に資する多くのことに関心を持ち、資質向上に努めてまいります。

(4) 部署間の連絡・調整・情報提供について

部署に特化した研修会等の情報を遅延なく提供し、多くの職員を派遣することができました。今後も新しい情報を素早く収集し、職員の資質向上に努めてまいります。

(5) 各種補助金・助成金に対する交付申請について

各種補助金・助成金に対し交付申請を行いました。車両関連につきましては残念な結果となりましたが、介護職員人材確保対策として、今年度も気仙沼市が新規就労者を対象とした助成制度を実施致しましたので、本会では実務者研修に対する奨励金6人を対象として助成金交付申請をし、職員の就労支援に努めました。また、人材確保助成金では就労助成金が9人という結果となっております。職員の就労に関する助成金の交付申請につきましては、今後も継続して実施してまいります。

(6) 労働災害ゼロについて

今年度につきましては労働災害が1件という結果となりました。職員の就労環境の整備を強化し、来年度は労働災害ゼロを目指し取組みます。

4. 施設の固定資産関係の状況

増加資産

軽トラック1台－取得（特別養護老人ホーム春圃苑）

特殊浴槽1台－取得（特別養護老人ホーム 春圃苑）

自動体外式除細動器－取得（特別養護老人ホーム 春圃苑）
 調理室 エアコン（ツイン）－取得（特別養護老人ホーム 春圃苑）
 見守りセンサー5台－取得（特別養護老人ホーム 春圃苑）

減少資産

軽リフト－除却（特別養護老人ホーム 春圃苑）
 特殊浴槽－除却（特別養護老人ホーム 春圃苑）
 特殊ストレッチャー2台、担架1台－除却（特別養護老人ホーム 春圃苑）
 調理室 エアコン－除却（特別養護老人ホーム 春圃苑）
 全自動洗濯機－除却（特別養護老人ホーム 春圃苑）
 ファックス1台、ノートパソコン1台－除却（特別養護老人ホーム 春圃苑）
 大型テレビ2台－除却（特別養護老人ホーム 春圃苑）
 洗濯乾燥機－除却（特別養護老人ホーム 春圃苑）
 給与計算システム－除却（特別養護老人ホーム 春圃苑）

5. 各月事業実施状況

月	内 容
4月	開苑記念日（1日） 小泉地区防潮堤工事説明見学会（9日）－苑長、事務長
5月	気仙沼市指定管理施設視察調査（10日） 第1回監事会（23日）－春圃苑会議室 委員会正副委員長会議（23日）
6月	第1回理事会（1日）－気仙沼プラザホテル 会計指導（16日）－車田公認会計士事務所 第1回評議員会（22日）－気仙沼プラザホテル 第2回理事会（22日）－気仙沼プラザホテル 自衛消防訓練（30日） 賞与支給（30日）
7月	ボランティア懇談会（3日）－気仙沼市バリアフリー体験学習館 介護保険集団指導（24日）－通所介護請求担当者 委員会正副委員長会議（25日） 介護保険集団指導（26日）－訪問介護請求担当者 介護保険集団指導（28日）－施設介護請求担当者 春圃苑夏祭り（30日）
8月	求人面接（1日） 安全運転管理者講習（4日）－事務長 気仙沼消防署本吉分署立入調査（11日） 会計指導（17日）－車田公認会計士事務所 第3回理事会（21日）－気仙沼プラザホテル
9月	敬老会（15日） 求人面接（20日）

	(仮) ケアハウス契約書締結 (29日)
10月	(仮) ケアハウス安全祈願祭 (5日) 求人面接 (10日) 会計指導 (13日) - 車田公認会計士事務所 委員会正副委員長会議 (17日) 記念碑除幕式 (25日)
11月	自衛消防訓練 (7日) 求人面接 (10日) もとよし介護フェスティバル (12日) 施設間交換研修 (20日-23日) 芦別慈恵園-鈴木様 第4回理事会 (21日) - 気仙沼プラザホテル 保育事業安全祈願祭 (28日)
12月	賞与支給 (8日) 会計指導 (13日) - 車田公認会計士事務所 仙台敬老奉仕会様来苑 (21日)
1月	年頭の挨拶 (4日) 委員会正副委員長会議 (16日) 求人面接 (17日) 実地指導 (18日) - 訪問介護 気仙沼圏域介護保険事業所業務改善支援事業 (25日) 苑長、事務長
2月	求人面接 (13日、14日、15日、16日) 第5回理事会 (15日) - 気仙沼パールシティホテル 会計指導 (16日) - 車田公認会計士事務所 気仙沼税務署税務調査 (19日-20日) 人材育成研修会 園田苑 中村大蔵理事長来苑 (20日) 求人面接 (20日、21日、22日、27日、28日) 管理職労務研修会 山口克也様 (社会保険労務士) (27日)
3月	求人面接 (2日、6日、8日、12日、13日、23日) 介護保険集団指導 (19日) - 通所・訪問介護事業所 第6回理事会 (19日) - 気仙沼パールシティホテル 介護保険集団指導 (20日) - 施設・居宅介護事業所 ケアハウス大谷春圃苑・しゅんぼえんの保育所 引渡式 (20日) ケアハウス大谷春圃苑 内覧会 (30日-31日)

6. 研修会・会議等への参加状況

NO. 1

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
4. 9	小泉地区防潮堤説明会	気仙沼市	阿部 勝造	気仙沼市
同	同	同	加納 亮	気仙沼市
4. 13	宮城県喀痰吸引等研修実施委員会	宮城県保健福祉部長寿社会政策課	阿部 勝造	仙台市
4. 14	東北福祉大学 EPA介護職員国試指導 開校式	東北福祉大学	阿部 勝造	仙台市
同	宮城県老人福祉施設協議会理事会	宮城県老人福祉施設協議会	阿部 勝造	仙台市
4. 19	新規事業に係る施設見学	春圃会	千葉 祐二	東松島市
4. 21	介法協名刺交換会	気仙沼市介護サービス法人連絡協議会	加納 亮	気仙沼市
4. 24	平成29年度 宮城県老人福祉施設協議会総会	宮城県老人福祉施設協議会	阿部 勝造	仙台市
4. 27	宮城県老人福祉施設協議会気仙沼支部会議	宮城県老人福祉施設協議会	阿部 勝造	気仙沼市
同	同	同	加納 亮	気仙沼市
5. 2	ケアハウス等実施協議	気仙沼市	阿部 勝造	気仙沼市
同	同	同	加納 亮	気仙沼市
5. 8	新規事業に係る施設見学	春圃会	千葉 祐二	塩釜市
同	保育事業施設視察見学	春圃会	熊谷 美穂	登米市
同	同	同	内海 志穂	登米市
同	同	同	佐藤 沙織	登米市
5. 1	平成29年度 本吉町防火管理者定例総会	本吉町防火管理者協会	佐藤 宏祐	気仙沼市
5. 11-12	東北ブロック老人福祉施設大会	東北ブロック老人福祉施設協議会	阿部 勝造	秋田県
5. 18	気仙沼市介護サービス法人連絡協議会総会	気仙沼市介護サービス法人連絡協議会	阿部 勝造	気仙沼市
同	同	同	加納 亮	気仙沼市
5. 25	宮城県社会福祉協議会高齢者雇用促進協議	宮城県社会福祉協議会	阿部 勝造	仙台市
同	同	同	加納 亮	仙台市
6. 14	平成29年度算定基礎届事務講習会	石巻年金事務所	佐藤 茜	気仙沼市
6. 29	宮城県社会福祉法人経営者協議会総会	宮城県社会福祉法人経営者協議会	加納 亮	仙台市
7. 4	平成29年度高齢者生活支援等推進事業セミナー	宮城県老人福祉施設協議会	阿部 勝造	仙台市
7. 10	新規学卒求人高校訪問	春圃会	加納 亮	気仙沼市

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
7. 13	平成29年度第1回「21世紀委員会」	宮城県社会福祉法人経営者協議会	加納 亮	仙台市
同	新規学卒求人高校訪問	春圃会	加納 亮	南三陸町
7. 21	気仙沼市介護サービス法人連絡協議会 管理者会議	気仙沼市介護サービス法人連絡協議会	阿部 勝造	気仙沼市
同	同	同	加納 亮	気仙沼市
7. 24	平成29年度介護サービス事業集団指導（通所系）	気仙沼保健福祉事務所	千葉 祐二	気仙沼市
同	同	同	佐藤 宏祐	気仙沼市
7. 26	平成29年度介護サービス事業集団指導（訪問系）	気仙沼保健福祉事務所	佐藤 茜	気仙沼市
同	宮城県老人福祉施設協議会役員会	宮城県老人福祉施設協議会	阿部 勝造	仙台市
7. 28	平成29年度介護サービス事業集団指導（施設系）	気仙沼保健福祉事務所	加納 亮	気仙沼市
8. 4	安全運転管理者講習	宮城県公安委員会	加納 亮	気仙沼市
9. 7-8	東北ブロック老人福祉施設研究会	東北ブロック老人福祉施設協議会	阿部 勝造	盛岡市
9. 14	中高年の介護人材参入促進のための地域連絡会	宮城県社会福祉協議会	阿部 勝造	気仙沼市
9. 26	雇用管理セミナー	宮城労働局	佐藤 茜	仙台市
10. 5	第18回介護保険推進全国サミットinいわぬま	宮城県岩沼市	阿部 勝造	岩沼市
同	同	同	佐藤 茜	岩沼市
10. 13	平成29年度防災研修会	気仙沼介護サービス法人連絡協議会	佐藤 宏祐	気仙沼市
10. 25	平成29年度気仙沼地区介護職員実践研修	東北福祉大学	千葉 祐二	気仙沼市
11. 2	平成29年度特別養護老人ホーム部会研修会	宮城県老人福祉施設協議会	阿部 勝造	仙台市
11. 21	平成29年度気仙沼地区介護職員実践研修	東北福祉大学	千葉 祐二	気仙沼市
11. 22	年末調整説明会	気仙沼税務署	佐藤 茜	気仙沼市
11. 29	年金委員・健康保険委員合同研修会	日本年金機構・協会けんぽ	佐藤 茜	気仙沼市
12. 6	労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関するガイドラインに係る説明会	ハローワーク気仙沼	佐藤 茜	気仙沼市
12. 7-8	平成29年度管理者等研修会	宮城県老人福祉施設協議会	阿部 勝造	仙台市
12. 15	平成29年度気仙沼地区介護職員実践研修	東北福祉大学	千葉 祐二	気仙沼市
12. 19	気仙沼圏域認知症ケア向上研修会	気仙沼保健福祉事務所	千葉 祐二	気仙沼市
1. 19	仙台敬老奉仕会研修会	仙台敬老奉仕会	阿部 勝造	仙台市

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
1. 25	気仙沼圏域介護保険事業所業務改善支援事業	気仙沼市介護サービス法人連絡協議会	阿部 勝造	気仙沼市
同	同	同	加納 亮	気仙沼市
1. 31	平成29年度宮城県社会福祉法人経営者協議会第2回研修会	宮城県社会福祉法人経営者協議会	阿部 勝造	仙台市
同	同	同	加納 亮	仙台市
2. 7	平成29年度実践研究発表会	宮城県老人福祉施設協議会	阿部 勝造	仙台市
同	同	同	千葉 祐二	仙台市
2. 22	社会福祉制度改革に対応した法人運営等研修会	宮城県保健福祉部社会福祉課	阿部 勝造	仙台市
2. 23	平成29年度カントリーミーティング	宮城県老人福祉施設協議会	加納 亮	仙台市
2. 26	平成29年度第8回理事会役員会	宮城県老人福祉施設協議会	阿部 勝造	仙台市
3. 7	障害者雇用納付金制度事務説明会	ハローワーク気仙沼	佐藤 茜	気仙沼市
3. 9	健康保険委員・年金委員合同研修会	日本年金機構・協会けんぽ	佐藤 茜	気仙沼市
3. 15-16	平成29年度経営戦略セミナー	全国老人福祉施設協議会	千葉 祐二	横浜市
3. 19	介護サービス事業者集団指導（通所系）	宮城県気仙沼保健福祉事務所	千葉 祐二	気仙沼市
同	同	同	佐藤 宏祐	気仙沼市
3. 27	平成29年度宮城県喀痰吸引等研修実施委員会	宮城県老人福祉施設協議会	阿部 勝造	仙台市

7. 寄付物品関係

月日	寄 付 者 名	物 品	月日	寄 付 者 名	物 品
4.6	笈川伊佐子	アクリルタワシ 150個	12.5	石井 律代	干支色紙 30枚
4.20	四ツ葉会	清拭 1袋	12.7	芳賀 礼子	清拭 1袋
4.23	三浦万喜子	清拭 2袋	12.14	芦別慈恵園	紅鮭
5.40	三浦とよ子	ほうれん草	12.14	三浦 義夫	もち米
5.7	三浦万喜子	清拭 2袋	12.18	菅原 初雄	柚子 600個
5.8	畠山 幸美	お茶 1箱	12.18	四ツ葉会	ウエス 2袋
5.12	及川 良子	大根	12.22	佐藤 弘	米 15kg、もち米 3kg
5.15	阿部 鈴子	清拭 1袋			白菜 3個
6.3	社会福祉法人嘉悠会	お菓子 12箱	12.31	村山 勝	お菓子 1箱
6.8	三浦 清志	シルバーカー			
6.15	本吉響高等学校	花苗 34鉢	2.6	及川まつよ	ウエス 新聞紙
7.5	熊谷 克利	ブロッコリー 1ケース	2.27	森谷 宏志	電動ベッド、衣類
7.11	及川 良子	じゃがいも			
7.18	及川 憲一	オムツ3袋、リハパン3袋	3.14	津谷松葉会	洗剤1箱、台布巾5枚
		衣類	3.31	佐々木恵美	衣類 1袋
7.18	小泉町区振興会	ウエス 6袋			
7.24	齋藤 一夫	じゃがいも			
7.30	芦別慈恵園	メロン 6玉			
8.9	今野 美式	胡瓜			
8.16	四ツ葉会	清拭 65枚			
8.23	風越婦人部	清拭 125枚			
8.28	福辺 節子	玉蜀黍 15本			
8.3	岩渕 卓朗	じゃがいも、南瓜			
9.15	高橋 博明	のり 6箱、お茶 19本			
9.16	今野 美式	胡瓜 1袋			
9.23	木村久美子	梨 2箱			
9.23	園田苑 中村理事長	すだち 3箱			
9.26	気仙沼市社会福祉協議会	ウエス			
9.28	朝老苑 今村 順	志波かき 4箱			
9.30	蜂谷英津子	お菓子 1箱			
10.7	楳内 直美	お菓子 3箱			
10.19	気仙沼市社会福祉協議会	清拭、タオル			
10.27	及川ふち子	オムツ 3袋、肌着 5枚 靴下4足、タオルケット1枚 バスタオル 2枚、布団 1枚			
11.6	及川 保子	清拭 1袋			
11.16	芦別慈恵園	お菓子 1箱、椎茸 1箱 じゃがいも2箱、かぼちゃ2箱			
11.17	池田 哲二	柿、柚子 各1袋			
11.21	佐藤 英一	南瓜			
11.27	小川 松子	じゃがいも 2箱			

(敬称略)

2. 事業推進課

1. 経営理念に基づく業務遂行について

適切で適正な業務の遂行には、日頃から経営理念の下での業務遂行が重要と考え、本会が定める経営理念を念頭に置き、適切で適正な事務事業の執行管理に努めました。

2. 新規保育事業に向けた取組みについて

本会では、地域福祉の増進に寄与すること及び地域福祉のニーズに対応すべく新規事業の検討を不断に取り組んできました。とりわけ、保育事業に関し、「選ばれる職場づくり」を目指し、人材確保に資するとともに、地域における出産育児環境の改善と、保育所待機児童の解消に寄与し、地域福祉の増進につなげる視点から、検討を進めてまいりました。

今年度は、前倒し事業として検討して来た託児所の設置を、既存施設のボランティア休憩室を改修し、5月の開設につなげました。

介護事業業界は、分けても厳しい介護人材難に見舞われており、職員の人材確保や新規事業を進めるにあたっては、職員の働きやすい職場環境づくりが欠かせず、とりわけ、子育て中の女性職員の就労環境を改善する面から、企業主導型保育所の開設について取り組み、年度内に企業主導型保育施設を完成させました。

3. 各月事業実施状況

月	内 容
4月	春圃苑託児所（前倒し事業）開始 企業主導型保育事業に係る打ち合わせ：菅原設計事務所（10日） 春圃苑託児所（前倒し事業）に係る現地確認：気仙沼消防署本吉分署（10日） 内部牽制提案「事故防止の対策について」（18日）
5月	企業主導型保育所視察見学：有限会社みんなの家（8日） 平成28年度決算監事会（23日） 企業主導型保育事業に係る打ち合わせ：菅原設計事務所（15日、26日）
6月	社会福祉法人春圃会理事会（1日） 小泉デイサービスセンター改修に係る打ち合わせ：気仙沼市高齢介護課（6日） 企業主導型保育事業に係る打ち合わせ：菅原設計事務所（2日、9日、14日） 社会福祉法人春圃会評議員会（22日） 社会福祉法人春圃会理事会（22日）
7月	気仙沼本吉地区介護事業所研修会に係る打合せ：㈱福祉工房（6日） 内部牽制提案「施設内のレイアウト及び装飾について」（11日） 事業推進課独自勉強会（19日）「企画・立案について」 企業主導型保育事業に係る打ち合わせ：菅原設計事務所（14日）
8月	社会福祉法人春圃会理事会（21日、31日） 企業主導型保育事業（整備費）助成金申請（21日）
9月	企業主導型保育事業に係る打合せ：菅原設計事務所、本吉総合支所建設課（4日）
10月	企業主導型保育事業に係る打合せ：菅原設計事務所（23日）

11月	<p>企業主導型保育事業建築工事に係る入札 (21日)</p> <p>社会福祉法人春圃会理事会 (21日)</p> <p>企業主導型保育事業に係る安全祈願祭 (28日)</p> <p>企業主導型保育事業に係る打合せ：菅原設計事務所 (29日)</p>
12月	<p>企業主導型保育事業に係る打合せ：菅原設計事務所、有限会社中館工務店、株式会社ガイアート (5日)</p> <p>企業主導型保育事業に係る打合せ：菅原設計事務所 (8日)</p> <p>宮城県社会福祉法人経営労務管理改善支援事業補助金申請 (15日)</p> <p>企業主導型保育事業に係る定例会 (15日、25日)</p> <p>宮城県事業所内保育施設設置促進事業費補助金申請 (26日)</p>
1月	<p>企業主導型保育事業に係る定例会 (13日)</p> <p>内部牽制提案「転倒・転落・誤嚥事故についての対策」(16日)</p> <p>企業主導型保育事業に係る打合せ：菅原設計事務所、有限会社中館工務店 (25日)</p>
2月	<p>春圃苑託児所（前倒し事業）に係る立ち入り調査：気仙沼保健福祉事務所母子・障害班 (13日)</p> <p>社会福祉法人春圃会理事会 (15日)</p> <p>企業主導型保育事業に係る打合せ：(19日)</p> <p>内部牽制提案「裁量の範囲の確認と統一について」(21日)</p> <p>企業主導型保育事業に係る打合せ：菅原設計事務所、有限会社中館工務店 (27日)</p>
3月	<p>企業主導型保育事業に係る打合せ：菅原設計事務所、有限会社中館工務店 (6日)</p> <p>社会福祉法人春圃会理事会 (19日)</p> <p>しゅんぼえんの保育所入所（予定）児選考委員会 (20日)</p> <p>企業主導型保育事業に係る防火対象物使用開始時検査：気仙沼消防署本吉分署 (28日)</p>

4. 研修会・会議等への参加状況(事業推進課)

NO. 1

月日	研修会・会議の内容	主催者	出張者	場所
4.21	名刺交換会	気仙沼市介護サービス法人連絡協議会	成瀬 武	気仙沼市
6.12	宮城県事業所内保育施設設置促進事業費補助金説明会	宮城県保健福祉部子育て支援課	成瀬 武	仙台市
8.4	安全運転管理者研修	宮城県安全運転管理者協会	成瀬 武	気仙沼市
9.7-8	東北ブロック老人福祉施設研究会議	東北ブロック老人福祉施設協議会	成瀬 武	盛岡市
2.7	平成29年度宮城県老人福祉施設協議会実践研究発表会	宮城県老人福祉施設協議会	成瀬 武	仙台市

3. 生活支援第1課

1. 利用者様の意向を尊重したサービスの提供について

サービスの提供に当たっては、経営理念に掲げられている利用者様の意思を尊重し、自己決定の原則に基づく施設サービスの提供に努めました。

今年度も「家族面談」を行い、施設ケアプラン、機能訓練、栄養ケアマネジメント及び口腔ケアの内容等について確認のうえ同意をいただくとともに、看取り介護に対するお考えや、苑に対する意見要望等もお聞かせいただきました。

2. 利用実績について

今年度の長期利用者様の平均介護度は4.2（前年度4.2）、短期利用者様の平均介護度は2.7（前年度3.0）で、長期利用者様においては数字上の介護度に変化はなく、短期利用者様の介護度に多少変化が見られました。また、稼働率は、長期利用は96.7%（前年度99.8%）、短期利用は112.9%（前年度113%）、長短を合わせ99.3%（前年度102%）となり、入院者等による空床が発生致しました。また、予約管理については、退居者発生後の空床期間の短縮に努めました。

3. 自立支援に向けた施設サービスについて

苑における施設サービスは、利用者様が自立して生活していた在宅時と同様の日常生活を継続できるよう支援するものです。従って、利用者様お一人おひとりが有する機能や能力の回復、維持及び向上に努め、自立支援を基本とした施設サービスの提供に努めました。

4. 利用者様への担当制について

今年度においても、利用者様の尊厳ある日常生活の確立、利用者様本位の総合的・全人的サービスの提供、及び質の高い個別サービスを提供し、利用者様の自立した豊かな生活の実現を目指して担当制を継続しました。

担当制は、担当職員が入居段階から関わり、利用者様の個性・生活環境・職業・趣味及び歩まれた人生等について、「生活歴把握シート」・「宮城県版アセスメントシート151・課題検討シート」を活用して情報収集を行いました。多職種が緊密に連携しながら、担当者会議に参加し、それぞれの専門性を生かすことで個別ケアを充実させ、介護支援専門員と連携して導き出した課題にご家族様のご意向を加え、更に自己決定の原則に基づく質の高いケアプランの作成に努めました。

5. 家族交流会の実施について

前年度に引き続き、利用者様とご家族様と職員との関係性の構築、ご家族様同士の交流、これにご家族様の支援のあり方を考えていただく機会となるよう「家族交流会」を3回開催致しました。利用者様からも、ご家族様からも、好評の声が多く聞かれ、中には待ち望んでいたという声もございました。利用者様にはこれまで以上に満足していただけることが生きる喜びとなり、ご家族様には安心して苑に介護を任せていただき、ご家族様と苑との信頼関係が深まるよう、次年度も開催を継続していきたいと考えております。

6. 業務改善に向けた取組みについて

(1)介護ロボット「眠りスキャン」の活用について

「眠りスキャン」を活用して、体動（寝返り、呼吸、心拍など）を測定し、睡眠状態を把握しております。このことによりケア方法を見直し、スタッフの業務負担を軽減し、利用者様の生活習慣の改善などにも取り組みました。

7. 各種設備備品の導入について

(1)特殊浴槽の更新について

宮城労働局の介護福祉機器助成制度による助成金を活用し、長年活用してきた特殊浴槽設備一式を最新の設備に更新致しました。

(2)介護ロボット「眠りスキャン」の導入について

宮城県の介護ロボット導入支援事業による補助金を活用し、「眠りスキャン」5台を導入致しました。「眠りスキャン」を活用することで、ベッド上で休まれている利用者様の体動（寝返り、呼吸、心拍など）を測定し、睡眠状態の把握も容易になりました。このことにより、ケア方法の見直し、スタッフの業務負担の軽減、利用者様の生活習慣の改善などにも繋げてまいります。

8. 生活支援第1課、第2課合同交流会などについて

(1)交流会について

生活支援第1課と生活支援第2課の入居者様方の交流する場を設け、夏には夏祭り、バーベキュー、花火見学、秋には敬老会、紅葉見学、冬にはクリスマス会、年越しには餅つきと四季を感じていただく行事を開催し、生活支援第1課と生活支援第2課の入居者様方の交流を図りました。

(2)「かまどでごはん」について

利用者様から「かまどで炊いたご飯が食べたい」との声があり、嘗ての食生活を回想していただくことで、利用者様のニーズに応えるとともに、ご家族にも来苑していただき、利用者様と食事を共にしながら、ご家族との良好な関係の維持・構築を目的に実施しました。平成30年度も継続して開催致します。

9. 自立支援に向けた取組みについて

(1)介護力向上への取組みについて

水分摂取の徹底、常食化への取り組み、歩行練習、下剤の廃止、認知症状改善への取り組みなどを法人全体に周知徹底し、介護度の改善と自立支援に向けてのケアに努めました。運動・水分摂取・食物繊維の摂取のバランスを見直すことで、歩行動作の改善だけでなく、便秘の改善にも顕著な成果が見られました。

(2)音楽療法教室の開催について

前年度に続き、音楽療法士佐藤香里先生に來苑していただき、月3回の「音楽療法教室」を開催しました。歌うことや楽器を演奏することで、普段とはまた違った生きいきした表情や、活動に積極性が見られるなど効果が表れております。

(3)口腔ケアについて

歯科衛生士を採用したことにより、介護職員が日常的に口腔ケアに関し助言や指導を受けられるようになりました。口腔ケアの具体的な取り組みとしては、うがい・歯磨き、義

歯洗淨等口腔内の清潔保持を徹底し、また、昼食前の嚥下体操「パタカラ体操」を実践し、誤嚥性肺炎の予防にも努めました。

また、月2回来苑して下さる囑託歯科医師猪苗代盛昭先生のご指導を受け、介護力向上委員会が中心となり、摂食・嚥下機能の低下予防にも取り組み、常食化の移行へ向けた義歯の作成、義歯調整にも積極的に取り組みました。

(4)入浴ケアについて

入浴ケアは、利用者様が心身ともにリラックスして入浴タイムをお過ごしいただくとともに、身体の清潔保持に努め、皮膚疾患や褥瘡の予防に努めました。

(5)排泄ケアについて

排泄ケアは、介護力向上講習会が目指すオムツゼロに向けた取り組みを継続しました。今年度は特に、利用者様に適った排泄ケアをアセスメントから導きだして取り組みました。介護度が重く、ベッド上で排便している方もおりますが、排泄ケアは利用者様の尊厳に関わるケアマネジメントでもありますので、今後もオムツゼロに向けた取り組みを行ってまいります。

(6)看取りケアについて

今年度は6人の利用者様を苑でお見送りさせていただきました。ご家族様とは入居時をはじめ、家族面談の際などにも、必ず看取り期を迎えた際の話し合いをしております。利用者様、ご家族様が苑での看取りを望まれた場合は、そのご意向に沿った終末期を過ごしていただけるよう多職種が連携し、施設での看取りを行わせていただいております。

今後も、利用者様の意思の尊厳、ご家族様の思いを大事にし、囑託医師、市立本吉病院との連携を図り、生活支援第1課、看護課、栄養管理課等の関係課連携の下に、利用者様の穏やかな旅立ちを支えてまいります。

生活相談員（相談業務）報告書

1. 入居検討委員会の運営について

入居検討委員会は、利用者様決定の過程の透明性・公平性を確保するとともに、施設利用を円滑に実施することを目的とし、外部委員2人を含めて設置した苑内組織です。

介護者が共働きにより日中不在となる方や、入院中の方で退院後の在宅生活が困難な方の申込が多くあります。今年度は早期に利用を希望される申込者が多く、殆どの方は複数の施設に申込みをされている状況でした。

2. 移動図書館の開館について

気仙沼市本吉図書館のご協力の下、年間の巡回日程を組み、月1回の移動図書館を苑内で開館致しました。利用者様方が好んで読まれるような図書を用意していただき、利用者様はじめ小泉デイサービスセンターの利用者様、それに職員への貸出しも行いました。

3. 理髪及び移動販売について

利用者様の理髪は、小泉地区の森谷理容所様が月1回月曜日に来苑し、廉価な料金で整髪していただき、利用者様の整容とリフレッシュを図りました。また、津谷地区のまるげん様にご協力をいただき、衣類等の移動販売を年2回実施致しました。

4. 相談業務の充実について

ご家族様方には、利用者様と離れて暮らしておられるので、利用者様の苑におけるご様子、健康状態、今後のケアの方向性等について遅滞なくお伝えし、心身の状態の情報を共有することにより、苑とご家族様との信頼関係が深まるよう努めました。

5. 実習生の受入れについて

本会の社会的使命の一つとして有為な福祉人材の育成があります。今年度も各種専門学校の要請に応じ、将来、介護職への就労を目指している方や、福祉教科単位取得を目指す者等々の実習や体験学習、更には教科履修と取得のための実習生を要請に応じて受入れました。

6. 小中学校との交流について

旧本吉町内の小中学校から、学習の一環としての施設訪問要請を受け入れ、利用者様と児童・生徒との交流会を開催致しました。利用者様方に喜んでいただくとともに、児童・生徒には、老人介護福祉施設の状況や介護職員の仕事について、理解を深めていただく絶好の機会となりました。

7. 入居申込状況について

平成30年3月末における利用申込状況は総数で171人。うち男性63人、女性108人となっており、申込者の平均介護度は3.5となっております。また、本苑のみの入居申込者は38人と全体の22.2%となっております。

利用申込者からは、随時電話等による聴き取り調査を実施したほか、往復はがきで、施設利用の申込の可否についての状況把握も行いました。

8. 施設介護サービス

(1) 長期入居者の状況

単位：人

区分		月末入居者数	性別		保険者		入居者					退居者							
年度	月		男性	女性	気仙沼市	南三陸町	在宅	病院	老健	施設	小計	家庭復帰	入院 協力病院 その他	他施設へ 転出	死亡 病院	施設	小計		
平成29年度	4	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	5	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	6	50	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1		
	7	50	0	2	2	0	1	0	1	0	2	0	0	1	0	2	3		
	8	50	1	1	2	0	1	0	1	0	2	0	1	0	1	0	2		
	9	50	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0		
	10	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	11	50	0	2	2	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	1	2		
	12	50	0	3	2	1	0	2	1	0	3	0	1	0	0	2	3		
	1	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	2	50	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1		
	3	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計		600	1	11	11	1	0	4	2	5	1	12	0	2	0	1	3	6	12

(2) 入居者の年齢、性別及び入居期間別状況 (平成30年3月31日現在)

単位：人

区分		入居者数	入居期間						
歳	性別		14日以内	15日 ~1カ月未満	1カ月 ~3カ月未満	3カ月 ~6カ月未満	6カ月 ~1年未満	1年 ~2年未満	2年以上
~64	男	0							
	女	0							
	計	0	0	0	0	0	0	0	0
65~69	男	0							
	女	0							
	計	0	0	0	0	0	0	0	0
70~74	男	0							
	女	0							
	計	0	0	0	0	0	0	0	0
75~79	男	1							1
	女	2					1		1
	計	3	0	0	0	0	1	0	2
80~84	男	1							1
	女	4				1			3
	計	5	0	0	0	1	0	0	4
85~89	男	1							1
	女	14			1		1	4	8
	計	15	0	0	1	0	1	4	9
90~	男	2					1		1
	女	25				3	3	1	18
	計	27	0	0	0	3	4	1	19
合計	男	5					1		4
	女	45			1	4	5	5	30
	計	50	0	0	1	4	6	5	34
	男 女 平均	平均年齢	86.2歳 90.1歳 89.7歳	平均入所期間	72.4ヶ月 46.2ヶ月 48.8ヶ月	最高齢者	100歳 女性		

(3) 面会状況 (延人数)

単位:人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
面会	174	220	147	126	185	185	131	216	199	204	69	111	1,967

(4) 外出・外泊状況

単位:人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外出	3	1	1	2	2	1	2	0	0	0	0	0	12
外泊	1	6	5	8	8	6	4	4	4	2	2	0	50

(5) 短期入所生活介護

区分		実人数 (人)	延人数 (人)	利用率 (%)	最低 利用者 人数	最高 利用者 人数	保 険 者		
年度	月						気仙沼市	南三陸町	岩手県
平成29年度	4	46	333	111.0	10	12	45	1	
	5	49	331	106.8	9	12	45	4	
	6	51	322	107.3	9	12	48	3	
	7	53	411	132.6	10	16	50	3	
	8	54	406	131.0	10	15	52	2	
	9	52	330	110.0	8	12	52	1	
	10	54	344	111.0	8	13	53	1	
	11	53	354	118.0	8	14	51	2	
	12	65	374	120.6	10	14	60	4	1
	1	54	317	102.3	9	12	49	4	1
	2	46	290	103.6	9	12	43	2	1
	3	54	310	100.0	9	11	50	3	1
合計		631	4122	112.9	109	155	598	30	4

(6) 日常生活自立度 (長期入居者)

① 認知症高齢者の日常生活自立度

(平成30年3月31日現在)

区分 性別	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	IV	M	合計
男性	0人	1人	0人	1人	2人	1人	0人	0人	5人
女性	0人	0人	3人	5人	11人	1人	24人	1人	45人
合計	0人	1人	3人	6人	13人	2人	24人	1人	50人

② 障害高齢者の日常生活自立度

区分 性別	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男性	0人	0人	2人	0人	0人	3人	0人	0人	5人
女性	0人	0人	3人	1人	4人	26人	0人	11人	45人
合計	0人	0人	5人	1人	4人	29人	0人	11人	50人

9. 各丁目行事

	内 容		内 容
4 月	お花見ドライブ 利用者様外出支援	10 月	かまどカフェ、さんま焼き 音楽会、藤間信乃輔先生舞踊会 おしゃれの日 衆議院選挙期日前投票
5 月	音楽会 母の日行事、手作りおやつ、メーキャップ教室 一泊旅行（1丁目）、白寿を祝う会（1丁目） かまどカフェ	11 月	裏千家淡交会堀田社中様お茶会 調理の日、紅葉ドライブ、映画鑑賞
6 月	民謡教室 父の日行事、調理の日 一泊旅行（2丁目）、苑内販売 かまどカフェ	12 月	クリスマス忘年会、しめ縄づくり 映画鑑賞 利用者様一時帰宅（3丁目）
7 月	夏祭り、七夕会 白寿祝い授与式（1丁目） ギター演奏会観賞	1 月	年頭の挨拶・餅つき・カルタ、書初 手作りおやつ、おしゃれの日
8 月	盆供養 流しそうめん（3丁目）、スイカ割り 花火大会、かまどカフェ	2 月	節分豆まき・レクリエーション バレンタインデーお茶会（手作りおやつ・2丁目）
9 月	敬老会・カラオケ 利用者様外出支援 一泊旅行（3丁目） 二胡演奏観賞	3 月	彼岸供養・マーチングバンド ひな祭り、さくら餅づくり
定 例 行 事	誕生会・音楽療法・民謡教室・リズム民謡教室		

10. 研修会・会議等への参加状況

No. 1

月日	研修会・会議の内容	主催者	出張者	場所
4.6-7	新任職員研修	宮城県老人福祉施設協議会	鈴木 柊斗	仙台市
4.6-7	新任職員研修	宮城県老人福祉施設協議会	菊田 美侑	仙台市
4.11	本吉病院医療連携研修会(新生病院での緩和ケア)	市立本吉病院	小野寺 治	気仙沼市
4.11	本吉病院医療連携研修会(新生病院での緩和ケア)	市立本吉病院	佐藤圭一郎	気仙沼市
4.11	本吉病院医療連携研修会(新生病院での緩和ケア)	市立本吉病院	及川 善宣	気仙沼市
4.11	本吉病院医療連携研修会(新生病院での緩和ケア)	市立本吉病院	鈴木 柊斗	気仙沼市
4.11	本吉病院医療連携研修会(新生病院での緩和ケア)	市立本吉病院	菊田 美侑	気仙沼市
4.17	摂食嚥下に関する研修	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	千葉 美香	気仙沼市
4.17	摂食嚥下に関する研修	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	添田 みき	気仙沼市
4.17	摂食嚥下に関する研修	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	村上美千代	気仙沼市
4.17	摂食嚥下に関する研修	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	小野寺理実	気仙沼市
4.17	摂食嚥下に関する研修	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	鈴木 孝浩	気仙沼市
4.27	新任職員研修	宮城県老人福祉施設協議会	鈴木 柊斗	仙台市
4.27	新任職員研修	宮城県老人福祉施設協議会	菊田 美侑	仙台市
5.8	摂食嚥下に関する研修	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	鈴木 孝浩	気仙沼市
5.17	宮城県介護職員合同入職式	宮城県介護人材確保協議会	鈴木 柊斗	宮城県
5.17	宮城県介護職員合同入職式	宮城県介護人材確保協議会	菊田 美侑	宮城県
5.24	新任職員研修	宮城県老人福祉施設協議会	鈴木 柊斗	仙台市
5.24	新任職員研修	宮城県老人福祉施設協議会	菊田 美侑	仙台市
5.25-26	ゆめふくらむ温泉旅行	春圃苑生活支援第1課	小山由紀子	一関市
5.25-26	ゆめふくらむ温泉旅行	春圃苑生活支援第1課	大原 初郎	一関市
5.30	本吉病院医療連携研修会(医療のプロフェッショナルとは)	市立本吉病院	佐藤圭一郎	気仙沼市
5.31	新任職員研修	宮城県老人福祉施設協議会	鈴木 柊斗	仙台市
5.31	新任職員研修	宮城県老人福祉施設協議会	菊田 美侑	仙台市
6.2	気仙沼圏域介護職員合同入職式	気仙沼圏域介護人材確保協議会	鈴木 柊斗	大崎市
6.2	気仙沼圏域介護職員合同入職式	気仙沼圏域介護人材確保協議会	菊田 美侑	大崎市
6.12-16	宮城県認知症介護実践者研修	宮城県介護研修センター	村上美千代	大崎市
6.12-16	宮城県認知症介護実践者研修	宮城県介護研修センター	尾形 理実	大崎市
6.22	新任職員研修	宮城県老人福祉施設協議会	鈴木 柊斗	仙台市
6.22	新任職員研修	宮城県老人福祉施設協議会	菊田 美侑	仙台市
6.22-23	ゆめふくらむ温泉旅行	春圃苑生活支援第1課	佐藤 孝之	一関市
6.22-23	ゆめふくらむ温泉旅行	春圃苑生活支援第1課	小野寺淑枝	一関市
6.27-28	ひといき温泉旅(ショートご家族)	春圃苑生活支援第1課	木村 浩昭	花巻市
6.27-28	ひといき温泉旅(ショートご家族)	春圃苑生活支援第1課	尾形 理実	花巻市
7.10-14	宮城県認知症介護実践リーダー研修	宮城県	千葉 昌浩	大崎市
7.20	業務改善に関する研修	お茶の水ケアサービス学院	岩渕 達也	仙台市
7.20	看取り援助研修	宮城県介護研修センター	及川 善宣	大崎市
7.24-27	宮城県認知症介護実践リーダー研修	宮城県	千葉 昌浩	大崎市
7.24-26	宮城県喀痰吸引基本研修	宮城県社会福祉協議会	佐藤 孝之	仙台市
7.24-27	宮城県認知症介護実践リーダー研修	宮城県	千葉 昌浩	大崎市
7.24-26	宮城県喀痰吸引基本研修	宮城県社会福祉協議会	佐藤 孝之	仙台市
7.25	介護支援専門員情報交換会	南三陸町	小野寺 治	南三陸町
8.16-18	宮城県喀痰吸引基本研修	宮城県社会福祉協議会	佐藤 孝之	仙台市
8.4	コミュニケーション技術研修	宮城県介護研修センター	白井 浩司	大崎市

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
8. 4	コミュニケーション技術研修	宮城県介護研修センター	鈴木 孝仁	大崎市
8. 7-8	新任職員研修	宮城県・宮城県社会福祉協議会	鈴木 柊斗	仙台市
8. 7-8	新任職員研修	宮城県・宮城県社会福祉協議会	菊田 美侑	仙台市
9. 4-8	宮城県認知症介護実践者研修	宮城県	三浦真理子	大崎市
9. 13-16	宮城県喀痰吸引基本研修	宮城県社会福祉協議会	佐藤 孝之	仙台市
9. 22	宮城県認知症介護基礎研修	宮城県	武田 真歩	気仙沼市
9. 22	宮城県認知症介護基礎研修	宮城県	鈴木 柊斗	気仙沼市
9. 22	宮城県認知症介護基礎研修	宮城県	菊田 美侑	気仙沼市
9. 28-29	ゆめふくらむ温泉旅行	春圃苑生活支援第1課	千葉 昌浩	一関市
9. 28-29	ゆめふくらむ温泉旅行	春圃苑生活支援第1課	武田 真歩	一関市
9. 29	宮城県喀痰吸引基本研修	宮城県社会福祉協議会	佐藤 孝之	仙台市
10. 2-6	宮城県認知症介護リーダー研修	宮城県	佐藤圭一郎	大崎市
10. 7	認知症の人の食事に関する研修	日総研	鈴木 孝浩	仙台市
10. 7	認知症の人の食事に関する研修	日総研	岩渕 達也	仙台市
10. 16-19	宮城県認知症介護リーダー研修	宮城県	佐藤圭一郎	大崎市
10. 20	介護支援専門員情報交換会	南三陸町	小野寺 治	南三陸町
10. 25	宮城県喀痰吸引基本研修	宮城県社会福祉協議会	佐藤 孝之	仙台市
10. 25	気仙沼地区介護職員実践研修	東北福祉大	岩渕 達也	気仙沼市
11. 1	福祉施設見学	宮城県老人福祉施設協議会	岩渕 達也	山形県
11. 21	気仙沼地区介護職員実践研修	東北福祉大	岩渕 達也	気仙沼市
11. 25	子ども食堂立ち上げ講座	宮城県子ども食堂立ち上げ支援事業ネットワーク	小野寺 治	石巻市
12. 8	気仙沼圏域介護新人職員交流会	気仙沼圏域介護人材確保協議会	鈴木 柊斗	気仙沼市
12. 8	気仙沼圏域介護新人職員交流会	気仙沼圏域介護人材確保協議会	菊田 美侑	気仙沼市
12. 12	食べるための口腔ケアと介助方法研修	本吉病院	小野寺淑枝	気仙沼市
12. 15	気仙沼地区介護職員実践研修	東北福祉大	岩渕 達也	気仙沼市
12. 15	南三陸町摂食嚥下セミナー	南三陸町	小野寺 治	南三陸町
12. 15	南三陸町摂食嚥下セミナー	南三陸町	畠山さおり	南三陸町
12. 15	南三陸町摂食嚥下セミナー	南三陸町	三浦真理子	南三陸町
12. 15	南三陸町摂食嚥下セミナー	南三陸町	今野 貞子	南三陸町
12. 19	宮城県認知症介護リーダー研修	宮城県	佐藤圭一郎	大崎市
12. 19	気仙沼圏域認知症ケア向上研修	宮城県気仙沼保健福祉事務所	小野寺 治	気仙沼市
1. 16	摂食嚥下と嚥下食についての研修	ニュートリ株式会社	※1	春圃苑
1. 19	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会定例会	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	鈴木 孝浩	気仙沼市
1. 30	多数傷病者発生時の対応研修	市立本吉病院	佐藤圭一郎	気仙沼市
2. 14	見守りセンサーの取り扱い研修	パラマウントベッド	※2	春圃苑
2. 23	カントリーミーティング	宮城県老人福祉施設協議会	佐藤 孝之	仙台市
2. 27	本吉病院医療連携研修会(これからの本吉地区の医療)	市立本吉病院	小野寺 治	気仙沼市
2. 27	本吉病院医療連携研修会(これからの本吉地区の医療)	市立本吉病院	佐藤圭一郎	気仙沼市
2. 27	本吉病院医療連携研修会(これからの本吉地区の医療)	市立本吉病院	佐藤 孝之	気仙沼市
3. 20	介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所	小野寺 治	気仙沼市
3. 20	介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所	佐藤圭一郎	気仙沼市
3. 20	介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所	齋藤 正人	気仙沼市

※1	及川善宜・三浦真理子・白井浩司・鈴木孝浩・武田真歩・鈴木柊斗
※2	小野寺治・佐藤圭一郎・佐藤孝之・村上美千代・小山由紀子・三浦真理子・菊田美侑 岩淵達也 小野寺淑枝・鈴木孝浩・藤田美瑞穂・畠山さおり・添田みき・武田真歩 鈴木柊斗・尾形理実

4. 生活支援第2課

1. 利用者様のご意向を尊重したサービス提供について

サービスの提供に当たっては、事業計画の基本方針に定める『和・なごみ』『希・のぞみ』『彩・いろどり』『憩・いこい』を大切に、施設に入居されても、入居前と同様の暮らしが可能な限り継続できるように配慮し、利用者様の尊厳ある日常生活の確立を目指して取り組みました。

また、全国老協が進める科学的介護の実践による利用者様のQOL(生活の質)の向上、及びサービスの質向上を目指し、自立した生活を送っていただけるよう努めました。

2. 利用実績について(平成30年3月31日現在)

生活支援第2課は1ユニット10人の2ユニット(田東通り、御嶽通り)を運営しております。また、ショートステイは、空床利用型となっており、利用者様の入院等でベッドが一時的に空いた場合、利用できることとなっております。

今年度の平均介護度は、長期入居者様・ショートステイ利用者様の合算で4.2(前年度4.1)、稼働率は99.5%(前年度比0.1%増加)となりました。ショートステイ利用者様は実人数で44人、延463人のご利用がありました。

3. 外出支援について

今年度は利用者様との一泊旅行「湯ったりくつろぎの温泉旅行」から始まり、お花見、外食、ショッピング、ドライブなど、さまざまな外出支援を行い、利用者様のQOL(生活の質)の向上に努めました。その他にも、苑に入居される以前から利用されていた美容院への送迎や、親戚宅で行われた新年会への参加など、施設に入居された後も、住み慣れた地域との関わりが途切れることのないよう支援致しました。定期的にご自宅への外泊を希望された方への対応なども実施しており、ご本人やご家族様にも喜ばれました。

4. 「家族交流会」の開催について

生活支援第2課だけでなく施設・事業所全体で、円滑な介護保険事業を運営するには、利用者様のご家族様との良好な関係の構築が大切と考えております。

今年度は、田東通りユニットと御嶽通りユニット合同で「家族交流会」を開催し、両ユニットで24名と大勢のご家族様の参加となりました。交流会の内容は、職員紹介から始まり、その後利用者様、ご家族様、職員が一緒になって、居室やリビング等の清掃を行い、行事終了後はユニット毎に別れ、鍋を囲みながら会食を行いました。ご家族様と職員との懇親・交流だけでなく、ご家族様同士で交流を深めることができ、貴重な情報交換の機会ともなりました。

5. 看取りへの取組みについて

今年度も、利用者様を看取りケアによってお見送り致しました。「最期の時は住み慣れた場所で」というご意向に沿い、最期までお好きなもの食べていただき、顔見知りのご利用者様や職員に囲まれての看取りに対し、ご家族様も喜ばれ、職員も充足感を得ることができました。今後も、利用者様の尊厳に十分配慮しながら、最期の時まで、その人らしく、安心し

で快適な生活が送れるように支援してまいります。

6. 実践研究発表について

宮城県老協主催の実践研究発表会に参加し、「職種の壁を越えて～チームワークの向上を目指して～」と題して発表致しました。発表は、利用者様の生活を全職種が同じ目線で考えていくことで、より良いケアが提供できるのではないかと考え実践した内容です。同一ユニットで働いていても、他職種の仕事の内容が中々見えない、ということが課題となっており、その原因を明らかにするため、他職種への同行研修、ミーティングの実施、職員へのアンケート等を実施したことで、他職種の仕事の内容や専門性を理解することができました。このような取り組みは、チームケアを進める上で不可欠と考え、今後も継続してまいります。

7. 運営推進会議の開催について

運営推進会議の設置と開催は、地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準に定められ、地域に開かれた運営の確保と、サービスの質向上に繋げることを狙いとして義務付けられているものです。運営推進会議では、施設の運営状況を会議でご報告して評価を受け、また、運営推進会議構成員から必要な要望や助言等をいただくこととなっております。

運営推進会議の主な開催状況は、次のとおりです。ご指摘事項はございませんでした。

(1)開催回数：6回

(2)主な報告内容

- ・入居者様の動向（年齢、平均介護度、入退居状況）
- ・入居者様の様子（生活の様子、活動時の様子、介護事故、ヒヤリハット関係）
- ・事業運営状況（職員動向、研修、出張、各種申請関係等）

8. 中島カフェ「和～なごみ～」の開催について

生活支援第2課の重点目標に掲げている、地域とのつながりを感じていただける場の提供ということで、今年度4月から毎月第3木曜日を定例日として、2課の田東通りリビングを会場にして、中島カフェ「和～なごみ～」を開催致しました。利用者様、ご家族様、地域の方々を対象としご参加していただき、日本赤十字奉仕団四ツ葉会様にボランティアをお願いし、何種類か準備したデザートや、お好きな飲み物を選んでいただく「カフェ」の形式で開催致しました。

何年かぶりに友人に会えたと喜ばれていた利用者様、苑に入居された後は中々会う機会がなかったが、元気な顔が見られて嬉しかったと話されていた地域の方など、この「カフェ」を通して沢山の笑顔を見ることができました。

9. 入居者状況

(1) 長期入居者の状況

単位：人

区分		月末入居者数	性別		保 険 者 気仙沼市	入居者					退居者							
年度	月		男性	女性		在宅	病院	老健・特養	GH	その他	小計	家庭復帰	入院 協力病院 その他	他施設へ転出	死亡 病院	施設	小計	
平成29年度	4	20	7	13	20					0						0		
	5	20	8	12	20	1				1				1		1		
	6	20	8	12	20					0						0		
	7	19	7	12	19					0				1		1		
	8	20	8	12	20			1		1						0		
	9	20	8	12	20					0						0		
	10	19	7	12	19					0				1		1		
	11	19	7	12	19	1	1			2			1	1		2		
	12	20	7	13	20		1			1						0		
	1	20	7	13	20			1		1				1		1		
	2	20	6	14	20			1		1				1		1		
	3	20	6	14	20					0						0		
合計		237	86	151	237	2	2	3	0	0	7	0	0	0	1	3	3	7

(2) 入居者の年齢、性及び入居期間別状況（平成30年3月31日現在）

単位：人

区 分	入居者数	入 居 期 間						
		14日以内	15日 ～1ヵ月	1ヵ月 ～3ヵ月	3ヵ月 ～6ヵ月	6ヵ月 ～1年	1年 ～2年	2年以上
歳 ～64	男	0						
	女	1			1			
	計	1	0	0	0	1	0	0
65～69	男	0						
	女	0						
	計	0	0	0	0	0	0	0
70～74	男	1						1
	女	0						
	計	1	0	0	0	0	0	1
75～79	男	1					1	
	女	1						1
	計	2	0	0	0	1	0	1
80～84	男	0						
	女	2		1	1			
	計	2	0	0	1	1	0	0
85～89	男	2					1	1
	女	4		1				3
	計	6	0	0	1	0	1	4
90～	男	2						2
	女	6						6
	計	8	0	0	0	0	0	8
合 計	男	6					2	4
	女	14			2	2		10
	計	20	0	0	2	2	2	14
	男女計	平均年齢	85.5歳 86.3歳 86.1歳	平均 入居期間 (ヵ月)	28.6 41.2 37.4	最高齢者	97歳 (女性)	

(3) 面会状況 (延人数)

単位: 人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	128	149	110	75	94	107	68	130	101	98	16	30	1,106

(4) 外泊状況

単位: 人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
自宅		1	1	2	2	1	1	1					9
入院	1	2	2	2	3	4	5	4	3	2	1		29

(5) 短期入所生活介護

区分		実人数 (人)	延人数 (人)	最低 利用者 人/日	最高 利用者 人/日	平均 介護度	保 険 者	
年度	月						気仙沼市	他市町村
平成 29 年度	4	2	14	1	1	3.8	2	0
	5	3	26	1	1	3.2	3	0
	6	3	23	1	2	3.1	3	0
	7	2	34	1	2	3.0	2	0
	8	4	57	1	3	3.4	4	0
	9	4	40	1	3	3.8	4	0
	10	9	109	2	5	3.9	9	0
	11	8	75	2	3	3.7	8	0
	12	4	35	1	3	3.7	4	0
	1	4	43	1	2	3.4	4	0
	2	1	7	1	1	1.0	1	0
	3	0	0	0	0	0.0	0	0
	合計		44	463	13	26	3.5	44

(6) 日常生活自立度 (長期入居者)

① 認知症高齢者の日常生活自立度

(平成30年3月31日現在)

区分 性別	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男性	人	人	人	人	2人	2人	2人	人	6人
女性	人	人	人	1人	3人	人	9人	1人	14人
合計	人	人	人	1人	5人	2人	11人	1人	20人

② 障害高齢者の日常生活自立度

区分 性別	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男性	人	人	人	3人	人	3人	人	人	6人
女性	人	人	1人	4人	1人	4人	人	4人	14人
合計	人	人	1人	7人	1人	7人	人	4人	20人

10. 行事等実施状況

	内 容		内 容
4月	開苑記念日・お花見ドライブ（町内） お買い物（片浜屋） ドライブ（南三陸町） 中島カフェ「和～なごみ～」 お花見ドライブ（町内）	10月	サンマ焼き・かまどでご飯・外泊（自宅） 自衛消防訓練・バーベキュー大会 中島カフェ「和～なごみ～」 小泉小学校5年生郊外学習 芸能鑑賞（藤間流藤間信乃輔舞踊会）
5月	お花見ドライブ（田東山）・母の日 手作り昼食（餃子・ラーメン・おはぎ） ゆったりくつろぎの温泉旅行（一関方面） 中島カフェ「和～なごみ～」 外泊（自宅）	11月	お茶会（堀田社中様） 中島カフェ「和～なごみ～」 ドライブ（志津川方面） インフルエンザ予防接種 外泊（自宅）
6月	自衛消防訓練 外出（水沢競馬場） 中島カフェ「和～なごみ～」 外泊（自宅）	12月	ユニットクリスマス会 年賀状作成 家族交流会
7月	七夕会（えんどう鮭様による実演提供） 本吉響高校花の植栽 芸能鑑賞（ギター演奏会） 春圃苑夏祭り・外泊（自宅） 中島カフェ「和～なごみ～」	1月	新年祝賀会 外出（親戚の新年会参加）
8月	かまどでご飯・盆供養 園芸・外泊（自宅） ドライブ（海風浴） 中島カフェ「和～なごみ～」	2月	節分の豆まき・結核健診 手作り昼食（海鮮丼・デザート）
9月	敬老会・外泊（自宅） 芸能鑑賞（二胡演奏会） 中島カフェ「和～なごみ～」 津谷中学校3年生向ヶ丘ボランティア体験	3月	彼岸供養 茨城県大洗高校マーチング部表敬訪問 手作り昼食（海鮮丼・ケーキ） 外出（期日前投票・美容院・外食）
定例行事	音楽療法教室・リズム民謡教室		

1 1 . 研修会・会議等への参加状況

月日	研修会内容	主催者	出張者	場所
4. 18	認知症キャラバンメイト・スキルアップ研修会	気仙沼市	三浦 浩美	気仙沼市
4. 19	新規事業に係る施設見学	春圃苑	三浦 恭子	東松島市
4. 19	新規事業に係る施設見学	春圃苑	菊田 紀瑛	東松島市
4. 21	第1回介護支援専門員情報交換会	南三陸町地域包括支援センター	千葉 和由	南三陸町
5. 8	新規事業に係る施設見学	春圃苑	三浦 恭子	名取市
5. 8	新規事業に係る施設見学	春圃苑	菊田 紀瑛	名取市
5. 8	事故予防と緊急時対応研修会	お茶の水ケアサービス学院	菅原 沙織	仙台市
5. 8	事故予防と緊急時対応研修会	お茶の水ケアサービス学院	小松 康	仙台市
5. 29～30	湯ったりくつろぎの温泉旅行	春圃苑	佐藤 成子	一関市
5. 29～30	湯ったりくつろぎの温泉旅行	春圃苑	三浦 恭子	一関市
5. 29～30	湯ったりくつろぎの温泉旅行	春圃苑	小野寺 俊	一関市
5. 29～30	湯ったりくつろぎの温泉旅行	春圃苑	佐藤 月嘉	一関市
6. 2	介護職員合同入職式	宮城県圏域介護人材確保協議会	小松 康	気仙沼市
6. 2	介護職員合同入職式	宮城県圏域介護人材確保協議会	及川 龍紀	気仙沼市
6. 12～14	ユニットリーダー研修(講義)	日本ユニットケア推進センター	高橋 優子	仙台市
6. 19～23	ユニットリーダー研修(実習)	日本ユニットケア推進センター	高橋 優子	仙台市
6. 22～23	介護福祉士養成施設実習・指導者研修	日本介護福祉士会・宮城県介護福祉士会	佐藤 成子	仙台市
6. 24	宮城県ケアマネジャー気仙沼支部総会及び記念講演会	宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部	千葉 和由	気仙沼市
6. 27	短期入所サービス研修会	気仙沼介護サービス法人連絡協議会	千葉 和由	気仙沼市
7. 6～7	介護福祉士養成施設実習・指導者研修	日本介護福祉士会・宮城県介護福祉士会	佐藤 成子	仙台市
7. 4	高齢者生活支援等推進事業セミナー	宮城県老人福祉施設協議会	三浦 浩美	仙台市
7. 12	職員旅行	友国会	小松 康	仙台市
7. 10～14	宮城県認知症介護実践リーダー研修	宮城県介護研修センター	佐藤 成子	大崎市
7. 24～27	宮城県認知症介護実践リーダー研修	宮城県介護研修センター	佐藤 成子	大崎市
7. 24～26	宮城県喀痰吸引等研修事業	宮城県	佐藤 月嘉	仙台市
7. 28	宮城県喀痰吸引等研修 基本研修	宮城県	添田 みき	仙台市
7. 28	介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所	三浦 浩美	気仙沼市
7. 28	介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所	千葉 和由	気仙沼市
8. 10	介護ロボット導入支援事業事前説明会	宮城県保健福祉部長寿社会政策課	三浦 浩美	仙台市
8. 16～18	宮城県喀痰吸引等研修事業	宮城県	佐藤 月嘉	仙台市
8. 22	宮城県認知症介護実践者研修	宮城県介護研修センター	小野寺 俊	大崎市
8. 30～9. 1	ユニットリーダー研修(講義)	日本ユニットケア推進センター	小野寺 俊	仙台市
9. 1～2	職員旅行	友国会	三浦 里香	東京都
9. 13～15	宮城県喀痰吸引等研修事業	宮城県	佐藤 月嘉	仙台市
9. 20	宮城県喀痰吸引等研修事業	宮城県	佐藤 月嘉	仙台市

9.25~29	ユニットリーダー研修(実習)	日本ユニットケア推進センター	小野寺 俊	仙台市
9.26	宮城県認知症介護実践リーダー研修	宮城県介護研修センター	佐藤 成子	大崎市
10.2	介護サービス事業者集団指導	気仙沼市	三浦 浩美	気仙沼市
10.2	介護サービス事業者集団指導	気仙沼市	千葉 和由	気仙沼市
10.2	第3回介護支援専門員情報交換会	南三陸町	千葉 和由	南三陸町
10.25	宮城県喀痰吸引等研修事業	宮城県	佐藤 月嘉	仙台市
10.25	平成29年度気仙沼地区介護職員実践研修	(株)福祉工房	三浦 里香	気仙沼市
10.31	職員旅行	友圃会	菅原 沙織	仙台市
10.31	職員旅行	友圃会	千葉 里奈	仙台市
11.1	山形県福祉施設見学	宮城県老人福祉施設協議会	佐藤 成子	山形県
11.12	東北摂食嚥下リハビリテーション研究会 第14回「地域とつなげるチームアプローチ」	東北摂食嚥下リハビリテーション研究会	三浦 恭子	仙台市
11.13~17	宮城県認知症介護実践者研修	宮城県介護研修センター	高橋 優子	大崎市
11.21	平成29年度気仙沼地区介護職員実践研修	(株)福祉工房	三浦 里香	気仙沼市
11.28	介護プロフェッショナルキャリア段位制度	一般社団法人 シルバーサービス振興会	三浦 恭子	仙台市
11.28	介護プロフェッショナルキャリア段位制度	一般社団法人 シルバーサービス振興会	三浦 里香	仙台市
12.8	気仙沼圏域介護新人職員交流会	気仙沼圏域介護人材確保協議会	及川 龍紀	気仙沼市
12.15	平成29年度気仙沼地区介護職員実践研修	(株)福祉工房	三浦 里香	気仙沼市
12.19	気仙沼圏域認知症ケア向上研修会	宮城県気仙沼保健福祉事務所	三浦 浩美	気仙沼市
12.19	気仙沼圏域認知症ケア向上研修会	宮城県気仙沼保健福祉事務所	千葉 和由	気仙沼市
12.22	職員旅行	友圃会	佐藤 月嘉	仙台市
1.10~11	職員旅行	友圃会	菊田 紀瑛	金沢市
1.22	職員旅行	友圃会	高橋 優子	仙台市
1.30	宮城県認知症介護実践者研修	宮城県介護研修センター	高橋 優子	大崎市
2.2	第4回介護支援専門員情報交換会	南三陸町	千葉 和由	南三陸町
2.7	宮城県老人福祉施設協議会実践研究発表	宮城県老人福祉施設協議会	佐藤 成子	仙台市
2.7	宮城県老人福祉施設協議会実践研究発表	宮城県老人福祉施設協議会	三浦 恭子	仙台市
2.9	宮城県ユニットケア研修	日本ユニットケア推進センター	小松 康	仙台市
3.19	食べるためのポジショニングと食事ケア	市立本吉病院	高橋優子	気仙沼市
3.19	食べるためのポジショニングと食事ケア	市立本吉病院	佐藤月嘉	気仙沼市
3.19	食べるためのポジショニングと食事ケア	市立本吉病院	菅原沙織	気仙沼市
2.23	カントリーミーティング	宮城県老人福祉施設協議会	三浦 恭子	仙台市
3.20	介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所	三浦 浩美	気仙沼市
3.20	介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所	千葉 和由	気仙沼市

5. 看護課

1. 利用者様の健康管理、重症化予防について

利用者様の安心と快適な生活を確保するため、常に健康管理に留意し、疾病の予防（早期発見・早期治療・早期ケア）に努めました。高齢である利用者様は、疾患が表面化しにくく、日常生活の小さな変化に目を向けることが重要であります。今年度も各ユニットへの担当看護師制を継続し、利用者様お一人おひとりの状態を遅滞なく把握出来るよう努めました。また、各担当看護師が持つ情報を、毎日行われるミーティングの中で共有、検討し、様々な視点で利用者様の健康状態を見つめ、その方にとってより適切なケアを見出せるよう努めました。

利用者様の健康診断は、採血、検尿、胸部レントゲン写真、心電図検査をそれぞれ年1回実施し、異常がみられる利用者様には追加検査を継続的に行い、嘱託医師と検討しながら内服薬の調整等医療ケアを見直し、重症化予防に努めました。

状態の低下が見込まれる利用者様の体調管理については、随時、嘱託医師へ指示を仰ぎ、適切な対応に努めるとともに、ご家族様とも連携しながら利用者様やご家族様の希望に沿って対応致しました。

2. 職員の健康管理について

職員の健康管理を適切に行うことが利用者様の健康の維持増進に繋がることから、職員一人ひとりの健康管理にも留意しました。35歳以上の職員（准職員含む）を対象に生活習慣病予防健診（人間ドック）を行い、その他の職員については一般健診を実施致しました。

健診結果で再検査が必要な職員に対しては、再受診の相談やアドバイスを行い、悪化防止、早期改善に努めました。

夜間勤務に従事する職員については、健康診断及び腰痛検査（年2回）を実施しました。腰痛予防対策としては、ラジオ体操を1日2回行い、日頃の体力づくりと職員の自己管理意識の向上に努めました。

3. 口腔ケアについて

嘱託歯科医師猪苗代盛昭先生には、毎月2回訪問歯科診療と口腔ケアのご指導をしていただきました。

今年度も、ケアの方法や使用する物品等について検討を重ね、改善とその周知、継続に努めました。今年度の肺炎による入院件数は、生活支援第1課4件、生活支援第2課7件と、昨年度と比べ3件減少し、肺炎発症リスクの高い利用者様が增加する中、各職員のケア技術の向上と、その成果を見ることが出来ました。今後も、歯科衛生士の指導の下、きめ細やかなケアの提供に努め、利用者様の穏やかな暮らしをお守りしていきたいと思っております。

4. 感染症防止対策について

感染症防止対策については、職員全員が同じ認識を持ち、正しい理解の下で対応できるよう職員研修会を開催し、知識の習得と、その周知・徹底に努めました。

今年度の新たな取り組みとして、流行期には、職員は基より、面会等の来苑者にも体温測定、体調確認を行い、感染源を施設内に持込まない、持込めない環境づくりの強化に努めました。また、施設的环境にあっては、蔓延をいかにして食い止めるかも重要であります。生活支

援第1課においては、施設内8か所にビニールカーテンを設置して感染経路の遮断を図り、施設全体では、1日4回(9時、11時、14時、16時)の換気を徹底して行い、全職員で感染症蔓延防止に取り組みました。

(1) インフルエンザ

インフルエンザ対策については、今年度も「インフルエンザ感染予防対策要項」に基づいた職員の意識啓発と、うがい・手洗い等を励行し、利用者様と職員にインフルエンザワクチンを接種するなど感染予防に努めました。今年度からは、嘱託医の指示の下、長期利用者様のほか、職員へも抗インフルエンザ薬の予防投与を行い、インフルエンザの発症、持ち込み、蔓延防止の強化を図りました。

平成29年12月6日長期利用者様1人、平成30年3月1日ショートステイ利用者様1人がインフルエンザを発症しましたが、蔓延防止対策を継続して行い、いずれも2人目の発症をみることなく終息致しました。

(2) ノロウイルス

ノロウイルス対策については、施設内の衛生管理を徹底し、嘔吐や下痢があった場合は、迅速・適切な処理・消毒と、ノロウイルス抗原キットで検査を行う等、マニュアルに基づいた速やかな対応に努めました。また、今年度もリスクマネジメント委員会による職員研修会(嘔吐物の処理方法等)を開催し、職員一人ひとりの意識の向上と知識の習得を図り、防止の徹底に努めました。

5. 水分ケアについて

利用者様の日常の水分摂取量を把握し、他部署と連携、情報共有を図り、脱水や尿路感染の減少に努めました。各ユニットの担当看護師が中心となり、利用者様それぞれの個別性を考慮した水分摂取方法を介護職員と模索し、苦痛なく、効果的に健康維持に繋げることが出来るよう努めました。

また、十分な水分を摂ることが困難な利用者様や、経管栄養の利用者様については、様々な種類の経口補水液を使用し、電解質バランスの維持を図りました。

6. 地域医療連携システム(EIR)について

ショートステイの利用者様については、本吉病院訪問診療がその中核となる、「地域医療介護連携支援システム(EIR)」を活用し、在宅における状態やその変化の把握に努め、サービス利用期間にあっても、安心、安全な、日常に沿ったケアの提供が出来るよう努めました。

昨年度と比して、その活用は徐々に浸透しているものの、病院との情報共有不足から、十分な情報が引き出せない、提供できないケースの存在にも気付かされており、今後も重点的に活用に努め、地域包括ケアの充実に貢献してまいりたいと考えております。

7. 看護の状況 生活支援1課

(1) 健康管理状況

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計	
光ヶ丘保養園 精神科 奥山保男先生・新階敏恭先生	診療回数合計		2	2	2	2	2	2	12	
		診療人数合計	26	25	28	33	28	29	169	
光ヶ丘保養園 内科 顔 季蘭 先生	診療回数合計		4	3	5	4	3	4	23	
		診療人数合計	25	20	37	54	23	40	199	
			10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計
光ヶ丘保養園 精神科 新階 敏恭 先生	診療回数合計		1	2	1	2	1	2	9	21
		診療人数合計	26	28	29	30	30	30	173	342
光ヶ丘保養園 内科 顔 季蘭 先生	診療回数合計		3	4	4	3	4	5	23	46
		診療人数合計	30	27	28	27	35	37	184	383

(2) 経管栄養状況

	4月			5月			6月			7月			8月			9月							
	胃	経鼻	計	胃	経鼻	計	胃	経鼻	計	胃	経鼻	計	胃	経鼻	計	胃	経鼻	計					
長期実人数	9	1	10	9	1	10	9	1	10	9	1	10	9	1	10	10	1	11					
短期実人数	2	0	2	3	0	3	3	0	3	3	0	3	3	0	3	2	0	2					
合計	11	1	12	12	1	13	12	1	13	12	1	13	12	1	13	12	1	13					
			10月			11月			12月			1月			2月			3月			合計		
胃	経鼻	計	胃	経鼻	計	胃・腸	経鼻	計	胃・腸	経鼻	計	胃・腸	経鼻	計	胃・腸	経鼻	計	胃	経鼻	計	胃	経鼻	計
長期実人数	10	1	11	9	1	10	10	2	12	10	2	12	10	2	12	10	2	12	114	16	130		
短期実人数	2	0	2	2	0	2	3	0	3	4	0	4	2	0	2	4	0	4	33	0	33		
合計	12	1	13	11	1	12	13	2	15	14	2	16	12	2	14	14	2	16	147	16	163		

(3) フォーレ留置状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
長期実人数	5	6	6	7	7	8	9	10	8	8	8	7	89
短期実人数	2	3	3	3	3	1	3	1	1	1	2	3	26
合計	7	9	9	10	10	9	12	11	9	9	10	10	115

(4) 月別通院者状況

月別	人数		疾患名
	実人数	延人数	
4月	11	18	尿路感染・血尿・腎盂腎炎・嘔吐・右肺結節・頭部打撲・左大腿痛・大腿骨骨折後経過診察・骨粗鬆症経過診察・定期栄養チューブ交換
5月	15	20	貧血・手指打撲・気管支炎・蕁疹・肺炎・足背内出血・左大腿痛・背部発赤・右大転子褥瘡・左膝骨折・定期栄養チューブ交換
6月	9	12	左胸腫瘍・嚥下障害精査・肺炎・脱水・大腿骨骨折後経過診察・ペースメーカー定期点検・右大転子褥瘡・定期栄養チューブ交換
7月	18	40	風邪・気管支炎・肺炎・脱水・誤嚥性肺炎・心不全・左乳がん・脳梗塞・右足第1指骨折・定期栄養チューブ交換
8月	8	10	誤嚥性肺炎・両下肢浮腫・意識障害・右足第1指骨折経過診察・定期栄養チューブ交換
9月	11	19	転落・転倒・高血圧・低酸素血症・発熱・頻尿・誤嚥性肺炎・摂食困難・定期栄養チューブ交換
10月	10	16	転倒・誤嚥性肺炎・前立腺肥大・尿路感染・嘔吐・血尿・栄養チューブ自己抜去
11月	15	18	肝機能障害・食欲不振・脳梗塞・転倒・嘔吐・大動脈解離・呼吸不全・気管支炎・肺炎・胃がん・打撲・乳がん経過診察・定期栄養チューブ交換
12月	11	12	胃がん経過診察・心肥大・口唇ヘルペス・右恥骨骨折・尿路感染・肺炎・脱水・ペースメーカー点検・大腿骨骨折経過診察・膀胱吻合・栄養チューブ交換
1月	8	11	嘔吐・胃部不快・右恥骨骨折後診察・てんかん発作・骨粗鬆症・乳がん経過診察・左手背裂傷・定期栄養チューブ交換
2月	10	12	胃痛・胸痛・浮腫増悪・丹毒・带状疱疹・老衰・高カリウム血症・誤嚥性肺炎・定期栄養チューブ交換
3月	10	15	左腓骨骨折・食欲不振・腎不全・脳腫瘍・尿路感染・尿管結石手術後経過診察・乳がん経過診察・定期栄養チューブ交換
合計	136	203	
平均	11.3	16.9	

(5) 月別入院者状況

月別	人数		延入院日数	疾患名
	実人数	延人数		
4月	1	2	26	褥瘡・腎盂腎炎
5月	1	2	19	左膝亀裂骨折
6月	1	2	20	肺炎
7月	8	9	137	脱水・誤嚥性肺炎・肺炎・心不全・尿路感染・左乳がん・脳梗塞
8月	1	6	103	陥凹ヘルニア・イレウス
9月	2	3	32	心不全・転落・摂食困難
10月	2	4	50	右大腿骨転子部骨折・尿路感染・消化管出血・肺炎
11月	3	5	76	急性胆管炎・脳梗塞・脳出血
12月	2	4	72	てんかん発作・尿路感染
1月	1	1	8	てんかん発作
2月	2	2	3	膀胱結石・PEG造設（未造設のまま退院）
3月	0	0	0	
合計	24	40	546	
平均	2.0	3.3	45.6	

8. 看護の状況 生活支援2課

(1) 健康管理状況

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計		
光ヶ丘保養園 精神科 奥山保男先生・新階敏恭先生			診療回数合計	2	2	2	2	2	12		
			診療人数合計	11	11	12	12	12	70		
光ヶ丘保養園 内科 顔 季蘭 先生			診療回数合計	4	3	5	4	2	22		
			診療人数合計	9	11	11	10	8	61		
			10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計	
光ヶ丘保養園 精神科 新階 敏恭 先生			診療回数合計	1	2	1	2	1	2	9	21
			診療人数合計	12	13	13	13	12	12	75	145
光ヶ丘保養園 内科 顔 季蘭 先生			診療回数合計	3	4	4	4	4	5	24	46
			診療人数合計	10	14	10	8	13	11	66	127

(2) 経管栄養状況

	4月			5月			6月			7月			8月			9月							
	胃	経鼻	計	胃	経鼻	計	胃	経鼻	計	胃	経鼻	計	胃	経鼻	計	胃	経鼻	計					
長期実人数	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2					
短期実人数	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0					
合計	1	1	2	2	1	3	2	1	3	1	1	2	2	1	3	1	1	2					
			10月			11月			12月			1月			2月			3月			合計		
長期実人数	1	0	1	1	1	2	2	0	2	3	0	3	3	0	3	3	0	3	19	7	26		
短期実人数	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5		
合計	2	0	2	2	1	3	2	0	2	3	0	3	3	0	3	3	0	3	24	7	31		

(3) フォーレ留置状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
長期実人数	2	2	2	2	2	3	2	3	3	2	2	2	27
短期実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	2	2	2	2	3	2	3	3	2	2	2	28

(4) 月別通院者状況

月別	人数		疾患名
	実人数	延人数	
4月	2	4	NGチューブ交換（定期・自己抜去）眼の痛み
5月	3	5	下痢、低血糖、心不全、肺炎、整形（定期）
6月	5	6	喘鳴、浮腫、肺炎、眼科（定期）、健診、パーキンソンによる振戦
7月	7	14	肺炎、丹毒、食欲低下、低栄養、眼科（定期）、胸水
8月	2	2	眼科（定期）、薬調整
9月	7	15	尿路感染、肺炎、食欲低下、下痢、血尿、不整脈、脱水、嘔吐、癒着性イレウス、乳癌、パーキンソンによる薬調整
10月	5	8	便秘、血便、食欲低下、尿路結石、検査、パーキンソンによる薬調整
11月	3	4	NGチューブ交換（定期）、眼科（定期）、乳癌ホルモン療法
12月	2	5	インフルエンザA、NGチューブ交換、仙骨部褥瘡、発熱、乳癌ホルモン療法
1月	4	4	窒息、血尿、湿疹、眼科（定期）
2月	3	3	乳癌ホルモン療法2名、眼科（定期）
3月	3	3	腹壁ヘルニア、肺腫瘍疑いのため精密検査、眼科（定期）
合計	46	73	
平均	3.8	6	

(5) 月別入院者状況

月別	人数		延入院日数	疾患名
	実人数	延人数		
4月	1	1	17	食欲不振
5月	2	2	30	下痢・低栄養・低血糖、肺炎
6月	1	1	4	肺炎
7月	3	3	27	肺炎、喘鳴、低栄養・胸水
8月	3	4	51	肺炎、尿路結石
9月	4	5	38	肺炎、癒着性イレウス、酸素飽和度の低下、誤嚥性肺炎
10月	4	4	72	尿路結石、肺炎
11月	4	4	67	尿路感染、尿路結石、肺炎
12月	3	3	33	老衰、脱水、尿路感染
1月	2	2	31	窒息、老衰
2月	1	1	1	老衰
3月	0	0	0	
合計	28	30	371	
平均	2.3	2.5	30.9	

14. 研修会・会議等への参加状況

月日	研修会・会議の内容	主催者	出張者	場 所
4.17	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	芳賀 広子	気仙沼市
4.17	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	及川奈津子	気仙沼市
4.19	施設見学	春圃苑	高橋 順子	東松島市
5.8	施設見学	春圃苑	芳賀 広子	登米市
5.8	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	芳賀 広子	気仙沼市
5.8	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	及川奈津子	気仙沼市
6.8	職員旅行	友圃会	尾形 裕子	仙台市
6.8	職員旅行	友圃会	阿部 峰子	仙台市
6.13	気仙沼管内栄養士会総会並びに研修会	気仙沼管内栄養士会	芳賀 広子	気仙沼市
6.28-29	職員旅行	友圃会	高橋 千恵	北海道
7.4	平成29年度高齢者生活支援等推進事業セミナー	宮城県老人福祉施設協議会	芳賀 広子	仙台市
7.10	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	芳賀 広子	気仙沼市
7.12	職員旅行	友圃会	及川あけみ	岩手県
7.12	職員旅行	友圃会	長谷川良子	岩手県
8.23	特定給食施設等調理従事者研修会	宮城県気仙沼保健所	芳賀 広子	気仙沼市
8.23	特定給食施設等調理従事者研修会	宮城県気仙沼保健所	及川奈津子	気仙沼市
8.28	平成29年度宮城県社会福祉施設職員保育所給食担当職員研修	宮城県一般社団法人 宮城県保育協議会 社会福祉法人宮城県社会福祉協議会	芳賀 広子	仙台市
8.28	平成29年度宮城県社会福祉施設職員保育所給食担当職員研修	宮城県一般社団法人 宮城県保育協議会 社会福祉法人宮城県社会福祉協議会	及川奈津子	仙台市
10.5	食中毒予防体感セミナー	ダスキンあさの	及川 京子	登米市
10.5	食中毒予防体感セミナー	ダスキンあさの	菅原紀恵子	登米市
10.5	食中毒予防体感セミナー	ダスキンあさの	芳賀みゑ子	登米市
10.5	食中毒予防体感セミナー	ダスキンあさの	長谷川良子	登米市
10.7	給食大展示会	サトー商会	芳賀 広子	仙台市
10.7	給食大展示会	サトー商会	尾形 裕子	仙台市
11.9	職員旅行	友圃会	芳賀みゑ子	岩手県

11.13	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	芳賀 広子	気仙沼市
11.13	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	及川奈津子	気仙沼市
11.14	手作りソフト食導入セミナー	株式会社コメントカトウ 仙台営業所	尾形 裕子	仙台市
11.14	手作りソフト食導入セミナー	株式会社コメントカトウ 仙台営業所	高橋 千恵	仙台市
11.24	在宅での食支援 口から食べるでつながる	大崎口から食べることを支援する会	芳賀 広子	大崎市
12.12	食べるための口腔ケアと介助方法	本吉病院	高橋 順子	本吉町
12.12	食べるための口腔ケアと介助方法	本吉病院	芳賀 広子	本吉町
12.15	誤嚥を防ぐポジショニングと食事ケア	南三陸病院	芳賀 広子	南三陸町
12.15	誤嚥を防ぐポジショニングと食事ケア	南三陸病院	及川奈津子	南三陸町
1.10 - 11	職員旅行	友圍会	芳賀 広子	石川県
1.10 - 11	職員旅行	友圍会	及川奈津子	石川県
1.10 - 11	職員旅行	友圍会	菅原紀恵子	石川県
1.22	職員旅行	友圍会	及川 京子	岩手県
2.7	宮城県老人福祉施設協議会実践研究発表会	宮城県老人福祉施設協議会	芳賀 広子	仙台市
2.7	宮城県老人福祉施設協議会実践研究発表会	宮城県老人福祉施設協議会	及川奈津子	仙台市
2.10	全国高齢者施設看護師会研修会	全国高齢者施設看護師会	芳賀 広子	仙台市
3.2	気仙沼管内栄養士会研修会	気仙沼管内栄養士会	芳賀 広子	気仙沼市
3.13	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	芳賀 広子	気仙沼市
3.13	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	気仙沼・南三陸「食べる取り組み」研究会	及川奈津子	気仙沼市

7. 春圃苑指定居宅介護支援事業所

1. 職員資質の向上について

今年度は、自立支援に繋げる適切なアセスメントを行うため、対人援助技術の向上に努めました。まず、ケアマネジャーとしての役割を確認するとともに、被保険者の生活上の支障とその原因、ご意向、自立への可能性、生活上の課題等について、適切かつ総合的に検討すること、及びケアプラン作成までの過程を重要と考えました。また、課題となっている困難事例についても、事業所内外でのカンファレンスや研修会の成果を活かすことができました。

併せて介護保険事業所や医療との連携に努め、ご利用者様にとっての自立支援を念頭に置き、在宅生活の維持継続と尊厳ある日常生活が保てるようサービスの質の確保に努めました。

更に、知識を深め、幅広く、柔軟に検討できるよう研修会へも積極的に参加致しました。

2. 運営面について

介護支援専門員一人当たりの担当件数を適正数に維持し、介護報酬加算の算定が適切に行えるように努めました。また、特定事業所加算の取得要件を満たして加算を継続し、月平均147件の給付管理と請求を行い、事業経営の健全化・安定化に努めました。今後も事業の円滑な運営と経営の健全化に向け、体制の強化充実に努めてまいります。

今年度は、主任介護支援専門員3人体制とすることが出来ました。今後も主任介護支援専門員資格を計画的に取得できるように研修計画を立て、主任介護支援専門員の役割となっている地域包括ケアシステムの構築に向けた地域づくりに向けて取り組んでまいります。

3. 就労環境の改善について

子育て世代の女性職員が多いので、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）が円滑に行えるよう年休も適宜取得し、心身に健全な状態で就労することにより、気持ちに余裕を持ち、柔軟な考えでサービスの質向上に繋がるよう努力致しました。また、業務の効率化については日々工夫し、就労時間の厳守を心掛け、就労環境の改善にも取り組みました。

4. 契約状況一覧

(新規契約)

29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1												1	1
要支援2								1					1
要介護1	2	2			1		2	1		1	2	3	14
要介護2			1	3		1							5
要介護3				1							1	1	3
要介護4	1	1						1		1			4
要介護5		1				1							2
申請中	1	2	1		2	1	1	1	4	1	3	2	19
新規数	4	6	2	4	3	3	3	4	4	3	6	7	49

(契約解除)

29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	1									1			2
要支援2									1				1
要介護1		1					3			1		1	6
要介護2												1	1
要介護3	1			1	2								4
要介護4	1	2		2			1				2		8
要介護5	1			1				1		1	1	1	6
申請中											1		1
解除数	4	3	0	4	2	0	4	1	1	3	4	3	29

5. 研修会・会議等への参加状況

(居宅介護支援事業所)

No. 1

月日	研修会・会議の内容	主催者	出張者	場所
4. 4	介護支援専門員定例会	気仙沼市南部地域包括支援センター	熊谷 京子	気仙沼市
4. 4	介護支援専門員定例会	気仙沼市南部地域包括支援センター	及川 句美	気仙沼市
4. 18	介護支援専門員定例会「事例検討」	気仙沼市南部地域包括支援センター	佐藤 由香	気仙沼市
4. 18	介護支援専門員定例会「事例検討」	気仙沼市南部地域包括支援センター	及川 孝洋	気仙沼市
4. 21	第1回介護支援専門員情報交換会	南三陸町市域包括支援センター	及川 句美	南三陸町
5. 1	介護支援専門員定例会	気仙沼市南部地域包括支援センター	大原 真理	気仙沼市
5. 1	介護支援専門員定例会	気仙沼市南部地域包括支援センター	及川 句美	気仙沼市
5. 1	介護支援専門員定例会	気仙沼市南部地域包括支援センター	及川 孝洋	気仙沼市
5. 16	介護支援専門員定例会「事例検討」	気仙沼市南部地域包括支援センター	熊谷 京子	気仙沼市
5. 16	介護支援専門員定例会「事例検討」	気仙沼市南部地域包括支援センター	及川 孝洋	気仙沼市
5. 26	南三陸町いきいき百歳体操スタッフ研修	南三陸町市域包括支援センター	大原 真理	南三陸町
5. 18- 5. 19	平成29年度介護支援専門員専門研修及び更新研修	宮城県社会福祉協議会	及川 句美	仙台市
6. 1- 6. 3	平成29年度介護支援専門員専門研修及び更新研修	宮城県社会福祉協議会	及川 句美	仙台市
6. 19	平成29年度介護支援専門員専門研修及び更新研修	宮城県社会福祉協議会	及川 句美	仙台市
6. 23- 6. 24	平成29年度介護支援専門員専門研修及び更新研修	宮城県社会福祉協議会	及川 句美	仙台市
6. 1	介護支援専門員定例会	気仙沼市南部地域包括支援センター	熊谷 京子	気仙沼市
6. 1	介護支援専門員定例会	気仙沼市南部地域包括支援センター	及川 孝洋	気仙沼市
6. 12- 6. 16	認知症介護実践者研修	宮城県介護研修センター	佐藤 由香	鹿島台町
6. 20	介護支援専門員定例会「事例検討」	気仙沼市南部地域包括支援センター	大原 真理	気仙沼市
6. 24	宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部総会及び特別記念講演会	宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部	佐藤 由香	気仙沼市
6. 24	宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部総会及び特別記念講演会	宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部	熊谷 京子	気仙沼市
6. 24	宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部総会及び特別記念講演会	宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部	及川 孝洋	気仙沼市
7. 5	介護支援専門員定例会	気仙沼市南部地域包括支援センター	佐藤 由香	気仙沼市
7. 5	介護支援専門員定例会	気仙沼市南部地域包括支援センター	大原 真理	気仙沼市
7. 5	介護支援専門員定例会	気仙沼市南部地域包括支援センター	及川 句美	気仙沼市
7. 18	介護支援専門員定例会「事例検討」	気仙沼市南部地域包括支援センター	熊谷 京子	気仙沼市
7. 18	介護支援専門員定例会「事例検討」	気仙沼市南部地域包括支援センター	及川 孝洋	気仙沼市
7. 19	平成29年度介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所	佐藤 由香	気仙沼市
7. 19	平成29年度介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所	大原 真理	気仙沼市
7. 19	平成29年度介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所	熊谷 京子	気仙沼市
7. 19	平成29年度介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所	及川 句美	気仙沼市
7. 19	平成29年度介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所	及川 孝洋	気仙沼市
7. 21	第2回介護支援専門員情報交換会	南三陸町市域包括支援センター	及川 句美	南三陸町

7. 21	第2回介護支援専門員情報交換会	南三陸町市域包括支援センター	及川 孝洋	南三陸町
7. 21	成年後見制度に係る研修会	南三陸町市域包括支援センター	及川 旬美	南三陸町
7. 21	成年後見制度に係る研修会	南三陸町市域包括支援センター	及川 孝洋	南三陸町
8. 2	介護支援専門員定例会	気仙沼市南部地域包括支援センター	佐藤 由香	気仙沼市
8. 2	介護支援専門員定例会	気仙沼市南部地域包括支援センター	大原 真理	気仙沼市
8. 2	介護支援専門員定例会	気仙沼市南部地域包括支援センター	熊谷 京子	気仙沼市
8. 22	認知症介護実践者研修	宮城県	佐藤 由香	鹿島台町
8. 31	平成29年度福祉関係者・市町村担当者のための成年後見制度活用講座	宮城県社会福祉士会権利擁護センターばあとなあ宮城	佐藤 由香	仙台市
9. 13	気仙沼市介護法人連絡協議会居宅介護支援部会研修会	気仙沼市介護サービス法人連絡協議会、気仙沼市地域包括支援センター	及川 孝洋	気仙沼市
9. 19	介護支援専門員定例会「事例検討」	気仙沼市南部地域包括支援センター	大原 真理	気仙沼市
9. 19	介護支援専門員定例会「事例検討」	気仙沼市南部地域包括支援センター	及川 旬美	気仙沼市
9. 23	平成29年度主任介護支援専門員研修	宮城県社会福祉協議会	熊谷 京子	仙台市
10. 1	平成29年度主任介護支援専門員研修	宮城県社会福祉協議会	熊谷 京子	仙台市
10. 5- 10. 6	介護保険推進全国サミットInいわぬま	岩沼市	大原 真理	岩沼市
10. 9	平成29年度主任介護支援専門員研修	宮城県社会福祉協議会	熊谷 京子	仙台市
10. 12	防災支援研修プログラム「在宅療養者の防災対策」	気仙沼市南部地域包括支援センター、宮城大学	佐藤 由香	気仙沼市
10. 13	コミュニケーション技術・対人援助技術研修2	宮城県社会福祉協議会	及川 孝洋	仙台市
10. 16- 10. 17	平成29年度主任介護支援専門員研修	宮城県社会福祉協議会	熊谷 京子	仙台市
10. 20	第3回介護支援専門員情報交換会	南三陸町市域包括支援センター	佐藤 由香	南三陸町
10. 26- 10. 28	平成29年度主任介護支援専門員研修	宮城県社会福祉協議会	熊谷 京子	仙台市
11. 2- 11. 3	平成29年度主任介護支援専門員研修	宮城県社会福祉協議会	熊谷 京子	仙台市
11. 7- 11. 8	平成29年度主任介護支援専門員研修	宮城県社会福祉協議会	熊谷 京子	仙台市
11. 17	コミュニケーション技術・対人援助技術研修3	宮城県社会福祉協議会	大原 真理	仙台市
11. 21	介護支援専門員定例会「事例検討」	気仙沼市南部地域包括支援センター	佐藤 由香	気仙沼市
11. 21	介護支援専門員定例会「事例検討」	気仙沼市南部地域包括支援センター	及川 孝洋	気仙沼市
11. 22	防災支援研修プログラム「地域で行っている防災対策の取組み」	気仙沼市南部地域包括支援センター、宮城大学	大原 真理	気仙沼市
11. 22	防災支援研修プログラム「地域で行っている防災対策の取組み」	気仙沼市南部地域包括支援センター、宮城大学	熊谷 京子	気仙沼市
11. 25	地域包括ケア市民フォーラム～おうちっていいね～	気仙沼地区地域医療委員会	及川 旬美	気仙沼市
11. 28	難聴の理解と対処	宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部	熊谷 京子	気仙沼市
12. 9	地域包括ケア市民フォーラムIn本吉～地域で考える住みやすく優しい町づくり～	気仙沼市	大原 真理	気仙沼市
12. 9	地域包括ケア市民フォーラムIn本吉～地域で考える住みやすく優しい町づくり～	気仙沼市	及川 孝洋	気仙沼市
12. 12	気仙沼・南三陸地域の介護保険施設入所に係る共通健康診断書の適用開始と個人情報保護法の視点に関する説明会	宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部	佐藤 由香	気仙沼市
12. 12	気仙沼・南三陸地域の介護保険施設入所に係る共通健康診断書の適用開始と個人情報保護法の視点に関する説明会	宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部	大原 真理	気仙沼市
12. 12	気仙沼・南三陸地域の介護保険施設入所に係る共通健康診断書の適用開始と個人情報保護法の視点に関する説明会	宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部	熊谷 京子	気仙沼市

12. 12	気仙沼・南三陸地域の介護保険施設入所に係る共通健康診断書の適用開始と個人情報保護法の視点に関する説明会	宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部	及川 旬美	気仙沼市
12. 12	気仙沼・南三陸地域の介護保険施設入所に係る共通健康診断書の適用開始と個人情報保護法の視点に関する説明会	宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部	及川 孝洋	気仙沼市
12. 12	防災支援研修プログラム「事業所で取り組む在宅療養者の防災支援」	気仙沼市南部地域包括支援センター、宮城大学	大原 真理	気仙沼市
12. 12	防災支援研修プログラム「事業所で取り組む在宅療養者の防災支援」	気仙沼市南部地域包括支援センター、宮城大学	熊谷 京子	気仙沼市
12. 14	居宅介護支援事業所管理者等連絡会	気仙沼市地域包括支援センター	佐藤 由香	気仙沼市
12. 15	平成29年度介護支援専門員実務研修実習指導者研修	宮城県	佐藤 由香	仙台市
12. 15	平成29年度介護支援専門員実務研修実習指導者研修	宮城県	大原 真理	仙台市
12. 19	介護支援専門員定例会「事例検討」	気仙沼市南部地域包括支援センター	及川 孝洋	気仙沼市
1. 15	介護支援専門員定例会	気仙沼市南部地域包括支援センター	及川 旬美	気仙沼市
1. 15	介護支援専門員定例会	気仙沼市南部地域包括支援センター	及川 孝洋	気仙沼市
1. 16	介護支援専門員定例会「事例検討」	気仙沼市南部地域包括支援センター	大原 真理	気仙沼市
1. 20	アセスメント研修会	宮城県ケアマネジャー協会	佐藤 由香	仙台市
1. 20	アセスメント研修会	宮城県ケアマネジャー協会	大原 真理	仙台市
2. 2	第4回介護支援専門員情報交換会	南三陸町市域包括支援センター	熊谷 京子	南三陸町
2. 11	アセスメント研修会	宮城県ケアマネジャー協会	熊谷 京子	仙台市
2. 16	多職種連携研修	気仙沼市南部地域包括支援センター	熊谷 京子	気仙沼市
2. 16	多職種連携研修	気仙沼市南部地域包括支援センター	及川 旬美	気仙沼市
2. 16	本吉病院在宅医療講演会	気仙沼市立本吉病院	佐藤 由香	気仙沼市
2. 16	本吉病院在宅医療講演会	気仙沼市立本吉病院	熊谷 京子	気仙沼市
2. 20	介護支援専門員定例会「事例検討」	気仙沼市南部地域包括支援センター	熊谷 京子	気仙沼市
3. 6	本吉地域ケアマネジメント情報連絡会	気仙沼市南部地域包括支援センター	大原 真理	気仙沼市
3. 6	本吉地域ケアマネジメント情報連絡会	気仙沼市南部地域包括支援センター	及川 旬美	気仙沼市
3. 6	本吉地域ケアマネジメント情報連絡会	気仙沼市南部地域包括支援センター	及川 孝洋	気仙沼市
3. 13	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み研究会	気仙沼・南三陸「食べる」取り組み委員会	熊谷 京子	気仙沼市
3. 20	介護保険制度改正・介護報酬改定に係る介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所	佐藤 由香	気仙沼市
3. 20	介護保険制度改正・介護報酬改定に係る介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所	大原 真理	気仙沼市
3. 20	介護保険制度改正・介護報酬改定に係る介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所	熊谷 京子	気仙沼市
3. 20	介護保険制度改正・介護報酬改定に係る介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所	及川 旬美	気仙沼市
3. 20	介護保険制度改正・介護報酬改定に係る介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所	及川 孝洋	気仙沼市
3. 20	介護支援専門員定例会「事例検討」	気仙沼市南部地域包括支援センター	佐藤 由香	気仙沼市

6. 研修会・会議等への参加状況 (L S A)

No. 1

月日	研修会・会議の内容	主催者	出張者	場所
4. 13	応急仮設住宅等訪問事業打ち合わせ会172回目	本吉総合支所保健福祉課	及川 情子 菅原賀弥子	気仙沼市
4. 25	第1回生活援助員ケースカンファレンス	気仙沼市高齢介護課	及川 情子 鈴木 純子	気仙沼市
5. 11	平成29年5月民生委員児童委員協議会定例会	本吉地区民生委員児童委員協議会	及川 情子	気仙沼市
5. 11	応急仮設住宅等訪問事業打ち合わせ会173回目	本吉総合支所保健福祉課	及川 情子 菅原賀弥子	気仙沼市
5. 25	平成29年度第1回被災者支援業務担当者会議	気仙沼市高齢介護課	及川 情子	気仙沼市
6. 8	応急仮設住宅等訪問事業打ち合わせ会174回目	本吉総合支所保健福祉課	及川 情子 菅原賀弥子	気仙沼市
6. 12	被災者生活支援員等資質向上研修	特定非営利活動法人チャイルドライン	及川 情子 菅原賀弥子 鈴木 純子	気仙沼市
6. 16	平成29年6月民生委員児童委員協議会定例会	本吉地区民生委員児童委員協議会	及川 情子	気仙沼市
6. 22	平成29年度第2回被災者支援業務担当者会議	気仙沼市高齢介護課	及川 情子	気仙沼市
6. 27	第2回生活援助員ケースカンファレンス	気仙沼市高齢介護課	及川 情子 菅原賀弥子	気仙沼市
7. 14	平成29年7月民生委員児童委員協議会定例会	本吉地区民生委員児童委員協議会	及川 情子	気仙沼市
7. 20	応急仮設住宅等訪問事業打ち合わせ会175回目	本吉総合支所保健福祉課	及川 情子 菅原賀弥子 鈴木 純子	気仙沼市
7. 31	平成29年度第3回被災者支援業務担当者会議	気仙沼市高齢介護課	及川 情子	気仙沼市
8. 10	平成29年8月民生委員児童委員協議会定例会	本吉地区民生委員児童委員協議会	及川 情子	気仙沼市
8. 17	応急仮設住宅等訪問事業打ち合わせ会176回目	本吉総合支所保健福祉課	及川 情子 菅原賀弥子 鈴木 純子	気仙沼市
8. 29	第3回生活援助員ケースカンファレンス	気仙沼市高齢介護課	及川 情子 菅原賀弥子	気仙沼市
9. 8	平成29年9月民生委員児童委員協議会定例会	本吉地区民生委員児童委員協議会	及川 情子	気仙沼市
9. 12	平成29年度被災者スタッフ研修会	気仙沼市健康増進課	及川 情子 菅原賀弥子 鈴木 純子	気仙沼市
9. 14	応急仮設住宅等訪問事業打ち合わせ会177回目	本吉総合支所保健福祉課	及川 情子 菅原賀弥子 鈴木 純子	気仙沼市

10. 3	平成29年度第3回被災者支援業務担当者会議	気仙沼市高齢介護課	及川 情子	気仙沼市
10. 5	応急仮設住宅等訪問事業打ち合わせ会178回目	本吉総合支所保健福祉課	及川 情子 菅原賀弥子 鈴木 純子	気仙沼市
10. 13	平成29年10月民生委員児童委員協議会定例会	本吉地区民生委員児童委員協議会	及川 情子	気仙沼市
10. 24	第4回生活援助員ケースカンファレンス	気仙沼市高齢介護課	及川 情子 菅原賀弥子	気仙沼市
10. 31	平成30年度に向けた被災者支援事業のヒアリング	宮城県サポートセンター支援事務所	及川 情子	気仙沼市
11. 8	平成29年11月民生委員児童委員協議会定例会	本吉地区民生委員児童委員協議会	及川 情子	気仙沼市
11. 16	応急仮設住宅等訪問事業打ち合わせ会179回目	本吉総合支所保健福祉課	及川 情子 菅原賀弥子	気仙沼市
11. 27	平成29年度第4回被災者支援業務担当者会議	気仙沼市高齢介護課	及川 情子	気仙沼市
12. 6	被災地生活支援相談員等研修会	宮城県社会福祉協議会	及川 情子 菅原賀弥子 鈴木 純子	南三陸町
12. 8	平成29年12月民生委員児童委員協議会定例会	本吉地区民生委員児童委員協議会	及川 情子	気仙沼市
12. 10	街ぐるみ地域福祉セミナー	宮城県手をつなぐ育成会	及川 情子	気仙沼市
12. 14	応急仮設住宅等訪問事業打ち合わせ会180回目	本吉総合支所保健福祉課	及川 情子 菅原賀弥子 鈴木 純子	気仙沼市
1. 11	応急仮設住宅等訪問事業打ち合わせ会181回目	本吉総合支所保健福祉課	及川 情子 菅原賀弥子	気仙沼市
1. 12	平成30年1月民生委員児童委員協議会定例会	本吉地区民生委員児童委員協議会	及川 情子	気仙沼市
1. 23	平成29年度第5回被災者支援業務担当者会議	気仙沼市高齢介護課	及川 情子	気仙沼市
1. 31	復興期心のケア研修会	宮城県気仙沼保健所	菅原賀弥子 鈴木 純子	気仙沼市
2. 5 2. 6	生活支援コーディネーター養成研修・研修2	宮城県	及川 情子 菅原賀弥子	仙台市
2. 8	応急仮設住宅等訪問事業打ち合わせ会182回目	本吉総合支所保健福祉課	菅原賀弥子 鈴木 純子	気仙沼市
2. 9	平成30年2月民生委員児童委員協議会定例会	本吉地区民生委員児童委員協議会	及川 情子	気仙沼市
2. 21	災害公営住宅への転居期研修	宮城県	及川 情子 鈴木 純子	気仙沼市
3. 8 3. 9	生活支援コーディネーター養成研修・研修3	宮城県	及川 情子 菅原賀弥子	仙台市
3. 8	平成30年3月民生委員児童委員協議会定例会	本吉地区民生委員児童委員協議会	鈴木 純子	気仙沼市
3. 15	応急仮設住宅等訪問事業打ち合わせ会183回目	本吉総合支所保健福祉課	及川 情子 菅原賀弥子	気仙沼市
3. 16	平成29年度第6回被災者支援業務担当者会議	気仙沼市高齢介護課	及川 情子	気仙沼市
3. 27	地域福祉マネジメント拡大セミナー	宮城県サポートセンター支援事務所	及川 情子	仙台市

8. 地域福祉推進課

1. 地域支援事業について

当課は、地域福祉の増進及び地域貢献を目的に設置し、7年が経過致しました。地域で生活される高齢者が、住み慣れた地域の中で安心して元気に過ごしていただけるようにと様々な活動を企画・実施し、地域貢献の一助となることを目的に取り組みました。

『スポーツ交流会』『新春のつどい』の際には、本吉地区の高齢者の皆様に大勢ご参加いただいております。また、『お花見ドライブ』『日帰り温泉交流会』では、ご参加いただいた皆様から、高齢者同士の交流や外出の機会が出来たことに大変喜んでいただき、閉じこもり予防や生きがいづくりにも役立てたものと思われまます。

また、平成25年度から開催している『街区教室』と『とよさんクラブ』については、定期的を開催することで、介護予防に対する意識の向上と、身体機能の維持などに少しずつ効果も現れているようです。「毎回教室を楽しみにしている」との感想も聞かれており、地域住民同士の交流の場や地域包括ケアシステムに向けた地域づくりにも繋がるよう取り組みました。

このように様々な行事を行う中で、春圃苑の地域貢献活動が地域に浸透しており、苑が地域に欠かせない存在となっていることが感じられます。

2. 「もとよし介護フェスティバル」について

「介護フェスティバル」は、昨年度は宮城県老施協からの委託事業として実施しましたが、今年度は法人独自の事業として実施致しました。気仙沼市をはじめ各団体・企業の後援や協賛をいただき、また、市内の高校生ボランティアにも活躍していただき、盛会に開催することができました。

この「介護フェスティバル」は、住み慣れた地域での生活の継続、地域における支え合いと支援のあり方について考える機会とすることを目的に開催し、各種相談ブース・介護用品展示ブースや講演会などプログラムに工夫を凝らし、市内はじめ県内各地から大勢ご来場いただきました。

当日は隣接施設で「わくわくキッズ教室」が開催されることから、気仙沼市教育委員会にもご後援をいただき、大勢の親子連れの方々に介護・福祉について気軽に触れていただく機会ともなりました。

前年度の反省を踏まえ、個別ニーズの把握を基に必要な支援につなげる場とし、いわゆる地域包括ケアにおける「ワンストップサービス」の体現を図り、今後の事業展開の糸口とすることができました。しかし、その反面、個別ニーズの把握や聴き取りの難しさを再認識させられる結果ともなりました。

このフェスティバルの開催が、春圃会が行っている様々な事業所についての周知の場となり、居宅介護支援事業所への相談や、津谷・小泉デイサービスへの新規利用者の顧客確保にもつながったものと思われまます。今後も必要な情報の提供、関係機関との連携、相談に応じる場合のスキルの向上など様々な課題に的確に対応できるよう取り組んでまいります。

3. 地域福祉推進プロジェクトについて

「大谷前浜地域」を地域包括ケアシステムのモデル地域として、前浜地域と協働で進めました。その一環として、前浜地域振興会福祉部役員の方が中心となり、それに活動上の必要に応じて春圃会職員も協力し、月2回「前浜地域交流サロン」が開催されました。このサロンについては、

前浜地域では今後も継続して開催することとなっております。

また、今年度は前浜地域で「高齢者実態把握訪問調査」を行いました。その中から見えてきた地域の課題やニーズとして、「交通の不便さ」「地域の高齢化」「ひとり暮らし・高齢者世帯での不安」などがあげられております。こうした問題については、前浜地域に限らず他の地域でも多く聞かれる内容となっていることでもあり、当法人として地域で安心して暮らしていただくために、どのような支援・協力が可能か、今後の課題として検討してまいります。

4. 地域支援サービス事業実績

実施日	事業名	参加数	職員数	内 容
4. 25	まんぷくクッキング	11	4	調理と交流 気仙沼市小泉公民館
5. 31	スポーツ交流会	53	18	グラウンドゴルフ 気仙沼市本吉総合体育館
6. 22	毛越寺参拝 (津谷・大谷)	11	3	日帰り旅行 奥州市平泉町 毛越寺
28	(小泉浜・在区)	31	4	
29	(小泉町区)	20	4	
9. 26	スポーツ交流会	74	17	ペタンク 気仙沼市本吉総合体育館
10. 24	日帰り温泉 (小泉浜・在区)	38	4	日帰り温泉交流会 陸前高田市 黒崎温泉
26	(津谷・大谷)	13	3	
31	(小泉町区)	26	3	
11. 6	(猪の鼻民謡・大谷民謡)	9	1	
11. 12	もとよし介護フェスティバル	約 620	51	介護・福祉に関する展示や講話 など 本吉保健福祉センターいこい
2. 6	新春のつどい	77	22	笑いヨガ ネコイズミ先生 気仙沼市本吉公民館
9月-12月	社会探訪 (全2回)	18	4	市内散策 会食など
4月-3月	ちりとて会・はまゆり会 (全12回)	123	24	民謡教室 (小泉浜・在区)
4月-3月	街区教室 (全12回)	186	28	津谷街区介護予防教室
4月-3月	とよさんクラブ (全11回)	121	27	登米沢地区介護予防教室
4月-3月	前浜地域交流サロン (全22回)	483	25	交流サロン 協力等
	他に、猪の鼻民謡同好会・登米沢民謡同好会・大谷民謡同好会は、毎月1～2回民謡教室を開催しました。			

5. ボランティア、訪問者来所状況

(敬称略)

月日	団体名	活動場所	人数	活動内容	月日	団体名	活動場所	人数	活動内容
	すし処 えんどう	春圃苑	4	お寿司提供	4.11	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
7.9	鈴乃流 舞美会	春圃苑	1	踊りの披露	4.25	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
7.15	高橋 弘美	春圃苑	1	縫い物他	5.9	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
7.19	山本 次郎	春圃苑	1	演奏の披露	5.23	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
9.23	園田苑 中村理事長	春圃苑	4	演奏の披露	6.13	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
10.21	藤間 信乃輔	春圃苑	4	踊りの披露	6.27	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
	圓八	春圃苑		和菓子作り	7.11	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
11.18	裏千家淡交会堀田社中	春圃苑	3	お茶会	7.25	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
12.22	高橋 弘美	春圃苑	1	縫い物他	8.22	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
3.24	茨城県立大洗高等学校 マーチングバンド部 BLUE-HAWKS	春圃苑	80	マーチングバンド	9.12	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
					9.26	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
					10.10	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
5.21	かまどカフェ(地域の皆様)	春圃苑	40	準備・配膳・片付け	10.24	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
6.18	かまどカフェ(地域の皆様)	春圃苑	12	準備・配膳・片付け	11.4	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
8.21	かまどカフェ(地域の皆様)	春圃苑	19	準備・配膳・片付け	12.12	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
10.15	かまどカフェ(地域の皆様)	春圃苑	14	準備・配膳・片付け	12.26	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
					1.9	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
					1.23	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
					2.13	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
					2.27	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
					3.13	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽
					3.27	相原勝利、啓子	春圃苑	2	音楽

毎月第2・4 火曜日

月日	団体名	活動場所	人数	活動内容
4.28	公益財団法人 岡田茂吉美術文化財団	春圃苑・デイ	3	生け花
5.24	公益財団法人 岡田茂吉美術文化財団	春圃苑・デイ	2	生け花
6.28	公益財団法人 岡田茂吉美術文化財団	春圃苑・デイ	2	生け花
7.29	公益財団法人 岡田茂吉美術文化財団	春圃苑・デイ	3	生け花
8.31	公益財団法人 岡田茂吉美術文化財団	春圃苑・デイ	3	生け花
9.28	公益財団法人 岡田茂吉美術文化財団	春圃苑・デイ	2	生け花
10.28	公益財団法人 岡田茂吉美術文化財団	春圃苑・デイ	2	生け花
11.28	公益財団法人 岡田茂吉美術文化財団	春圃苑・デイ	3	生け花
12.27	公益財団法人 岡田茂吉美術文化財団	春圃苑・デイ	3	生け花
1.28	公益財団法人 岡田茂吉美術文化財団	春圃苑・デイ	1	生け花
2.26	公益財団法人 岡田茂吉美術文化財団	春圃苑・デイ	2	生け花
3.31	公益財団法人 岡田茂吉美術文化財団	春圃苑・デイ	2	生け花

6.研修会・会議・出張等への参加状況（在介・地福）

No. 1

月日	研修会・会議の内容	主催者	出張者	場所
4.18	平成29年認知症キャラバンメイトスキルアップ研修会	気仙沼市包括支援センター	村上真由美	気仙沼市
5.11	街区教室 お花見ドライブ	春圃苑	千葉 祐二 村上真由美 小野久仁子	岩手県花泉町
5.16	とよさんクラブ お花見ドライブ	春圃苑	和賀 税 村上真由美 小野久仁子	南三陸町
6.22	毛越寺参拝・あやめまつり見学(津谷・大谷)	春圃苑	石川 一男 村上真由美 小野久仁子	岩手県平泉町
6.28	毛越寺参拝・あやめまつり見学(小泉浜区・在区)	春圃苑	千葉祐二 及川情子 村上真由美 小野久仁子	岩手県平泉町
6.29	毛越寺参拝・あやめまつり見学(小泉町区)	春圃苑	石川一男 村上真由美 鈴木純子 小野久仁子	岩手県平泉町
9.7-8	生活支援コーディネーター研修	宮城県保健福祉部	村上真由美	仙台市
9.15	NPO法人仙台敬老奉仕会ボランティア研修会	NPO法人仙台敬老奉仕会	村上真由美	仙台市
10. 4	NPO法人仙台敬老奉仕会ボランティア同行研修(パルシア・楽生園)	春圃苑	村上真由美	仙台市
10.5-6	第18回介護保険推進サミットinいわぬま	岩沼市	村上真由美	岩沼市
10.12	NPO法人仙台敬老奉仕会ボランティア同行研修(パルシア・楽生園)	春圃苑	村上真由美	仙台市
10.17	日帰り温泉交流会(とよさんクラブ)	春圃苑	村上真由美 小野久仁子	陸前高田市
10.19	日帰り温泉交流会(街区教室)	春圃苑	村上真由美 小野久仁子	陸前高田市
10.24	日帰り温泉交流会(小泉浜区・在区)	春圃苑	千葉 祐二 村上真由美 鈴木 純子 小野久仁子	陸前高田市
10.26	日帰り温泉交流会(津谷・大谷)	春圃苑	村上真由美 小野久仁子	陸前高田市
10.31	日帰り温泉交流会(小泉町区)	春圃苑	菅原賀弥子 村上真由美 小野久仁子	陸前高田市
11.6		春圃苑	鈴木 純子	陸前高田市
11.17	NPO法人仙台敬老奉仕会ボランティア研修会	NPO法人仙台敬老奉仕会	村上真由美	仙台市
1.19	NPO法人仙台敬老奉仕会ボランティア研修会	NPO法人仙台敬老奉仕会	村上真由美 ボランティア6人	仙台市
3. 5	NPO法人仙台敬老奉仕会ボランティア同行研修(せんだんの里)	春圃苑	村上真由美 ボランティア6人	仙台市

9. 春圃苑在宅介護支援センター

気仙沼市から委託を受け「高齢者実態把握訪問調査相談業務事業」を行っております。今年度は小泉地域に加え、前浜地域での訪問も行いました。家族構成、緊急時の連絡先、既往歴、高齢者が抱えている悩みなどを伺い、必要に応じて地域包括支援センターをはじめ関係機関と連携を取りながら在宅生活を支援致しました。地域のニーズで多く聞かれたこととして、「通院や買い物などに対する交通の不便さ」「ひとり暮らしや、高齢者世帯の方々の体調に関する心配や緊急時の不安」などが多く聞かれております。高齢者の方々が地域で安心して暮らしていけるよう、地域包括ケアシステムの構築を推進して行きたいと思っております。

地域福祉推進課とも連携し、各種行事への参加の呼びかけを行うとともに、介護予防の普及・啓発にも取り組みました。健康寿命の延伸につながるよう、介護予防を意識しながら日々の生活を送るよう理解を求めました。

高齢者実態把握訪問調査相談業務実績

区分別調査件数	実態把握件数		
	年度初回	2回目以降	合計
訪 問	5 1	0	5 1
来 所	0	0	0
合 計	5 1	0	5 1

10. 気仙沼市小泉デイサービスセンター

1. 利用実績について

今年度の利用状況は、登録者118人、実利用人数96人(1年間の月平均)、延べ利用人数9,209人、1日平均25.3人となり、重点目標に掲げた1日平均26人を下回る結果となりました。

目標が達成できなかった要因としては、契約解除者数が新規契約者を上回ったこと、入院や体調不良、ショートステイ利用によるキャンセル数が前年度と比較し約1.5倍(今年度延べキャンセル数2,048人、前年度延べキャンセル数1,338人)増加したことが挙げられ、新規利用者様の確保及びキャンセル数の圧縮(利用者様の体調管理に係るアプローチや情報提供などによりキャンセル数を減少させる。)が、前年度同様、課題となりました。

地域及び利用者様のニーズを敏感に捉え、利用日の変更や緊急時の受入れ、希望に沿った利用時間等の柔軟な対応、専門職による個別機能訓練、アクティビティ活動の充実、活動の個別化などを進め、居宅介護支援事業所と密接に連携し、新規利用者様の確保と、稼働率の向上を目指して参ります。

また、要支援者の平均介護度1.7(前年度同)、要介護者の平均介護度2.6(前年度2.5)と昨年度とほぼ同様でした。なお、介護事故、交通事故及びクレームゼロを重点目標に掲げておりましたが、お陰様で大きな事故等は無く、目標を達成することができました。

2. 「健幸トレーニング」の開催について

経営理念に掲げている「社会貢献活動への職員参加」の活動の一環として、小泉地区の方々を対象とした「健幸トレーニング」を開催しました。この活動は、職員が資格や技術を活かして地域の高齢者のリハビリに関する相談に応じ、生活上の課題解決となっている、健康の保持増進と身体機能の維持向上に寄与し、もって、高齢者が住み慣れた地域で、希望と生きる喜びをもって暮らし続けられるよう、併せて健康寿命の延伸と介護予防に資することを目的に行った新規の地域貢献活動です。

今年度の活動は、小泉町区振興会館を会場に計5回(7月から隔月1回、午前中)開催し、延べ56人の参加がありました。活動内容は専門職による健康講話や介護予防体操等を行うもので、参加者からは好評を博し、継続を希望されたので、次年度も継続して開催する予定です。

3. 「家族リフレッシュデイ」の開催について

利用者様の主介護者様を対象に、家庭における介護に関する相談と研修の機会を設け、併せて介護の悩みなどを話し合い、介護から生ずるストレスや精神的不安と、身体の負担軽減につなげ、また、介護疲れによるバーンアウト防止にも資するよう開催致しました。行事名を「家族リフレッシュデイ」とし、岩手県一関市「山桜 桃の湯」への日帰り行事として行いました。

参加されたご家族様からは、「このような機会を待っていた。」「日帰り旅行の企画は他でもあるが、被介護者がいると参加出来ないが、デイで受け入れていただき参加できた。」等の声が聞かれました。また、第三者に話せない介護に関する悩みや相談を行った事で、介護に対する考え方についても、心にゆとりを持てるようになったのではないかと感じられ、今後も継続して開催していく予定です。

4. 稼働率向上に向けた新たな取組みについて

稼働率の向上を目的とした取組みとして、利用者様を対象に、毎月ボランティア様にご協力をいただき、特別な日（わいわいイベントデイ）として利用者様に多様なイベントを提供し、稼働率向上に向けて取り組みました。追加利用や振替え利用で若干の利用増が見られました。また、事業所パンフレットを作成し、これを使用して当法人以外の居宅介護支援事業所に、当デイサービスセンターの運営内容やサービスの特徴等について説明をさせていただきました。

5. 個別機能訓練について

今年度も引き続き理学療法士1人を配置し、利用者様の心身の状況に応じ、専門職による可動域訓練や歩行訓練等の個別機能訓練を実施し、利用者様の身体機能の維持向上及び生活意欲の向上に努めました。

利用者様の初回利用時や骨折後にデイサービスセンターの利用を再開する際には、理学療法士が状態を確認し、介護職員にアドバイスをし、職員が統一した介助方法でケアに当ることに致しました。また、ご家族様にも介助方法の指導や助言を行ったことで、介助する方・される方々の安心に繋がったものと思われまます。

以上のようなことから、理学療法士の機能訓練を期待して利用された方や、利用回数を増やされた利用者様もおりまました。

6. 「音楽療法教室」の開催について

前年度に引き続き、音楽療法士佐藤香里先生による音楽療法を、月3回（午前中）開催致しました。

教室には、毎回10人～20人程の参加があり、佐藤先生の演奏に合わせ、回想法の一環として童謡や懐メロなどを一緒に歌い、また、楽器を演奏し、曲についてのエピソードを聞いていただくことで普段見られない表情や積極的な発語等、認知症の利用者様にも効果が見受けられており、「音楽療法教室」は、当デイサービスセンターの特徴あるサービスの一つとして位置づけております。

7. ボランティアの受入れについて

ボランティア団体日本赤十字奉仕団四ツ葉会様には、ショッピング行事の際の利用者様に付添を一週間行っていただいたほか、芸能訪問と利用者様の整容（入浴後のドライヤー等を毎週土曜日に）も行っていただきました。また、定期的なボランティアとして、岡田茂吉美術文化財団（MOA）様の生け花ボランティア、相原勝利様ご夫妻による民謡リズム教室を受入れたほか、茶道裏千家淡交会堀田社中様によるお茶会、いちご会様による創作太鼓の演奏会、演芸会、その他歌や踊りなど、たくさんのボランティア団体の皆様にご協力をいただき、利用者様に楽しんでいただけるようご協力していただきました。

8. 広報紙「潮騒」の発行について

利用者様のデイサービスセンターでの活動の様子などをご家族様へお伝えする広報紙「潮騒」を、毎月発行致しました。編集に当たっては、できるだけ多くの利用者様の様子を紹介できるように努め、事業所の紹介、活動の様子、職員紹介、健康や病気予防の豆知識、わいわいイベントデイ情報、昼食の献立などと、当月の行事は行事予定欄を設けてお知らせ致しました。

潮騒の発行は、利用者様はじめご家族様、ケアマネジャー様方からも好評をいただき、発行を

心待ちにしているとの声も寄せられております。

9. 実践研究発表について

宮城県老人福祉施設協議会主催の平成29年度実践研究発表会に参加し、通所介護事業所が担うべき地域包括ケアシステム構築に向けて取り組んだ実践研究を「デイサービスに出来ること」と題して発表致しました。発表内容は、これまでデイサービスセンターが実施してきた利用者様へのサービス内容や、社会貢献活動に対する取り組みについてで、参加者の方々から、高い評価をいただき、優秀賞を受賞致しました。

10. 利用状況

単位：人

月	営業日数 (日)	登録者数			実人数			延人数				
		男	女	月計	男	女	月計	男	女	月計	一日平均	キャンセル
4月	30	34	67	101	29	60	89	228	467	695	23.2	61
5月	31	32	67	99	30	60	90	258	499	757	24.4	86
6月	30	31	71	102	31	70	101	236	548	784	26.1	74
7月	31	30	71	101	29	68	97	216	541	757	24.4	194
8月	31	28	71	99	28	64	92	214	534	748	24.1	206
9月	30	29	75	104	28	68	96	215	546	761	25.4	172
10月	※30	30	76	106	28	68	96	206	557	763	25.4	213
11月	30	30	76	106	29	70	99	233	577	810	27.0	191
12月	31	31	77	108	28	70	98	251	562	813	26.2	195
1月	31	31	78	109	30	67	97	255	533	788	25.4	241
2月	28	31	81	112	29	68	97	212	507	719	25.7	201
3月	31	36	82	118	32	71	103	246	568	814	26.3	214
合計	364	373	892	1,265	351	804	1,155	2,770	6,439	9,209	25.3	2,048

※10月23日(月)台風21号の接近、通過に伴い営業休止

月	利用提供時間別					入浴	嗜好品使用別				機能訓練(加算)	
	3h未満	3~5h	5~7h	7~9h	月計		食材料費	紙オムツ	紙パンツ	尿取パット	要介護者	要支援者
4月	0	3	61	631	695	577	0	0	0	0	404	67
5月	1	0	62	694	757	639	0	0	0	0	369	57
6月	0	9	88	687	784	662	0	0	0	0	377	59
7月	1	9	68	679	757	625	0	0	0	0	390	74
8月	1	7	75	665	748	626	0	0	0	0	428	77
9月	1	2	79	679	761	625	0	0	0	0	415	62
10月	0	2	90	671	763	631	0	0	0	0	375	52
11月	0	5	112	693	810	646	0	0	0	0	358	68
12月	2	6	117	688	813	671	0	0	0	0	410	80
1月	1	1	100	686	788	640	0	0	0	0	408	93
2月	1	12	108	598	719	575	0	0	0	0	400	83
3月	0	5	91	718	814	685	0	0	0	0	357	76
合計	8	61	1,051	8,089	9,209	7,602	0	0	0	0	4,691	848

1 1. ボランティア、訪問者来所状況

(敬称略)

月 日	団 体 名	人数	活 動 内 容	月 日	団 体 名	人数	活 動 内 容
4. 7	四ツ葉会	2	整容	9. 28	四ツ葉会	2	整容
4. 14	相原勝利、啓子	2	民謡	10. 21	四ツ葉会	2	整容
4. 15	四ツ葉会	2	整容	10. 26	相原勝利、啓子	2	民謡
4. 28	岡田茂吉美術文化財団 (MOA)	3	生花	11. 13	茶道裏千家堀田社中	3	茶道
5. 6	四ツ葉会	2	整容	11. 14	茶道裏千家堀田社中	3	茶道
5. 13	相原勝利、啓子	2	民謡	11. 15	茶道裏千家堀田社中	3	茶道
5. 24	岡田茂吉美術文化財団 (MOA)	2	生花	11. 16	茶道裏千家堀田社中	3	茶道
6. 1	四ツ葉会	2	整容	11. 17	茶道裏千家堀田社中	3	茶道
6. 2	四ツ葉会	2	買い物	11. 18	四ツ葉会	2	整容
6. 3	四ツ葉会	2	買い物	11. 20	四ツ葉会	8	舞踊
6. 4	四ツ葉会	2	買い物	11. 21	四ツ葉会	9	舞踊
6. 5	四ツ葉会	3	買い物	11. 22	四ツ葉会	10	舞踊
6. 6	四ツ葉会	2	買い物	11. 28	四ツ葉会	3	生花
6. 7	四ツ葉会	2	買い物	12. 9	演歌F an	7	演奏
6. 11	相原勝利、啓子	2	民謡	12. 10	四ツ葉会	2	整容
6. 17	四ツ葉会	2	整容	12. 13	相原勝利、啓子	2	民謡
6. 27	豊泉寿亀紅会	5	舞踊	12. 16	四ツ葉会	2	整容
6. 28	岡田茂吉美術文化財団 (MOA)	2	生花	12. 27	岡田茂吉美術文化財団 (MOA)	3	生花
7. 1	四ツ葉会	2	整容	1. 12	相原勝利、啓子	2	民謡
7. 9	鈴乃流舞美会	18	舞踊	1. 18	いちご会	8	太鼓
7. 10	相原勝利、啓子	2	民謡	1. 20	四ツ葉会	2	整容
7. 15	四ツ葉会	2	整容	1. 28	岡田茂吉美術文化財団 (MOA)	1	生花
7. 29	岡田茂吉美術文化財団 (MOA)	3	生花	2. 2	四ツ葉会	2	整容
8. 18	松尾フラの会	7	舞踊	2. 17	四ツ葉会	2	整容
8. 19	四ツ葉会	2	整容	2. 19	相原勝利、啓子	2	民謡
8. 23	さわやか睦会	15	民謡、舞踊	2. 26	岡田茂吉美術文化財団 (MOA)	2	生花
8. 26	四ツ葉会	2	整容	3. 20	相原勝利、啓子	2	民謡
8. 29	相原勝利、啓子	2	民謡	3. 27	大正琴愛好会	3	演奏
8. 13	岡田茂吉美術文化財団 (MOA)	3	生花	3. 28	岡田茂吉美術文化財団 (MOA)	2	生花
9. 13	演歌F an	9	演奏				
9. 14	四ツ葉会	10	舞踊				
9. 15	四ツ葉会	10	舞踊				
9. 16	四ツ葉会	2	整容				
9. 16	多来宝太鼓	7	演奏				
9. 18	本吉フォーク村	4	演奏				
9. 27	相原勝利、啓子	2	民謡				
					計	240	

12. 研修会・会議等への参加状況

No. 1

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
4. 9	リハビリ相談会	春圃苑津谷デイサービスセンター	千野 泰孝	気仙沼市
4. 19	新規事業プロジェクト（施設見学）	春圃会	三浦美奈子	東松島市
4. 20	障害程度区分認定審査会	気仙沼市障害程度区分認定審査会	千野 泰孝	気仙沼市
4. 21	介法協 名刺交換会	気仙沼市介護サービス法人連絡協議会	芳賀 勝成	気仙沼市
5. 4	新規事業プロジェクト（施設見学）	春圃会	三浦美奈子	塩釜市 名取市
5. 14	リハビリ相談会	春圃苑津谷デイサービスセンター	千野 泰孝	気仙沼市
5. 18	障害程度区分認定審査会	気仙沼市障害程度区分認定審査会	千野 泰孝	気仙沼市
6. 11	リハビリ相談会	春圃苑津谷デイサービスセンター	千野 泰孝	気仙沼市
6. 12-16	宮城県認知症介護実践者研修	宮城県	大塚 香	大崎市
6. 14	新規事業プロジェクト（施設見学）	春圃会	西抜 和也	登米市
同	同	同	三浦美奈子	登米市
6. 15	障害程度区分認定審査会	気仙沼市障害程度区分認定審査会	千野 泰孝	気仙沼市
7. 19	宮城県認知症介護実践者研修 （フォローアップ研修）	宮城県	大塚 香	大崎市
7. 24	平成29年度介護サービス事業者集団指導	宮城県・気仙沼市	芳賀 勝成	気仙沼市
同	同	同	西抜 和也	気仙沼市
7. 28	障害程度区分認定審査会	気仙沼市障害程度区分認定審査会	千野 泰孝	気仙沼市
8. 20	リハビリ相談会	春圃苑津谷デイサービスセンター	千野 泰孝	気仙沼市
9. 7-8	東北ブロック老人福祉施設研究会議	東北ブロック老人福祉施設協議会	西抜 和也	岩手県盛岡市
10. 13	平成29年度防災研修	気仙沼介護サービス法人連絡協議会	菊田 徹	気仙沼市
10. 15	リハビリ相談会	春圃苑津谷デイサービスセンター	千野 泰孝	気仙沼市
10. 20	気仙沼市介護サービス事業者集団指導	気仙沼市	西抜 和也	気仙沼市
同	気仙沼市介護サービス法人連絡協議会 通所系研修会	気仙沼市介護サービス法人連絡協議会	西抜 和也	気仙沼市
同	本吉病院医療連携研修 「エンゼルケアとは」	気仙沼市立本吉病院	末吉 幸美	気仙沼市
同	同	同	西抜 和也	気仙沼市
同	同	同	大原 努	気仙沼市
同	同	同	小野寺京子	気仙沼市
10. 24	喀痰吸引等研修	宮城県	加納八由美	仙台市
11. 13-17	宮城県認知症介護実践者研修	宮城県	菊田 徹	大崎市
11. 25	平成29年度気仙沼市地域包括市民 フォーラム	気仙沼地区地域医療委員会	芳賀 勝成	気仙沼市
11. 30	障害程度区分認定審査会	気仙沼市障害程度区分認定審査会	千野 泰孝	気仙沼市

1.1. 春圃苑津谷デイサービスセンター

1. 利用実績について

【重点目標：1日平均利用者数30人以上】

今年度の利用状況は、登録者145人、実利用人数133人、延べ利用人数11,426人、1日平均31.2人（前年度は登録者140人、実利用人数130人、延べ利用人数10,732人、1日平均29.4人）でした。前年度と比較し、登録者5人、実利用人数3人、延べ利用人数694人、1日平均1.8人と増加しており、利用実績は、好調だった前年度を上回る対前年度比106%でした。※登録者、実利用人数は年間の月平均。

昨年同様に冬期に入ってから、季節特有の体調不良の方、入院される方、ご逝去される方が多数おられたものの、所用等でキャンセルされる方が非常に少なく、年間を通じて安定した稼働率を維持することができました。例年以上に閉じこもりに関するリスクについて啓発活動を行ったことに加え、年末年始のイベントを充実させたことが利用増に繋がったものと考えられます。

新規利用契約も途絶えることなく、最終的には今年度重点目標に掲げた1日平均利用者数30人を上回ることができました。今後も年間を通じて、安定した稼働率を維持できるよう、利用者様の体調管理はもとより、寒い冬期間でもデイサービスに通いたいと思っただけのような運営上の工夫と、そのための働き掛けを継続していきたいと考えております。

なお、平均介護度は、要支援者は1.8（前年度1.6）、要介護者は2.2（前年度2.6）となりました。

2. 利用者様とご家族様のご意向に沿ったサービス提供について

【重点目標：気持ちの良い挨拶、あったかい事業所】

今年度も利用者様お一人おひとりの意思を尊重したオーダーメイド型のサービス提供に努めました。利用時間については、可能な限り利用者様のご希望に沿って提供させていただきました。体力的に長時間の利用が困難な介護度の重い利用者様には、同年代の方々との交流や入浴サービスを受けていただくよう努めました。また、利用日の変更や緊急のご利用にも柔軟に対応したことで、ご家族様のレスパイト機能としての役割も果たしたと思います。

朝のご挨拶は当然のこととし、サービス提供時間帯も意識して気持ちの良い挨拶ができるよう、年間を通じ朝のミーティングの中で挨拶の練習も行いました。併せて利用者様の小さな変化にも気付けるよう感覚を磨き、迅速な対応に心掛けました。また、職員も利用者様と一緒に楽しんで過ごすことを心掛け、明るく楽しい雰囲気での運営に努めました。

また、健康状態が懸念される利用者様への対応は、これまでと同様に主治医や介護支援専門員、ご家族様と密に連絡を取り合い、利用者様の健康状態を関係者間相互で把握・確認することに努めました。また、前年度同様、地域医療介護連携支援システム「エイル」を積極的に活用し、利用者様の状態については、職種や他の事業所との垣根を越えて共有するだけでなく、状態変化を相互に報告、連絡、相談し合うことで迅速かつ適切な対応に繋げることができ、利用者様、ご家族様の安心感につながったものと思われまます。今後も時代の流れに沿ったICT（情報通信技術）の活用を意識し、多職種が連携し、優れた地域ネットワークを活かし、利用者本位のサービスの提供に努めてまいります。

3. 自立支援の取組みについて

【事業所コンセプト】

自立支援を事業所コンセプトとし、在宅生活を見据えた日常生活動作は、生活機能を高め、身体機能・生活機能の低下防止につながるリハビリであると考え、昼食の準備、後片付け、掃除等は可能な限り利用者様方に行っていただくよう取り組みました。

今年度も引き続き、過剰介護に対する認識を全職員で深め合い、利用者様の能力に合わせた適切な量の介助に努めました。また、家具の配置や動線など、デイサービスの空間を、ご自宅の環境を想定することで在宅生活につながるサービス提供に努めました。

併せて、職員一人ひとりのアセスメント力を強化することで、その人ごとの心身の状況を常に注視し、利用者様の残存機能を引出しながらも徹底的なリスク管理と痒いところに手が届く丁寧な対応に努めました。

4. 生活史の把握について

【重点目標：その人を知る】

「その人を知ること」が利用者様本位のサービス提供に不可欠と考え、聞き取りシートを使用して生活史の把握に努めました。特に定期に開催している家族参観の機会を捉え、来所されたご家族様に聞き取りを行い、利用者様の状況把握に努めました。今後もさらに取り組みを進め、利用者様お一人おひとりの「その人らしさ」を引き出すサービス提供につなげていきたいと考えております。

5. 個別機能訓練とアクティビティーの取組みについて

【重点目標：その人らしさを引き出す】

今年度も作業療法士を中心とした、専門的なリハビリに加え、介護職員を中心とした生活リハビリを進めてきました。特に自立支援の第一歩となる自己選択・自己決定を促す取組みの一つとして、バラエティーに富んだ多くの種類のアクティビティーを同時間帯で提供し、従来の「させられる」リハビリ・レクリエーションからの脱却に努めました。利用者様自らの意思で、楽しみながら生活意欲の向上が図られるよう努めたことで、心身の機能向上や生活のメリハリ、「その人らしさ」を引き出すことに加え「新たな自分らしさ」の発見にもつながったように思われます。

今年度は新型訓練機器ビューボ（振動型機器）を導入し、大変ご好評をいただきました。今後もサービスの質の向上、利用者様の好奇心や満足感を満たしていけるよう取り組んでまいります。

6. 「リハビリ相談会」の開催について

【重点目標：地域包括ケアの推進】

春園会が有する資源・機能を活かし、地域住民でリハビリテーションを必要としている方に対し「リハビリ相談会」を開催致しました。この相談会は、日常的に抱えている心身の問題や疑問にリハビリ専門職が助言し、将来への不安解消と、日常生活に適応できる生活動作の維持回復を図り、その人らしい暮らしを取り戻していただくことを目的に開催しているものです。全6回の開催で、26人の地域住民の方々が参加されました。なお、この相談会に従事した職員は、作業療法士、理学療法士、相談員（認知症実践者研修等修了者）の3職種です。

7. 「いきいき美容教室」の取組みについて

【重点目標：地域包括ケアの推進】

今年度も資生堂のライフクオリティー事業「いきいき美容教室」研修会に2人の職員を派遣し、

技術を得た職員が、利用者様を対象とした「いきいき美容教室」を、アウトリーチ活動として「出張いきいき美容教室」を開催致しました。内容は、ウォーミングアップ体操、お顔のマッサージ、化粧水、乳液、ファンデーション、眉ラインを入れ、口紅、チークを塗るものです。ご自分で塗ることが難しい利用者様には、職員が必要なお手伝いをさせていただきました。参加した利用者様には、コミュニケーションと会話に軽快さが感じられたことや、整容を意識するなどの効果が見受けられました。

今年度は地域の団体から依頼があるなど、法人資源としてさらに認知されてきたように思われます。また、そのつながりから、ボランティアとして環境整備や利用者様のお話し相手として来所される方もおり、互助活動の輪が広がりが感じられます。

8. ひとり暮らし高齢者宅への巡回サービスについて

【重点目標：地域包括ケアの推進】

ひとり暮らし高齢者で、大雪や台風などで被害が懸念されるときには、職員が自宅を訪問して様子を伺うことや、電話連絡をさせていただきました。この訪問や電話連絡は、利用者様の自宅等の被害状況や精神状態などを把握し、次の対応につなげるだけでなく、会話を通して不安を解消し、いざという時には役立ちます、という発信でもあることに留意し、関わらせていただくものです。

デイサービスを体調不良等で休まれた利用者様宅への訪問に関しては、今年度も10件ほど医療機関への受診、緊急搬送等につながりました。介護保険制度上の挟間となる部分のセーフティネットサービスとして利用者様、ご家族様をはじめ地域住民の方々の安心に寄与し、信頼の獲得につながったものと考えております。今後も引き続き、利用者様などに対し、医療への橋渡し役としての機能を果たしていきたいと思っております。

要介護度別事業別利用状況月間

9. 利用状況

単位 (人)

月	営業日数 (日)	登録者数			実人数			延人数			
		男	女	月計	男	女	月計	男	女	月計	一日平均
4月	30	35	107	142	28	101	129	225	701	926	30.9
5月	31	33	106	139	30	100	130	226	711	937	30.2
6月	30	33	106	139	29	100	129	215	708	923	30.8
7月	31	32	107	139	30	98	128	223	683	906	29.2
8月	31	32	108	140	31	99	130	223	707	930	30.0
9月	30	34	108	142	33	102	135	236	736	972	32.4
10月	31	36	112	148	29	105	134	209	731	940	30.3
11月	30	38	115	153	31	107	138	217	757	974	32.5
12月	31	38	112	150	32	106	138	217	778	995	32.1
1月	31	39	111	150	32	104	136	226	718	944	30.5
2月	28	40	113	153	34	102	136	233	708	941	33.6
3月	31	40	112	152	34	105	139	254	784	1,038	33.5
合計	365	430	1,317	1,747	373	1,229	1,602	2,704	8,722	11,426	31.2

月	要介護度別 (通所型みなし)				要介護度別 (通所介護)							
	要支援1	要支援2	月計	平均介護度	その他	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	月計	平均介護度
4月	30	200	230	1.9	0	258	168	106	96	68	696	2.4
5月	40	205	245	1.8	0	257	178	95	107	55	692	2.3
6月	40	208	248	1.8	0	257	169	90	115	44	675	2.3
7月	41	200	241	1.8	0	253	169	86	109	48	665	2.3
8月	48	176	224	1.8	0	289	187	67	118	45	706	2.2
9月	44	196	240	1.8	0	293	179	84	120	56	732	2.3
10月	34	186	220	1.8	0	286	180	82	117	55	720	2.3
11月	52	198	250	1.8	0	289	194	77	104	60	724	2.2
12月	49	188	237	1.8	0	320	182	83	122	51	758	2.2
1月	42	186	228	1.8	0	335	180	70	91	40	716	2.1
2月	40	183	223	1.8	0	325	198	70	80	45	718	2.1
3月	45	210	255	1.8	0	358	205	81	97	42	783	2.1
合計	505	2,336	2,841	1.8	0	3,520	2,189	991	1,276	609	8,585	2.2

月	利用提供時間別				入浴	嗜好品使用別					機能訓練(加算)	
	3~5h	5~7h	7~9h	月計		食材料費	紙オムツ	紙パンツ	尿取パット	移送サービス	要介護者	要支援者
4月	12	224	689	925	643	0	0	0	0	0	439	146
5月	11	222	703	936	641	0	0	0	0	0	479	160
6月	8	207	708	923	637	0	0	0	0	0	447	172
7月	12	198	696	906	625	0	0	0	0	0	408	147
8月	10	210	709	929	665	0	0	0	0	0	429	141
9月	9	210	753	972	686	0	0	0	0	0	331	107
10月	12	263	665	940	678	0	0	0	0	0	425	139
11月	16	310	648	974	677	0	0	0	0	0	440	148
12月	15	336	644	995	715	0	0	0	0	0	497	158
1月	12	331	601	944	683	0	0	0	0	0	464	164
2月	13	306	622	941	683	0	0	0	0	0	477	148
3月	19	337	682	1,038	743	0	0	0	0	0	454	119
合計	149	3,154	8,120	11,423	8,076	0	0	0	0	0	5,290	1,749

10. 月別趣味活動など実施状況

※毎日、介護予防体操を実施 No. 1

4月	1週	カラオケ、園芸、輪投げ、カレンダー作り、散歩、
	2週	カラオケ、お茶会、散歩、足湯、キャップキャップ、カードゲーム、音楽療法教室
	3週	カラオケ、お花見ドライブ、散歩、足湯、手作りおやつ
	4週	カラオケ、お茶会、散歩、足湯、カードゲーム、カーリング、農園ドライブ、春の演芸会
	5週	カラオケ、散歩、足湯、カードゲーム、農園ドライブ、音楽療法教室
5月	1週	カラオケ、お茶会、散歩、足湯、農園ドライブ、バランスゲーム、母の日行事化粧療法
	2週	カラオケ、散歩、足湯、カードゲーム、折り紙、カレンダー作り、音楽療法、つつじドライブ
	3週	カラオケ、つつじドライブ、足湯、折り紙、カレンダーづくり、カードゲーム、家族参観
	4週	カラオケ、ジェスチャーゲーム、散歩、足湯、買い物、折り紙、カードゲーム、浪曲上映会
	5週	カラオケ、散歩、足湯、折り紙、浪曲上映会、脳トレ、苗植え、手作りおやつ
6月	1週	カラオケ、折り紙、カレンダー作り、散歩、足湯、輪投げ、園芸
	2週	カラオケ、買い物ツアー、折り紙、散歩、足湯、音楽療法教室
	3週	カラオケ、折り紙、散歩、足湯、七夕飾り作り、父の日手作りおやつ作り
	4週	カラオケ、折り紙、散歩、足湯、七夕飾り作り、バランスゲーム、脳トレ、輪投げ
	5週	カラオケ、折り紙、散歩、足湯、七夕飾り作り、バランスゲーム、脳トレ、輪投げ、音楽療法教室
7月	1週	カラオケ、輪投げゲーム、足湯、七夕飾り作り、浪曲上映会、じゃがいも掘り、音楽療法教室
	2週	カラオケ、輪投げゲーム、じゃがいも掘り、七夕飾り作り、七夕会、太極拳、風船バレー、魚釣りゲーム、家族参観
	3週	カラオケ、輪投げゲーム、風船バレー、魚釣りゲーム、カレンダー作り、浪曲上映会
	4週	カラオケ、輪投げゲーム、風船バレー、魚釣りゲーム、カレンダー作り、浪曲上映会、足湯
	5週	カラオケ、輪投げゲーム、風船バレー、バランスゲーム、カレンダー作り、浪曲上映会、足湯
8月	1週	スイカ割り大会、夏祭り、カラオケ、お茶飲み会、足湯
	2週	スイカ割り大会、夏祭り、カラオケ、お茶飲み会、足湯、魚釣り大会、買い物散歩、昔話上映
	3週	カラオケ、輪投げゲーム、風船バレー、魚釣りゲーム、カレンダー作り、浪曲上映会、足湯
	4週	カラオケ、オセロ、歌カルタ、風船バレー、魚釣りゲーム、カレンダー作り、足湯、合唱鑑賞
	5週	カラオケ、輪投げ、カルタ、風船バレー、カレンダー作り、園芸
9月	1週	カラオケ、和太鼓ボランティア、浪曲上映会、カレンダー作り
	2週	カラオケ、オセロ、歌カルタ、風船バレー、魚釣りゲーム、カレンダー作り、足湯、家族参観
	3週	カラオケ、音楽療法教室、ビューティーサロン、畑仕事、15夜お月見、敬老会
	4週	カラオケ、オセロ、歌カルタ、風船バレー、輪投げ、カレンダー作り、足湯、
	5週	カラオケ、オセロ、歌カルタ、風船バレー、輪投げ、カレンダー作り、散歩、花札、音楽療法教室

10月	1週	カラオケ、カレンダー作り、足湯、畑作業、散歩、輪投げ、カードゲーム、
	2週	カラオケ、運動会、輪投げ、散歩、脳トレ、音楽療法教室
	3週	カラオケ、買い物ツアー、カレンダー作り、輪投げ
	4週	カラオケ、買い物ツアー、カレンダー作り、声に出して読みたい日本語、足湯、カーリング
	5週	カラオケ、輪投げ、畑作業、カルタ、カードゲーム、音楽療法教室
11月	1週	カラオケ、カレンダー作り、輪投げ、畑作業、カルタ、リンゴ狩り、浪曲上映会
	2週	カラオケ、カレンダー作り、輪投げ、畑作業、カルタ、リンゴ狩り、浪曲上映会、音楽療法教室
	3週	カラオケ、カレンダー作り、お茶会、カルタ、輪投げ、巾着作り、マスコット作り、家族参観
	4週	カラオケ、カレンダー作り、カルタ、輪投げ、裁縫、クリスマス飾り作り、花壇づくり
	5週	カラオケ、カルタ、輪投げ、裁縫、クリスマス飾り作り、お茶会、ボードゲーム、音楽療法教室
12月	1週	カラオケ、編み物、あやとり、クリスマス飾り作り、輪投げ
	2週	カラオケ、カレンダー作り、輪投げ、おはじき、魚釣りゲーム、
	3週	カラオケ、カレンダー作り、クリスマス飾り作り、お手玉崩し、歌カルタ、お茶会、音楽療法教室
	4週	クリスマス会、音楽療法教室
	5週	カラオケ、カレンダー作り、門松作り、輪投げ、大掃除
1月	1週	カラオケ、歌カルタ、輪投げ、お茶会
	2週	新年会、餅焼き、音楽療法教室
	3週	カラオケ、カレンダー作り、繭玉作り、歌カルタ、音楽療法教室
	4週	カラオケ、カレンダー作り、歌カルタ、輪投げ、家族参観
	5週	カラオケ、カレンダー作り、歌カルタ、音楽療法教室
2月	1週	カラオケ、歌カルタ、節分の行事
	2週	カラオケ、カレンダー作り、歌カルタ、バレンタイン（おやつ作り）
	3週	カラオケ、カレンダー作り、招き猫作り、お雛様作り、音楽療法教室
	4週	カラオケ、カレンダー作り、招き猫作り、お雛様作り、音楽療法教室
3月	1週	お雛様会、カラオケ、音楽療法教室
	2週	カラオケ、カレンダー作り、エコバック作り、音楽療法教室、家族参観
	3週	カラオケ、カレンダー作り、エコバック作り、歌カルタ
	4週	カラオケ、カレンダー作り、歌カルタ、お手玉崩し、園芸、音楽療法教室

11. 会議等実施状況

単位：人

開催月	内容	参加延人数	開催月	内容	参加延人数
4月	サービス担当者会議	10	10月	サービス担当者会議	26
5月	サービス担当者会議	17	11月	サービス担当者会議	19
6月	サービス担当者会議	15	12月	サービス担当者会議	22
7月	サービス担当者会議	16	1月	サービス担当者会議	13
8月	サービス担当者会議	20	2月	サービス担当者会議	15
9月	サービス担当者会議	13	3月	サービス担当者会議	23

12. 実習生等来所状況

月 日	実習生人数	実習依頼先	取得資格及び内容
4.10～4.24	4	デイサービスセンター村伝	実技研修
8.7～9	2	本吉響高等学校	就業体験
7.12～ 12.15	1	登米総合産業高等学校	職場体験学習（介護福祉士養成課程）

13. リハビリ相談会参加状況

月 日	参加者数	対象者
4.90	4	地域住民・旧本吉農業改良普及センター跡地仮設住宅・津谷高岡住宅・四ツ葉会
6.11	4	地域住民・旧本吉農業改良普及センター跡地仮設住宅・津谷高岡住宅・四ツ葉会
8.20	8	地域住民・旧本吉農業改良普及センター跡地仮設住宅・津谷高岡住宅・四ツ葉会
10.17	2	地域住民・旧本吉農業改良普及センター跡地仮設住宅・津谷高岡住宅・四ツ葉会
12.10	4	地域住民・旧本吉農業改良普及センター跡地仮設住宅・津谷高岡住宅・四ツ葉会
2.4	4	地域住民・旧本吉農業改良普及センター跡地仮設住宅・津谷高岡住宅・四ツ葉会

14. 家族参観参加状況

開催月	参加者数	対象曜日	開催月	参加者数	対象曜日
5.9	4	火曜日	11.17	3	月曜日
5.11	6	木曜日	11.18	4	金曜日
7.12	7	水曜日	1.21	10	月曜日
7.14	4	金曜日	1.22	2	木曜日
9.10	2	日曜日	3.13	5	火曜日
9.11	3	月曜日	3.14	4	水曜日

15. ボランティア、施設開放状況

月 日	団 体 名	ボランティア	施設開放	活 動 内 容
4. 7	民謡 靖獄会	6	○	民謡の披露
4. 8	でこぼこ座	4	○	舞踊披露
4. 29	樹宝流 睦会	5	○	舞踊披露
5. 3	樹宝流 睦会	7	○	舞踊披露
6. 18	津谷上町区婦人部・福祉部	16	-	庭の草取り作業
6. 19	四ツ葉会	2	-	買い物付き添い
6. 20	四ツ葉会	2	-	買い物付き添い
6. 21	四ツ葉会	2	-	買い物付き添い
7. 25	津谷交友会	21	-	草取り作業
9. 16	でこぼこ座	7	○	敬老会（舞踊披露）
9. 17	民謡 靖獄会	9	○	敬老会（民謡の披露）
9. 18	四ツ葉会	8	○	敬老会（舞踊披露）
9. 19	四ツ葉会	9	○	敬老会（舞踊披露）
9. 20	四ツ葉会	15	○	敬老会（舞踊披露）
9. 21	竹扇会	10	○	敬老会（舞踊披露）
9. 22	熊谷流さざなみ会	8	○	敬老会（舞踊披露）
10. 7	稲刈りカップ	12	○	演奏の披露
10. 18	四ツ葉会	2	-	買い物付き添い
10. 19	四ツ葉会	2	-	買い物付き添い
10. 2	四ツ葉会	3	-	買い物付き添い
12. 2	合唱団みやこ	6	○	演奏の披露

16. 研修会・会議等への参加状況

No. 1

月 日	研修会・会議の内容	主 催 者	出 張 者	場 所
6.12-16	認知症介護実践者研修	宮城県社会福祉協議会	村上 健	大崎市
7.40	高齢者生活支援等推進事業セミナー	宮城県老人福祉施設協議会	齋藤 正人	仙台市
7.11	本吉病院医療連携研修会 「どうして褥瘡ができるのか」	本吉病院	芳賀 由紀江	気仙沼市
7.11	本吉病院医療連携研修会 「どうして褥瘡ができるのか」	本吉病院	大原 初郎	気仙沼市
7.11	本吉病院医療連携研修会 「どうして褥瘡ができるのか」	本吉病院	長坂 淳治	気仙沼市
7.11	本吉病院医療連携研修会 「どうして褥瘡ができるのか」	本吉病院	佐藤 華子	気仙沼市
7.11	本吉病院医療連携研修会 「どうして褥瘡ができるのか」	本吉病院	加納 八由美	気仙沼市
7.20-21	ADL向上のための整容講座	株式会社 資生堂ジャパン	佐藤 華子	仙台市
7.20-22	ADL向上のための整容講座	株式会社 資生堂ジャパン	菅原 清江	仙台市
7.24	介護サービス事業者集団指導（通所系）	宮城県	伊東 岬	気仙沼市
7.24	介護サービス事業者集団指導（通所系）	宮城県	齋藤 正人	気仙沼市
8.6-8.7	介護支援専門員更新研修	宮城県社会福祉協議会	長坂 淳治	仙台市
8.9	宮城県安全運転管理者講習	宮城県安全運転管理者協会	伊東 岬	気仙沼市
8.10	介護ロボット導入支援事業事前説明会	宮城県	齋藤 正人	気仙沼市
8.12	介護支援専門員更新研修	宮城県社会福祉協議会	長坂 淳治	仙台市
8.22	認知症介護実践者研修	宮城県社会福祉協議会	村上 健	大崎市
8.22	介護支援専門員更新研修	宮城県社会福祉協議会	長坂 淳治	仙台市
8.28	平成29年度保健医療福祉従事者研修会	気仙沼地区地域医療委員会	伊東 岬	気仙沼市
8.28	平成30年度保健医療福祉従事者研修会	気仙沼地区地域医療委員会	齋藤 正人	気仙沼市
8.28	平成31年度保健医療福祉従事者研修会	気仙沼地区地域医療委員会	大原 初郎	気仙沼市
9.4-8	認知症介護実践者研修	宮城県社会福祉協議会	稲葉 富士子	大崎市
9.7-8	東北ブロック老施協研究会	全老施協、岩手県社協	齋藤 正人	盛岡市
9.7-8	東北ブロック老施協研究会	全老施協、岩手県社協	伊東 岬	盛岡市
9.12-15	平成29年度職員交換研修（芦別慈恵園）	春圃会、芦別慈恵園	伊東 岬	芦別市
9.13-15	宮城県喀痰吸引基本研修	宮城県	加納 八由美	仙台市

12. 春圃苑ヘルパーステーション

1. サービスの提供について

介護予防・日常生活支援総合事業（相当サービス）については、利用者様の有する機能の低下を防ぎ、在宅での生活が継続できるよう支援に努めました。

介護予防・日常生活支援総合事業の相当サービスでは、利用者様と共に行うことを支援目標として、食材の準備や下ごしらえを一緒に行い、味付けを確認していただきながら、簡単な調理はご自身で行っていただくように致しました。この相当サービスの利用者様の殆どの方は、お一人暮らしの方々です。

生活援助の利用者様には、掃除や調理を行いながら体調を確認し、多くの方が会話に不足していることから話し相手となり、できるだけたくさんお話し合いができるよう努めました。

身体介護では、利用者様の安心、安楽な在宅生活が継続できるよう援助致しました。サービスを提供するに当たっては、利用者様の自立支援に心掛けました。ベッド上で過ごされている利用者様について、小泉デイサービスの理学療法士と連携し、理学療法士の専門性を生かし、利用者様ご自身でポータブルトイレに移乗し、排泄していただけるよう支援させていただいた事例もございました。

在宅での介護は、多くのご家族様方に、介護に対する精神的不安が強く感じられます。このようなことに鑑み、こうしたご家族様の気持ちをしっかりと汲み取り、安心して利用者様の支援に当れるよう、職員には外部研修に派遣し、新しい技術や知識を習得させ、実際のケアに生かせるよう努めました。ご家族様に対しては、声かけを行うことや、身体に負担の少ない介護が行えるよう技術面からの支援を致しました。

訪問した際には、ご家族様の介護で抱えている悩みや困りごとなどの相談にも応じ、介護に係るご家族様の心身の負担が少しでも軽減され、一方、利用者様に対してはより良いケアを行えるよう、ご家族様と共に考えながらの支援に努めました。

2. 利用者様へのサービスについて

利用者様の誕生日やクリスマスにはささやかなプレゼントをお届け致しました。ご自分の誕生日を忘れていても多く、プレゼントを受けられた時には、大変喜んでいただきました。

プレゼントの際には毛筆の得意な職員がコメントを付しております。「この字立派なこと」とカードを壁に貼られるなどして、訪問時の会話の話題ともなっております。

3. 利用状況について

重点目標において、新規契約契件数を月3件と掲げておりましたが、月平均2件に止まってしまいました。訪問件数は、年度始めは契約契件数の少なさもあり1日平均14件でしたが、冬場にかけて契約契件数が増えたことなどにより年度末の訪問件数は1日平均18件まで上がり、年間の平均では15.2件で対前年度比112%となりました。

4. 居宅介護支援事業所等との連携について

全ての利用者様に共通していることは、「自宅で過ごしたい」という思いが強く、それ故訪問時間も、利用者様の希望に沿った時間帯にサービスを提供できるよう介護支援専門員と連携して対応致しました。また、居宅介護支援事業所や介護支援専門員とは、常に連絡を取り合える関係を

構築しており、利用者様の情報についても、状態を確認して変化があれば、相互に連絡し合っ
て情報を共有できるよう努めております。また、身体介護の利用者様に生活援助の必要性が見受け
られた際には、直ぐに担当介護支援専門員に連絡し、プランの見直しを行っていただき、不安な
く自宅での生活を続けられるよう支援に努めました。

また、利用者様の体調に変化が見られた際には、市立本吉病院を中心として実施している地域
医療介護連携支援システム（エイル）を活用し、早期に診察をしていただくことで重症化を防ぐ
よう努めております。

5. 定時巡回・随時対応型訪問介護看護事業との関係について

病院での入院期間が短縮されていることに伴い、要介護認定者等の在宅での生活者が拡大する
傾向にあります。当事業所と致しましては、要介護認定を受け、在宅介護サービスを利用するよ
うになった際には、誰もが安心して在宅で過ごせるよう運営に努めております。

本会の24時間ヘルパーステーションとともに、各種制度の利用がスムーズに行われ、介護と
看護と医療が連携して在宅支援を行い、安心して住み慣れた自宅で生活を継続できるよう支援に
努めました。

6. その他

安全管理面については、スタッフ会議で利用者様に関する情報をしっかりと共有し合うとと
ともに、サービス提供上の介護事故はじめ業務上の労災事故、交通事故の防止の徹底に努めま
した。

7. 利用状況

(1) 契約状況

月	新規契約者			契約終了者			実人数			延人数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
4月	1	3	4	1	0	1	17	28	45	137	275	412
5月	0	1	1	1	0	1	16	27	43	122	276	398
6月	2	2	4	1	0	1	17	29	46	129	279	408
7月	0	1	1	2	1	3	17	30	47	148	276	424
8月	0	1	1	1	0	1	14	28	42	124	269	393
9月	1	0	1	1	1	2	14	29	43	160	273	433
10月	0	2	2	1	0	1	13	30	43	158	292	450
11月	0	0	0	1	2	3	12	30	42	162	285	447
12月	3	0	3	0	0	0	15	28	43	195	344	539
1月	2	0	2	0	1	1	16	26	42	258	316	574
2月	0	5	5	1	0	1	16	29	45	235	268	503
3月	0	0	0	0	0	0	16	30	46	205	358	563
合計	9	15	24	10	5	15	183	344	527	2033	3511	5,544

(2) 介護度別利用状況

月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
4月	38	48	61	57	107	65	36	412	2.4
5月	27	54	52	39	87	104	35	398	2.5
6月	39	37	66	41	95	101	29	408	2.5
7月	31	43	74	43	90	115	28	424	2.5
8月	33	47	104	44	73	79	13	393	2.1
9月	30	41	118	55	57	98	34	433	2.2
10月	34	38	141	51	62	87	37	450	2.2
11月	31	42	119	54	54	82	65	447	2.4
12月	32	46	101	52	64	73	171	539	2.9
1月	37	43	95	37	100	88	174	574	3
2月	38	40	120	49	43	101	112	503	2.7
3月	41	48	127	64	25	99	159	563	2.8
合計	411	527	1178	586	857	1092	893	5,544	2.5

(3) サービス別利用状況

	身体介護		身体介護生活援助		生活援助		早朝夜間訪問		2人介助		総合事業	
	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数
4月	27	296	1	8	5	22	1	3	0	0	15	86
5月	25	291	2	10	5	16	1	2	0	0	15	81
6月	25	294	2	17	5	21	1	4	0	0	15	76
7月	26	299	2	14	6	36	1	4	0	0	15	75
8月	23	251	2	16	7	46	1	3	0	0	14	80
9月	25	277	2	17	7	68	1	9	0	0	13	71
10月	26	325	3	22	5	30	1	13	0	0	13	72
11月	27	328	3	16	5	30	2	16	1	10	13	73
12月	28	415	2	13	5	33	2	22	1	11	13	78
1月	25	458	3	14	4	22	2	33	1	13	14	80
2月	27	391	3	16	5	18	3	24	1	7	14	78
3月	29	437	3	16	5	21	2	30	1	4	15	89
合計	313	4,062	28	179	64	363	18	163	5	45	169	939

8. 研修会・会議等への参加状況

月日	研修会・会議の内容	主催者	出張者	場所
4.9	本吉病院医療連携練習会、感染管理の基本	市立本吉病院	小野寺信子 佐藤よし江	気仙沼市
6.12-16	宮城県認知症介護実践研修	宮城県介護研修センター	小野寺信子	大崎市
6.19	介護リーダー養成研修（一日短期集中コース）	お茶の水ケアサービス学院	畠山さおり	仙台市
7.19	認知症フォローアップ研修	宮城県介護研修センター	小野寺信子	大崎市
7.11	本吉病院医療連携練習会 どうして褥瘡が出来るか	市立本吉病院	小野寺信子	気仙沼市
7.26	介護サービス事業者集団指導	気仙沼保健福祉事務所	小野寺信子	気仙沼市
8.22	宮城県認知症介護実践研修	宮城県介護研修センター	小野寺信子	大崎市
8.22	本吉病院医療連携研修会（糖尿病を分かりやすく学ぼう）	市立本吉病院	藤田 斉子	気仙沼市
8.23	平成29年度居宅系サービス部会訪問系研修会（23日）	気仙沼介護サービス法人連絡協議会	畠山さおり 佐藤よし江	気仙沼市
9.24	本吉病院医療連携研修会（エンゼルケアとは）	市立本吉病院	小野寺信子 三浦美奈子 末吉幸美	気仙沼市
10.25	気仙沼地区介護職員実践研修	福祉工房	三浦美奈子	気仙沼市
11.21	気仙沼地区介護職員実践研修	福祉工房	三浦美奈子	気仙沼市
11.25	地域市民フォーラム	気仙沼市地区地域医療委員会	小野寺信子	気仙沼市
11.29	平成29年度地域リハビリテーション従事者研修会	宮城県気仙沼保健福祉事務所	小野寺信子 末吉幸美	気仙沼市
12.12	食べるための口腔ケアと介助方法	市立本吉病院	小野寺信子	気仙沼市
12.15	気仙沼地区介護職員実践研修	福祉工房	三浦美奈子	気仙沼市
3.19	介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所	小野寺信子	気仙沼市

1.3. 春圃苑24時間ヘルパーステーション

1. サービスの提供について

定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業として、新たに1名の方からご契約をいただき訪問を行いました。近時、病院での入院期間が短くなり、早期に在宅介護を求められることが多くなっている中、今回は震災後の長期入院からの退院、在宅復帰された方でした。利用者様が在宅での生活を継続していくためには、従来の訪問介護で行っている定期的な訪問による介護だけでなく、それ以外の時間帯、取り分け夜間の不安解消の必要性が高くなっております。今回はケアコール端末からの連絡はありませんでしたが、事前のお申し出による変更、随時訪問など、きめ細かな対応を行い、利用者様、ご家族様の不安の解消に努めました。

2. アセスメント、モニタリングについて

従来の訪問介護同様に、利用者様により良いサービスを提供できるよう、定期的なアセスメント、モニタリングを行いました。更に、総合マネジメントとして、利用者様にとって必要なサービスを必要なタイミングでの提供となるよう、総合的な在宅生活の継続を支援するために、居宅サービス計画書における訪問時間や訪問回数について検討し、利用者様、ご家族様に適ったサービス提供となるよう努めました。

3. 利用状況について

平成27年6月から契約いただいている利用者様に加え、今年度は12月に1人の契約(利用)をいただきましたが、お一人は入院による利用休止、もうお一人は2ヶ月ほどで施設入所のため契約解除となり、それ以降は利用者様がいらっしゃらない状況となっております。

この定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業は、宮城県内の事業者は13事業所と横ばい状態で、未だ極めて少ないのが現状です。利用のお問い合わせは何件かいただいておりますが、実際の利用が伸びない原因は、当事業所は気仙沼圏域では初めての事業(所)であり、未だ地域に周知が浸透していないためと思われまます。

4. 制度・事業所への理解について

事業開始から3年が過ぎましたが、気仙沼圏域で初めての事業(所)であり、利用者様、ご家族様だけでなく、介護支援専門員の方々も事業について知らないことが多く、市内の居宅介護支援事業所に伺った際に、事業や料金体系の説明を行い、気仙沼市立本吉病院での研修会等においても事業の説明を行っています。

昨年度の県庁での事業報告に続き、今年度は11月25日の地域包括ケア市民フォーラムにおいて、市民向けに当事業所の説明を行っており、多くの市民の方に、この当事業所を知っていただくきっかけになったのではないかと考えております。

このサービスは、家族の介護負担の軽減と就労の継続には欠かせない在宅サービスなので、今後も引き続き居宅介護支援事業所、病院等を訪問し、事業所のPRと制度とサービス内容の周知に努めてまいります。

5. 研修会の開催、参加について

定期巡回・随時対応型訪問介護看護についての研修はありませんでしたが、市立本吉病院、保

健福祉事務所主催の研修会等地元で行われる研修会に積極的に参加し、研鑽を深めました。

6. 他部署との連携について

春圃苑24時間ヘルパーステーションでは、定期巡回については春圃苑ヘルパーステーション、小泉デイサービスセンター職員が訪問、夜間の随時対応については生活支援第1課・第2課の職員が担当致しました。また、法人の機能を活かし、看護課、リハビリ職等との連携を図りました。

利用者様が在宅で安心して生活を継続していくため、居宅介護支援事業所、関係各課との引継ぎ、申送り等が円滑に行えるように努め、会議等の情報の共有にも努め、切れ目ないサービスを提供致しました。

7. 介護・医療連携推進会議の運営について

定期巡回・随時対応型訪問介護看護は地域密着型事業であり、厚生労働省令（地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準）により、介護・医療連携推進会議の設置が義務付けられております。会議は概ね3カ月に1回開催することとなっており、今年度は4回開催しました。

会議の構成員は利用者様又はそのご家族、地域住民の代表、地域の医療関係者、気仙沼市職員、連携訪問看護事業所職員、法人職員となっております。利用者様又はそのご家族については、利用者様のご意向等により、参加いただけていない状況です。

今年度からは地域密着型特養（生活支援第2課）の連携推進会議と同日開催しており、事業所からは活動状況や評価などをご報告し、委員様方からは要望、助言などをいただき、この事業についての情報発信を行い、地域に開かれた運営とサービスの質の向上に努めました。

8. 利用状況

(1) 契約状況

月	新規契約者			契約終了者			実人数			延人数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
4月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	17	17
5月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	18	18
6月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	17	17
7月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	18	18
8月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	24	24
9月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	18	18
10月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	24	24
11月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	13	13
12月	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	27	27
1月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	87	87
2月	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	62	62
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	1	1	0	1	1	0	11	11	0	325	325

(2) 介護度別利用状況

月	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
4月	0	0	1	0	0	1	3
5月	0	0	1	0	0	1	3
6月	0	0	1	0	0	1	3
7月	0	0	1	0	0	1	3
8月	0	0	1	0	0	1	3
9月	0	0	1	0	0	1	3
10月	0	0	1	0	0	1	3
11月	0	0	1	0	0	1	3
12月	0	0	2	0	0	2	3
1月	0	0	2	0	0	2	3
2月	0	0	2	0	0	2	3
3月	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	14	0	0	14	2.8

(3) サービス別利用状況

	定期巡回	オペレーター		看護要請	救急要請	合計
		随時対応	相談対応			
4月	12	0	5	0	0	17
5月	14	0	4	0	0	18
6月	13	0	4	0	0	17
7月	13	0	5	0	0	18
8月	13	0	11	0	0	24
9月	13	0	5	0	0	18
10月	14	0	10	0	0	24
11月	9	0	4	0	0	13
12月	27	0	0	0	0	27
1月	86	0	1	0	0	87
2月	60	0	2	0	0	62
3月	0	0	0	0	0	0
計	274	0	51	0	0	325

9. 研修会・会議等への参加状況

NO. 1

月日	研修会・会議の内容	主催者	出張者	場所
4. 21	気仙沼管内事業所名刺交換会	気仙沼介護サービス 法人連絡協議会	大内 恵子	気仙沼市
5. 9	本吉病院医療連携研修会	市立本吉病院	大内 恵子	本吉病院
6. 23	宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部総会	宮城県ケアマネジャー 協会気仙沼支部	大内 恵子	気仙沼市
7. 26	平成29年度介護サービス事業者集団指導	宮城県気仙沼保健福 祉事務所	大内 恵子	気仙沼市
8. 9	地域包括ケア市民フォーラム作業部会	気仙沼市医師会	大内 恵子	気仙沼市
10. 18	地域包括ケア市民フォーラム作業部会	気仙沼市医師会	大内 恵子	気仙沼市
10. 20	平成29年度介護サービス事業者集団指導(地域密着型)	気仙沼市高齢介護課	大内 恵子	気仙沼市
10. 24	本吉病院医療連携研修会	市立本吉病院	大内 恵子	本吉病院
11. 8	地域包括ケア市民フォーラム作業部会	気仙沼市医師会	大内 恵子	気仙沼市
11. 10	認知症とアンガーマネジメント	気仙沼市介護サービス 法人連絡協議会	大内 恵子	気仙沼市
11. 25	地域包括ケア市民フォーラム	気仙沼市医師会	大内 恵子	気仙沼市
11. 28	地域リハビリテーション従事者研修会	宮城県気仙沼保健福 祉事務所	大内 恵子	気仙沼市
12. 12	本吉病院医療連携研修会	市立本吉病院	大内 恵子	本吉病院
3. 19	平成29年度介護サービス事業者集団指導(地域密着型)	気仙沼市高齢介護課	大内 恵子	気仙沼市

1 4. 気仙沼市本吉健康農園

1. 活動内容について

今年度も、市内在住の概ね65歳以上の一般高齢者を対象に「一般介護予防事業」として実施致しました。利用者様の状態に合わせた園芸活動を行い、季節の移り変わりを体感し、収穫などを楽しみながら体を動かすことで、運動不足の解消、身体機能の低下予防、認知症の予防等介護予防につながる活動を行いました。

また、健康農園の利用を通して馴染みの関係となった利用者様同士で収穫した野菜を調理し、味わい、語り合うことによって相互理解が深まり、仲間意識が強くなり、野菜の栽培だけでなく、交流することの喜びや生き甲斐づくりに繋がる支援にも努めました。

2. 利用状況について

今年度は、新規利用申込者が2人、利用終了となった方が2人で、登録者数は前年度と同数の33人でした。新規利用者については、平成29年10月に利用者増を目的に開催した「農園見学会」に参加された方の中から1人と、利用者様の紹介で利用に繋がった方の2人です。

農園での活動については、今後も地域の方々に広く周知を図り、高齢者の健康維持・増進に努めてまいります。

3. 健康状態の把握と安全管理について

園芸作業や活動を行うに当たっては、利用者様の健康状態を把握し、健康農園での時間を安心かつ安全に過ごしていただけるよう努めました。利用時間中は、適宜休憩と水分補給を行っていただき、無理なく園芸活動に行えるよう配慮致しました。また、建物及び敷地内の不要物の撤去と器具備品の整理整頓を行って安全面に配慮するとともに、職員による声かけと見守り等を行うことによって、転倒やけが等の事故防止にも努めました。

4. 利用状況

単位(人)

月	営業日数 (日)	登録者数			実人数			延人数			
		男	女	月計	男	女	月計	男	女	月計	1日平均
4月	12	1	31	32	1	16	17	7	40	47	3.9
5月	12	1	31	32	1	15	16	8	39	47	3.9
6月	13	1	31	32	1	16	17	7	44	51	3.9
7月	12	1	32	33	1	13	14	8	37	45	3.8
8月	10	1	30	31	1	15	16	7	33	40	4.0
9月	12	1	30	31	1	13	14	9	33	42	3.5
10月	10	2	30	32	2	10	12	11	28	39	3.9
11月	12	2	30	32	2	14	16	18	36	54	4.5
12月	12	2	30	32	1	13	14	14	39	53	4.4
1月	11	2	30	32	1	3	4	6	13	19	1.7
2月	11	2	30	32	1	13	14	9	37	46	4.2
3月	12	2	31	33	1	14	15	12	38	50	4.2
合計	139	18	366	384	14	155	169	116	417	533	3.8

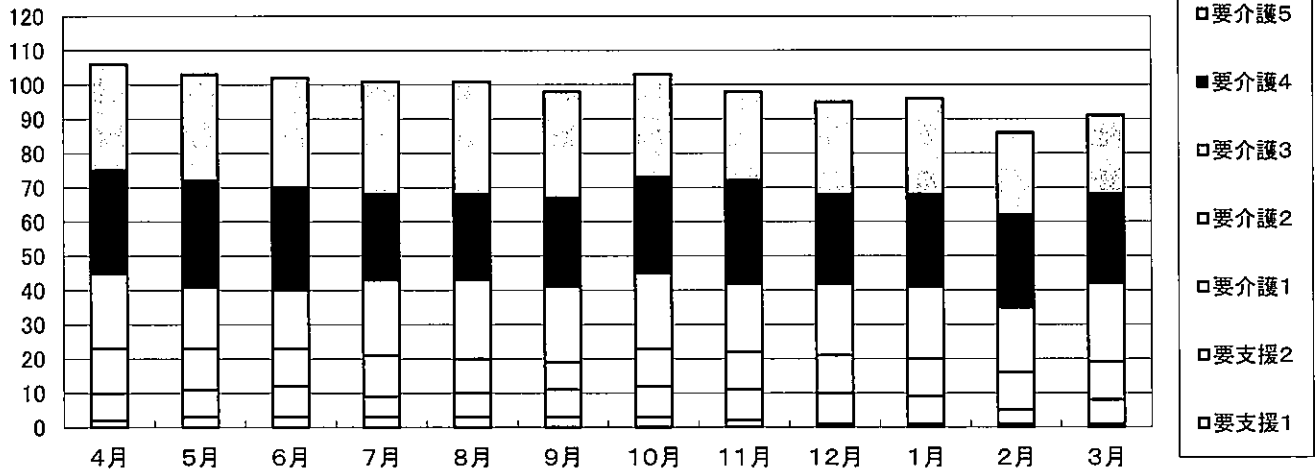
平成28年・29年度 実人員介護度別分布表 / 長期短期合算

春 圃 苑

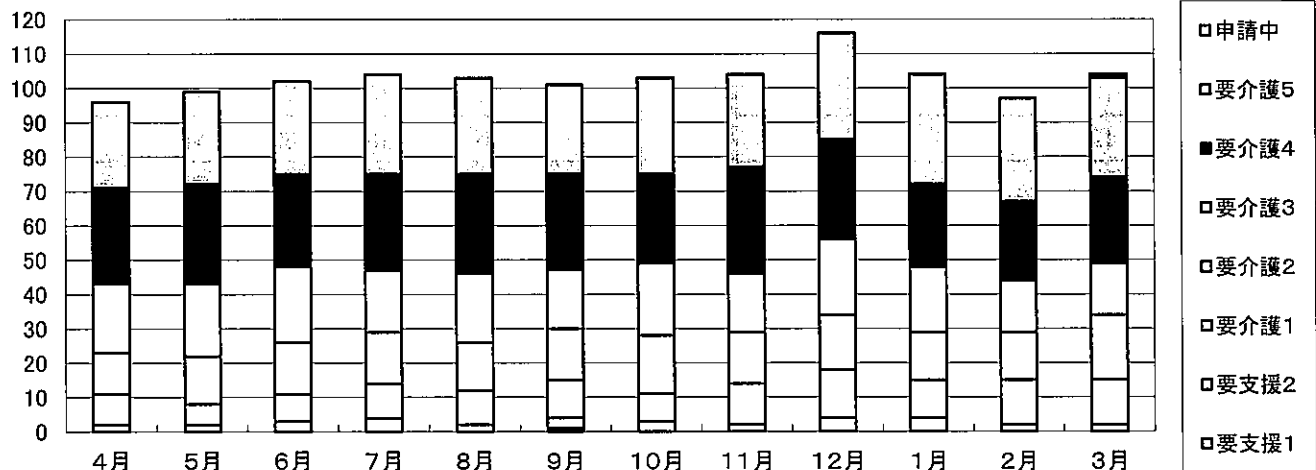
平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	2	3	3	3	3	3	3	2	1	1	1	1	26
要介護1	8	8	9	6	7	8	9	9	9	8	4	7	92
要介護2	13	12	11	12	10	8	11	11	11	11	11	11	132
要介護3	22	18	17	22	23	22	22	20	21	21	19	23	250
要介護4	30	31	30	25	25	26	28	30	26	27	27	26	331
要介護5	31	31	32	33	33	31	30	26	27	28	24	23	349
合 計	106	103	102	101	101	98	103	98	95	96	86	91	1,180
平均介護度	3.54	3.54	3.55	3.57	3.57	3.56	3.49	3.48	3.51	3.55	3.62	3.48	3.54

平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
要支援2	2	2	3	4	2	3	3	2	4	4	2	2	33
要介護1	9	6	8	10	10	11	8	12	14	11	13	13	125
要介護2	12	14	15	15	14	15	17	15	16	14	14	19	180
要介護3	20	21	22	18	20	17	21	17	22	19	15	15	227
要介護4	28	29	27	28	29	28	26	31	29	24	23	25	327
要介護5	25	27	27	29	28	26	28	27	31	32	30	29	339
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合 計	96	99	102	104	103	101	103	104	116	104	97	104	1,233
前年対比	90.6%	96.1%	100.0%	103.0%	102.0%	103.1%	100.0%	106.1%	122.1%	108.3%	112.8%	114.3%	104.9%
平均介護度	3.44	3.52	3.40	3.38	3.44	3.30	3.39	3.38	3.30	3.38	3.38	3.31	3.38

平成28年度実人員介護度別合算分布表



平成29年度実人員介護度別合算分布表



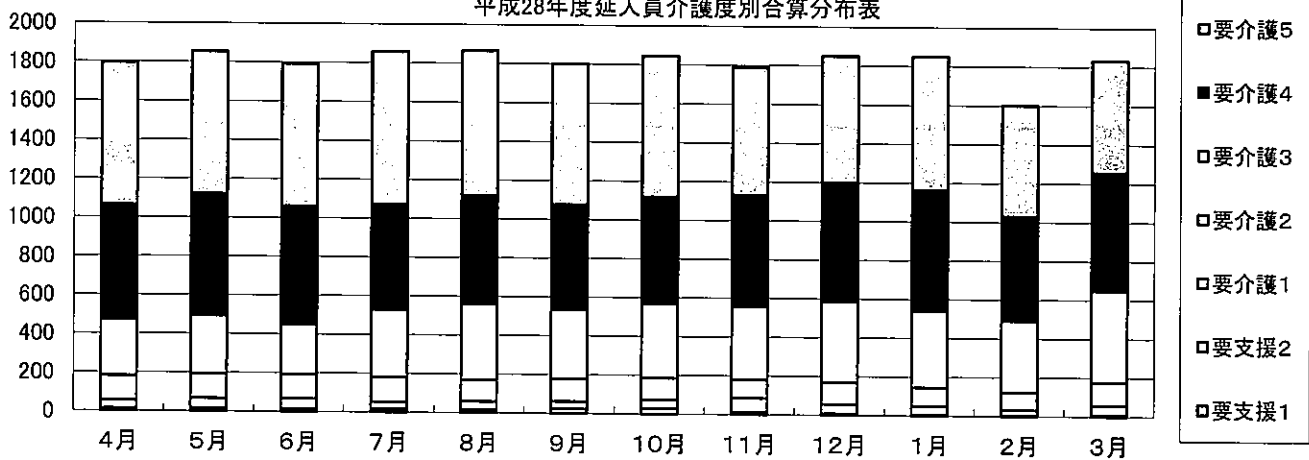
平成28年・29年度 延人員介護度別分布表 / 長期短期合算

春 園 苑

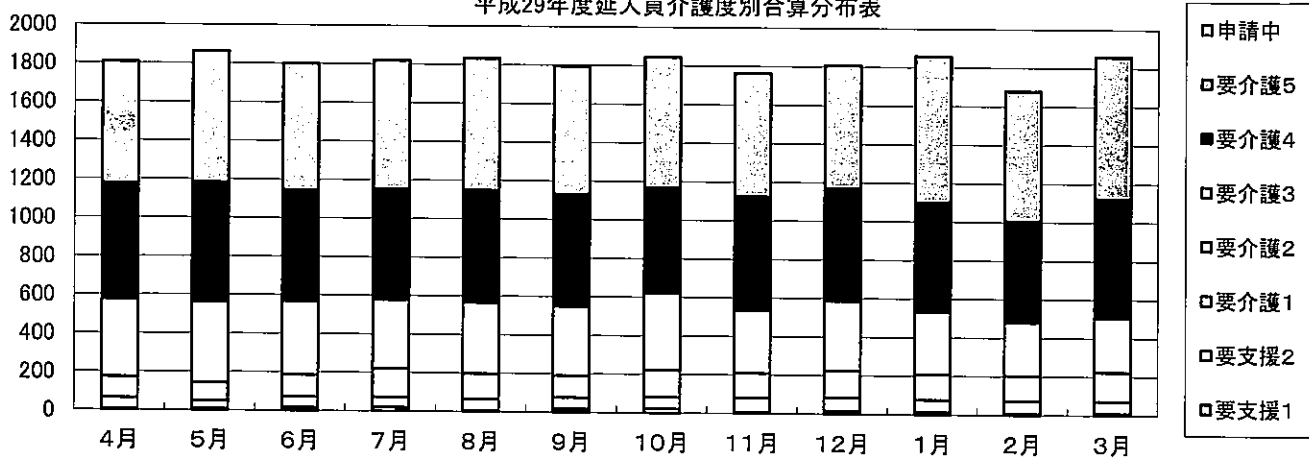
平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	13	15	13	16	16	23	29	14	8	5	3	6	161
要介護1	41	51	53	37	42	39	43	71	48	43	28	52	548
要介護2	128	125	125	128	110	117	113	96	113	98	91	117	1,361
要介護3	289	302	259	348	391	354	381	375	416	395	369	472	4,351
要介護4	591	628	609	543	559	542	553	574	615	621	539	608	6,982
要介護5	734	732	733	785	748	726	725	659	650	688	571	579	8,330
合 計	1,796	1,853	1,792	1,857	1,866	1,801	1,844	1,789	1,850	1,850	1,601	1,834	21,733
平均介護度	4.01	3.98	4.01	4.00	3.97	3.96	3.93	3.90	3.91	3.97	3.95	3.83	3.95
稼働率	99.8%	99.6%	99.6%	99.8%	100.3%	100.1%	99.1%	99.4%	99.5%	99.5%	92.0%	98.6%	99.2%

平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	5
要支援2	7	9	16	20	7	14	22	9	17	14	6	10	151
要介護1	56	40	55	53	58	58	59	73	67	63	66	63	711
要介護2	110	94	114	148	133	113	142	127	140	132	132	151	1,536
要介護3	402	418	382	356	368	359	398	326	361	322	276	282	4,250
要介護4	600	620	577	575	583	581	547	590	585	569	525	617	6,969
要介護5	632	681	657	667	683	665	677	641	639	758	675	735	8,110
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
合 計	1,807	1,862	1,801	1,819	1,832	1,795	1,845	1,766	1,809	1,858	1,680	1,860	21,734
平均介護度	3.90	3.96	3.90	3.88	3.92	3.90	3.85	3.89	3.85	3.96	3.95	3.96	3.91
前年対比	100.6%	100.5%	100.5%	98.0%	98.2%	99.7%	100.1%	98.7%	97.8%	100.4%	104.9%	101.4%	100.1%
1日平均	60.2人	60.1人	60.0人	58.7人	59.1人	59.8人	59.5人	58.9人	58.4人	59.9人	60.0人	60.0人	59.6人
稼働率	100.4%	100.1%	100.1%	97.8%	98.5%	99.7%	99.2%	98.1%	97.3%	99.9%	100.0%	100.0%	99.3%

平成28年度延人員介護度別合算分布表



平成29年度延人員介護度別合算分布表



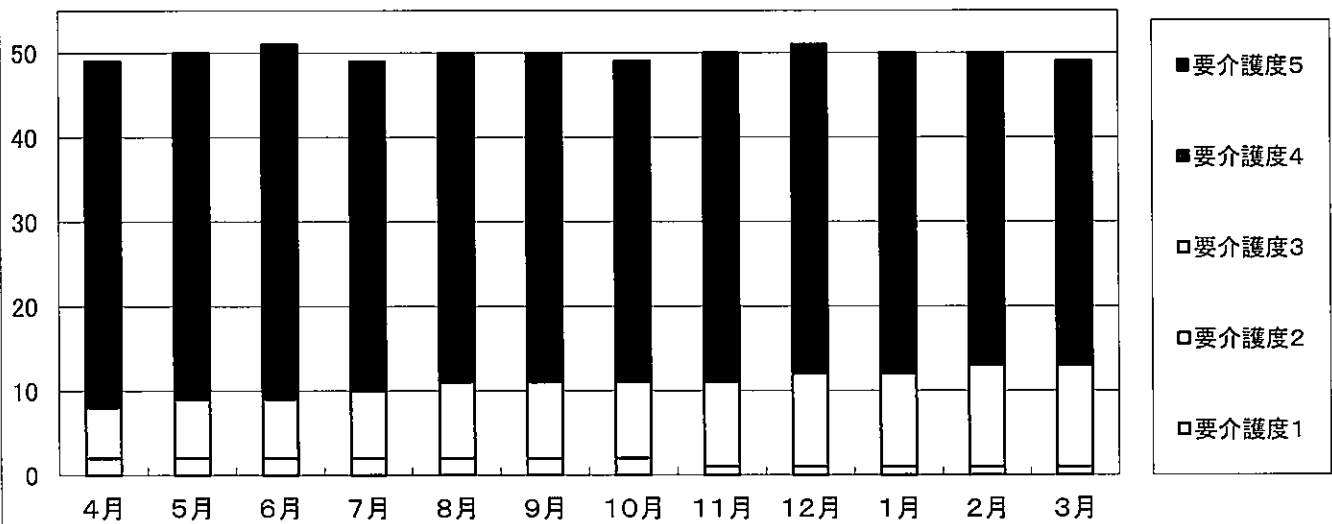
平成28年・29年度 実人員介護度別分布表 / 長期入所生活介護

春 圃 苑

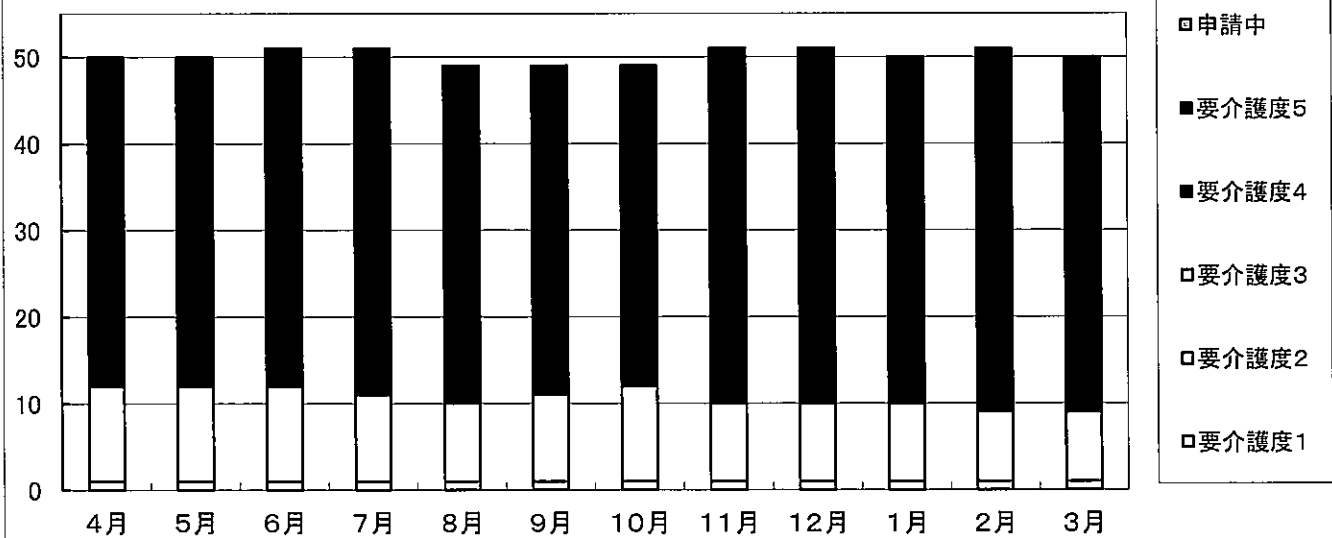
平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	19
要介護度3	6	7	7	8	9	9	9	10	11	11	12	12	111
要介護度4	18	18	18	15	16	17	17	18	18	17	18	18	208
要介護度5	23	23	24	24	23	22	21	21	21	21	19	18	260
合計	49	50	51	49	50	50	49	50	51	50	50	49	598

平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
要介護度3	11	11	11	10	9	10	11	9	9	9	8	8	116
要介護度4	18	18	18	18	18	17	16	19	18	17	19	19	215
要介護度5	20	20	21	22	21	21	21	22	23	23	23	22	259
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	50	50	51	51	49	49	49	51	51	50	51	50	602
平均介護度	4.14	4.14	4.16	4.20	4.20	4.18	4.16	4.22	4.24	4.24	4.25	4.24	4.20

平成28年度介護度別分布表



平成29年度介護度分布表



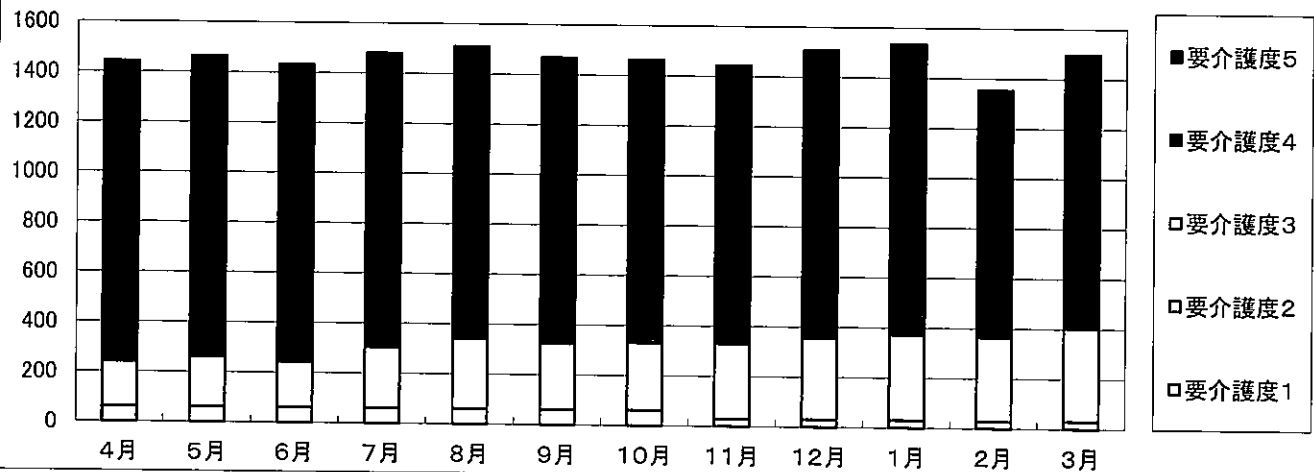
平成28年・29年度 延人員介護度別分布表 / 長期入所生活介護

単位:日

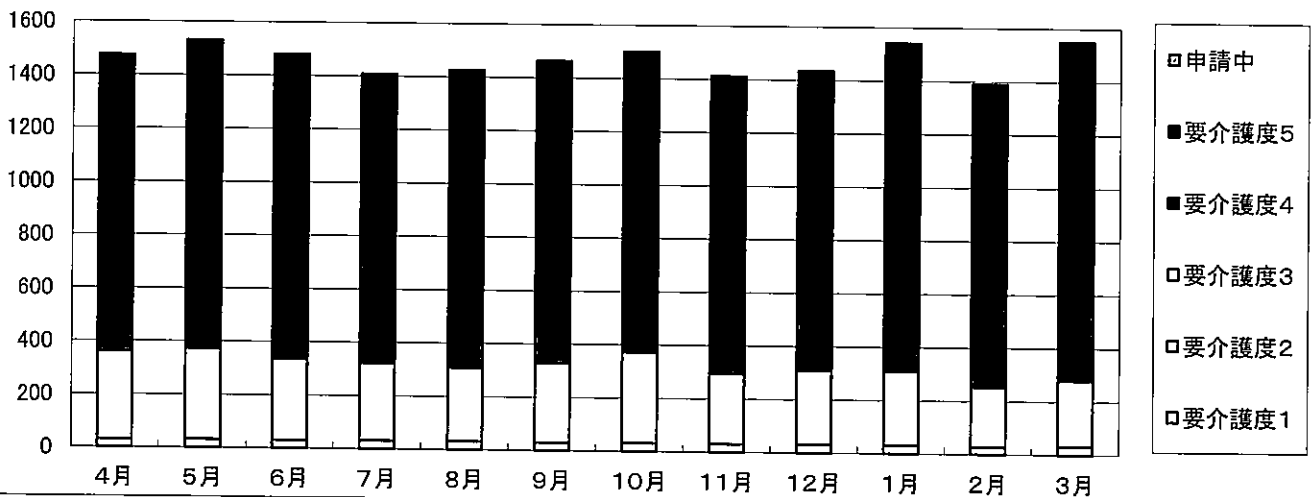
平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度2	60	62	60	62	62	60	62	30	31	31	28	31	579
要介護度3	180	198	182	242	279	265	269	300	326	341	336	372	3,290
要介護度4	532	531	520	465	489	485	481	500	542	514	463	536	6,058
要介護度5	670	673	670	712	680	659	651	613	608	650	526	558	7,670
合計	1,442	1,464	1,432	1,481	1,510	1,469	1,463	1,443	1,507	1,536	1,353	1,497	17,597
稼働率	96.1%	94.5%	95.5%	95.5%	97.4%	97.9%	94.4%	96.2%	97.2%	99.1%	93.3%	96.6%	96.4%

平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度2	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
要介護度3	330	341	306	291	276	298	341	264	279	279	224	248	3,477
要介護度4	523	539	521	484	503	508	496	505	528	527	505	589	6,228
要介護度5	591	620	622	602	616	627	633	613	597	704	633	682	7,540
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,474	1,531	1,479	1,408	1,426	1,463	1,501	1,412	1,435	1,541	1,390	1,550	17,610
平均介護度	4.14	4.14	4.17	4.18	4.19	4.18	4.15	4.20	4.18	4.24	4.25	4.24	4.19
1日平均	49.1人	49.4人	49.3人	45.4人	46.0人	48.8人	48.4人	47.1人	46.3人	49.7人	49.6人	50.0人	48.1人
稼働率	98.3%	98.8%	98.6%	90.8%	92.0%	97.5%	96.8%	94.1%	92.6%	99.4%	99.3%	100.0%	96.2%

平成28年度介護度別分布表



平成29年度介護度別分布表



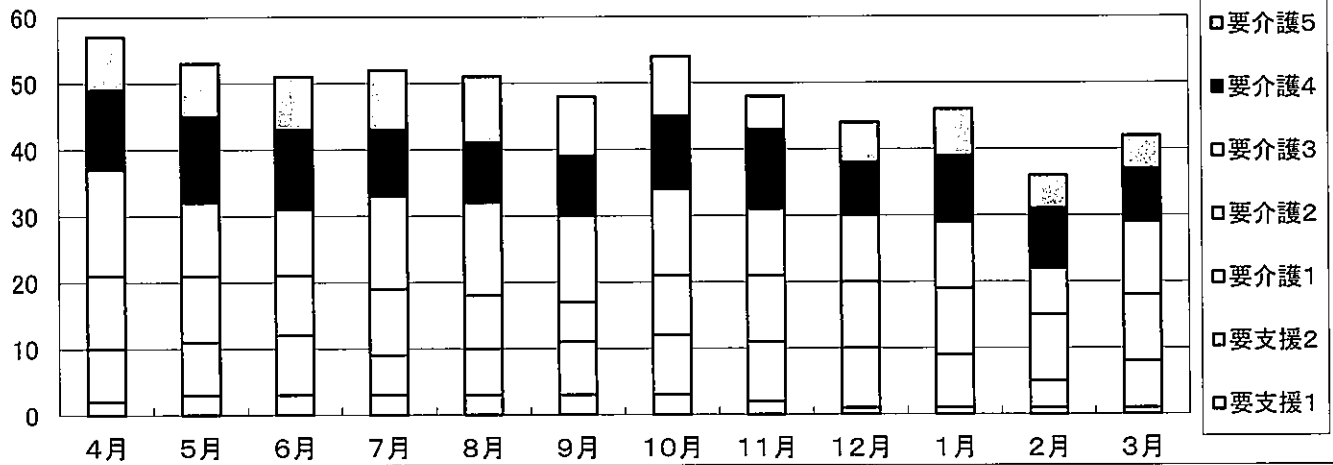
平成28年・29年度 実人員介護度別分布表 / 短期入所生活介護

春 圃 苑

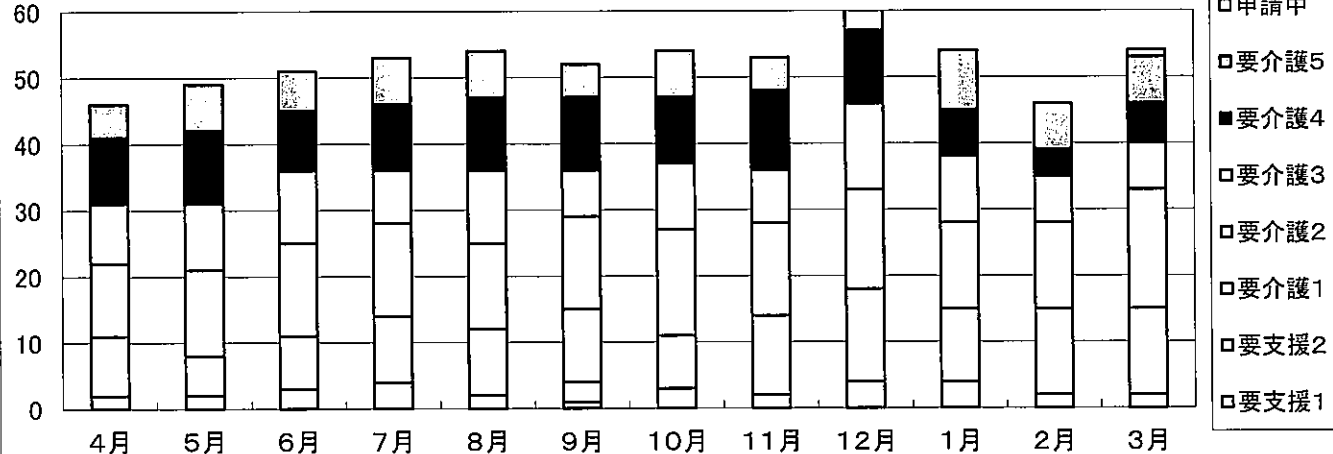
平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	2	3	3	3	3	3	3	2	1	1	1	1	26
要介護1	8	8	9	6	7	8	9	9	9	8	4	7	92
要介護2	11	10	9	10	8	6	9	10	10	10	10	10	113
要介護3	16	11	10	14	14	13	13	10	10	10	7	11	139
要介護4	12	13	12	10	9	9	11	12	8	10	9	8	123
要介護5	8	8	8	9	10	9	9	5	6	7	5	5	89
合 計	57	53	51	52	51	48	54	48	44	46	36	42	582
平均介護度	2.91	2.89	2.84	2.94	2.96	2.92	2.87	2.75	2.75	2.89	2.94	2.79	2.87

平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
要支援2	2	2	3	4	2	3	3	2	4	4	2	2	33
要介護1	9	6	8	10	10	11	8	12	14	11	13	13	125
要介護2	11	13	14	14	13	14	16	14	15	13	13	18	168
要介護3	9	10	11	8	11	7	10	8	13	10	7	7	111
要介護4	10	11	9	10	11	11	10	12	11	7	4	6	112
要介護5	5	7	6	7	7	5	7	5	8	9	7	7	80
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合 計	46	49	51	53	54	52	54	53	65	54	46	54	631
平均介護度	2.67	2.88	2.65	2.58	2.74	2.46	2.69	2.58	2.57	2.59	2.41	2.35	2.60
前年度対比	81%	92%	100%	102%	106%	108%	100%	110%	148%	117%	128%	129%	110%

平成28年度介護度別分布表



平成29年度介護度別分布表



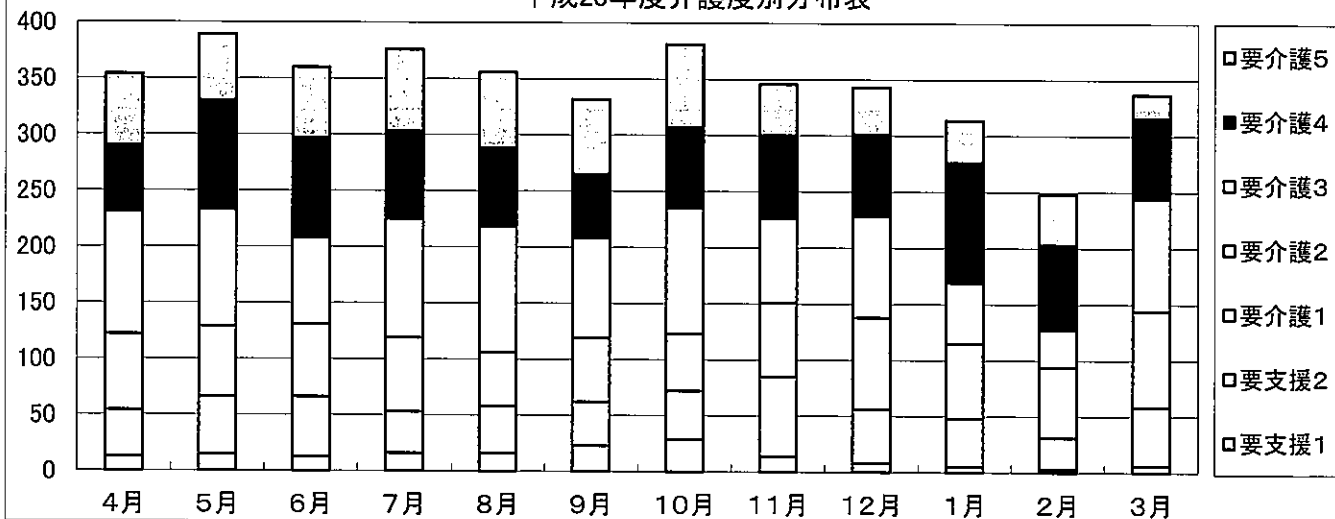
平成28年・29年度 延人員介護度別分布表 / 短期入所生活介護

春 園 苑

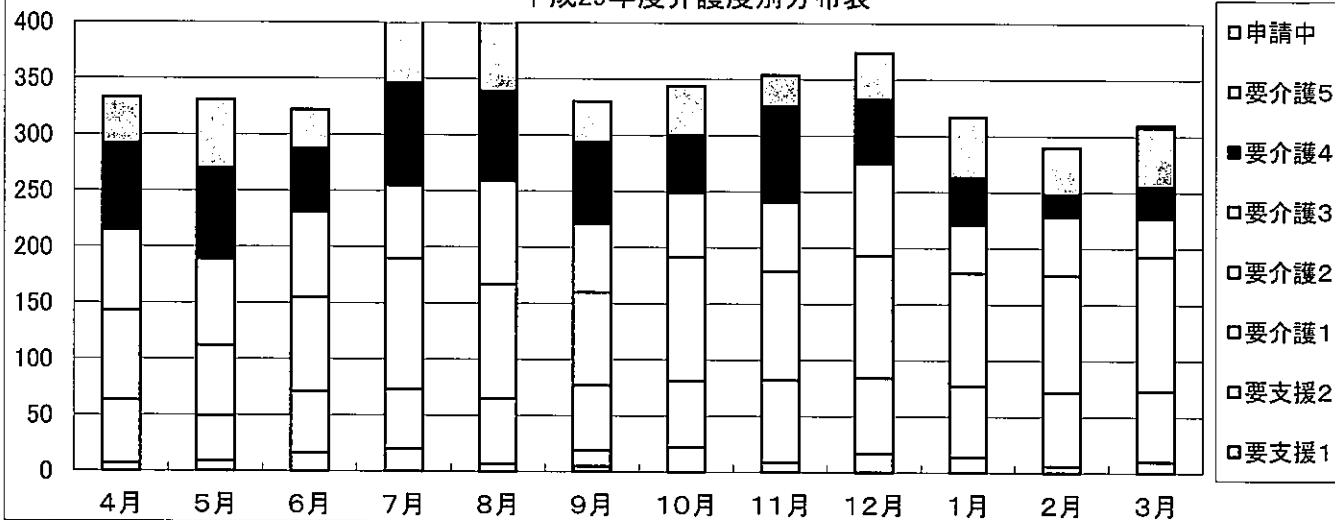
平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	13	15	13	16	16	23	29	14	8	5	3	6	161
要介護1	41	51	53	37	42	39	43	71	48	43	28	52	548
要介護2	68	63	65	66	48	57	51	66	82	67	63	86	782
要介護3	109	104	77	106	112	89	112	75	90	54	33	100	1061
要介護4	59	97	89	78	70	57	72	74	73	107	76	72	924
要介護5	64	59	63	73	68	67	74	46	42	38	45	21	660
合計	354	389	360	376	356	332	381	346	343	314	248	337	4136
平均介護度	2.99	3.01	3.01	3.1	3.07	2.96	2.99	2.76	2.87	3.05	3.15	2.72	2.97
稼働率	118%	125%	120%	121%	115%	111%	123%	115%	111%	101%	86%	109%	113%

平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	5
要支援2	7	9	16	20	7	14	22	9	17	14	6	10	151
要介護1	56	40	55	53	58	58	59	73	67	63	66	63	711
要介護2	80	63	84	117	102	83	111	97	109	101	104	120	1171
要介護3	72	77	76	65	92	61	57	62	82	43	52	34	773
要介護4	77	81	56	91	80	73	51	85	57	42	20	28	741
要介護5	41	61	35	65	67	36	44	28	42	54	42	53	568
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
合計	333	331	322	411	406	330	344	354	374	317	290	310	4122
平均介護度	2.84	3.10	2.64	2.85	2.94	2.65	2.55	2.64	2.59	2.62	2.48	2.51	2.71
前年度対比	94%	85%	89%	109%	114%	99%	90%	102%	109%	101%	117%	92%	100%
1日平均	11.1人	10.7人	10.7人	13.3人	13.1人	11.0人	11.1人	11.8人	12.1人	10.2人	10.4人	10.0人	11.3人
稼働率	111%	107%	107%	133%	131%	110%	111%	118%	121%	102%	104%	100%	113%

平成28年度介護度別分布表



平成29年度介護度別分布表



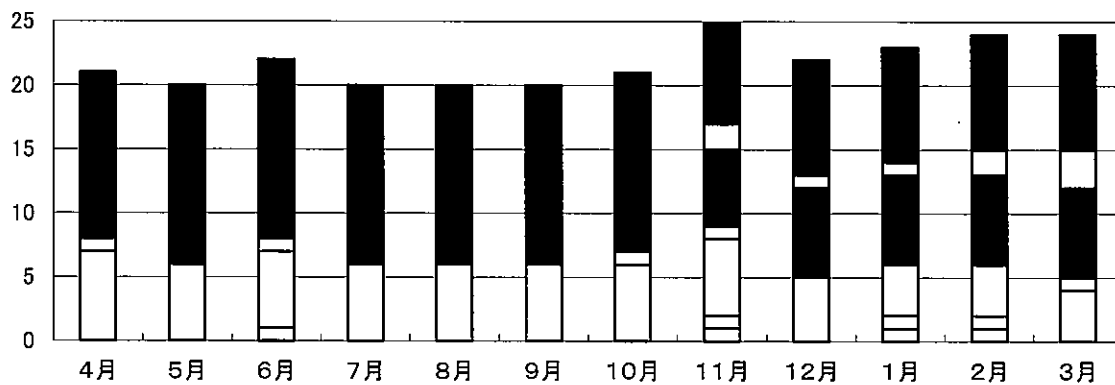
平成28年・29年度 実人員介護度別分布表 / ユニット施設

単位:日

平成28年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	長期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	3
要介護2	長期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	4
要介護3	長期	7	6	6	6	6	6	6	6	5	4	4	4	66
	短期	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	5
要介護4	長期	6	6	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	76
	短期	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	2	3	9
要介護5	長期	7	8	8	8	8	8	8	9	9	9	9	9	100
	短期	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
小計	長期	20	20	20	20	20	20	20	21	21	20	20	20	242
	短期	1	0	2	0	0	0	1	6	1	3	4	4	22
合計		21	20	22	20	20	20	21	27	22	23	24	24	264

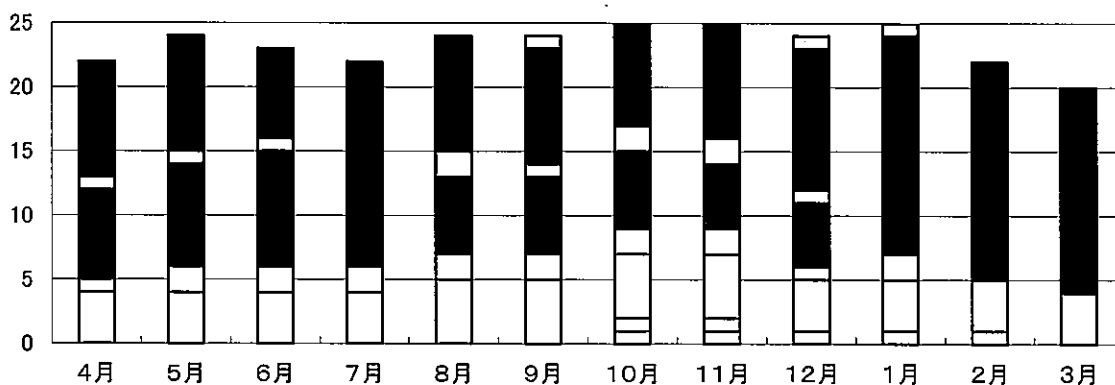
平成29年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	長期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	5
要介護2	長期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
要介護3	長期	4	4	4	4	5	5	5	5	4	4	4	4	52
	短期	1	2	2	2	2	2	2	2	1	2	0	0	18
要介護4	長期	7	8	9	8	6	6	6	5	5	6	7	8	81
	短期	1	1	1	0	2	1	2	2	1	0	0	0	11
要介護5	長期	9	9	7	8	9	9	9	10	11	11	10	8	110
	短期	0	0	0	0	0	1	3	2	1	1	0	0	8
申請中		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	長期	20	21	20	20	20	20	20	20	20	21	21	20	243
	短期	2	3	3	2	4	4	9	8	4	4	1	0	44
合計		22	24	23	22	24	24	29	28	24	25	22	20	287
長期平均介護度		4.25	4.24	4.15	4.20	4.20	4.20	4.20	4.25	4.35	4.33	4.29	4.20	4.24

平成28年度介護度別分布表



- 要介護5 短期
- 要介護5 長期
- 要介護4 短期
- 要介護4 長期
- 要介護3 短期
- 要介護3 長期
- 要介護2 短期
- 要介護2 長期
- 要介護1 短期
- 要介護1 長期
- 要支援2 短期
- 要支援1 短期

平成29年度介護度別分布表



- 申請中
- 要介護5 短期
- 要介護5 長期
- 要介護4 短期
- 要介護4 長期
- 要介護3 短期
- 要介護3 長期
- 要介護2 短期
- 要介護2 長期
- 要介護1 短期
- 要介護1 長期
- 要支援2 短期
- 要支援1 短期

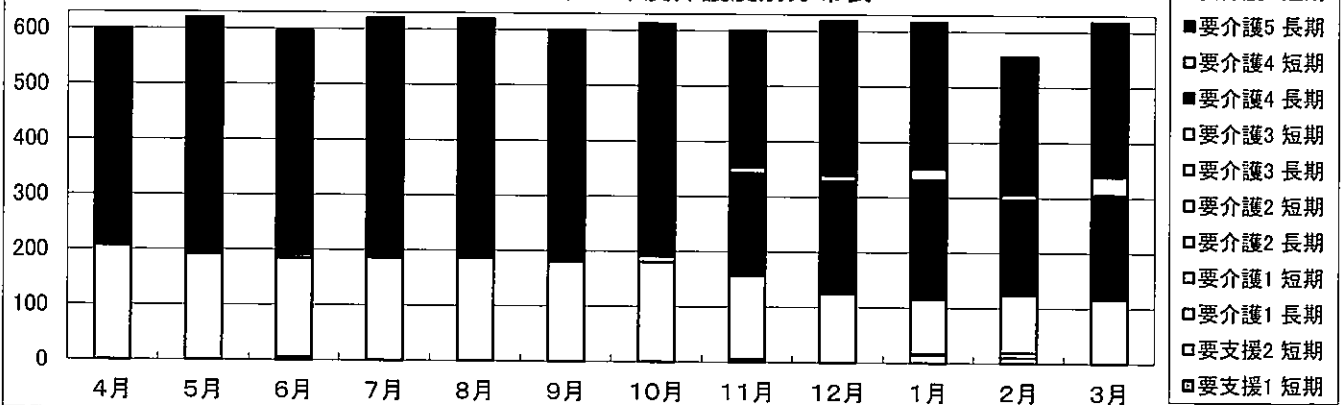
平成28年・29年度 延人員介護度別分布表 / ユニット施設

単位:日

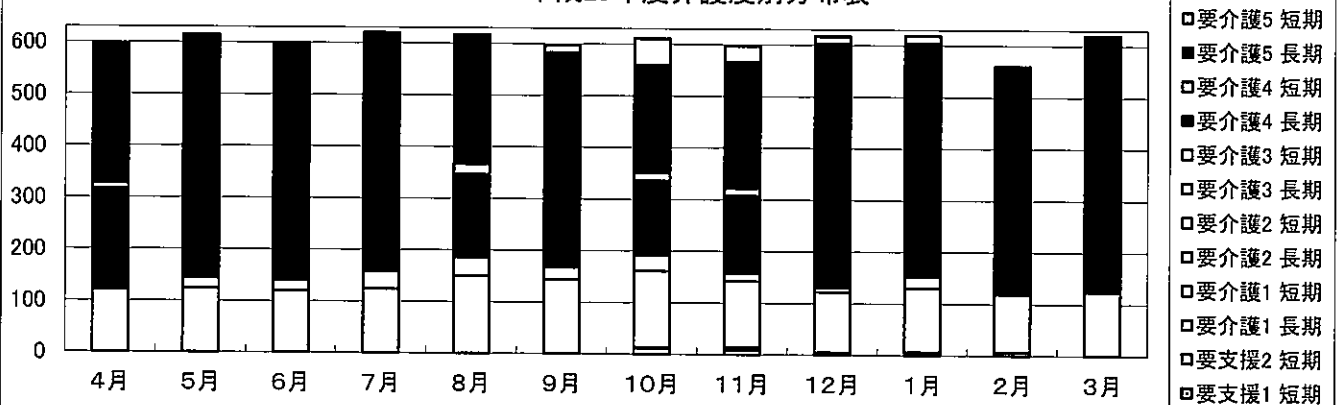
平成28年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	長期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期	0	0	0	0	0	0	0	3	0	14	10	0	27
要介護2	長期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期	0	0	5	0	0	0	0	3	0	3	9	0	20
要介護3	長期	207	191	180	186	186	180	181	151	125	98	105	116	1,906
	短期	3	0	6	0	0	0	10	5	0	0	0	3	27
要介護4	長期	179	186	180	186	186	180	186	180	204	217	172	186	2,242
	短期	0	0	0	0	0	0	0	11	11	20	10	34	86
要介護5	長期	210	243	225	248	248	240	235	240	279	265	249	279	2,961
	短期	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	7
小計	長期	596	620	585	620	620	600	602	571	608	580	526	581	7,109
	短期	3	0	11	0	0	0	10	29	11	37	29	37	167
合計		599	620	596	620	620	600	612	600	619	617	555	618	7,276
稼働率		99.8%	100.0%	99.3%	100.0%	100.0%	100.0%	98.7%	100.0%	99.8%	99.5%	99.1%	99.7%	99.7%

平成29年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	長期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期	0	0	0	0	0	0	11	8	5	6	7	0	37
要介護2	長期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期	0	0	0	0	0	0	2	6	0	0	0	0	8
要介護3	長期	120	124	120	124	150	144	148	128	117	124	112	124	1,535
	短期	3	20	20	34	36	23	30	15	9	22	0	0	212
要介護4	長期	193	203	246	215	160	163	145	150	155	169	189	248	2,236
	短期	11	6	3	0	21	3	15	15	6	0	0	0	80
要介護5	長期	270	262	210	247	250	250	209	244	310	283	252	248	3,035
	短期	0	0	0	0	0	14	51	31	15	15	0	0	126
申請中		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	長期	583	589	576	586	560	557	502	522	582	576	553	620	6,806
	短期	14	26	23	34	57	40	109	75	35	43	7	0	463
合計		597	615	599	620	617	597	611	597	617	619	560	620	7,269
1日平均		19.9人	19.8人	20.0人	20.0人	19.9人	19.9人	19.7人	19.9人	19.9人	20.0人	20.0人	20.0人	19.9人
稼働率		99.5%	99.2%	99.8%	100.0%	99.5%	99.5%	98.5%	99.5%	99.5%	99.8%	100.0%	100.0%	99.6%

平成28年度介護度別分布表



平成29年度介護度別分布表



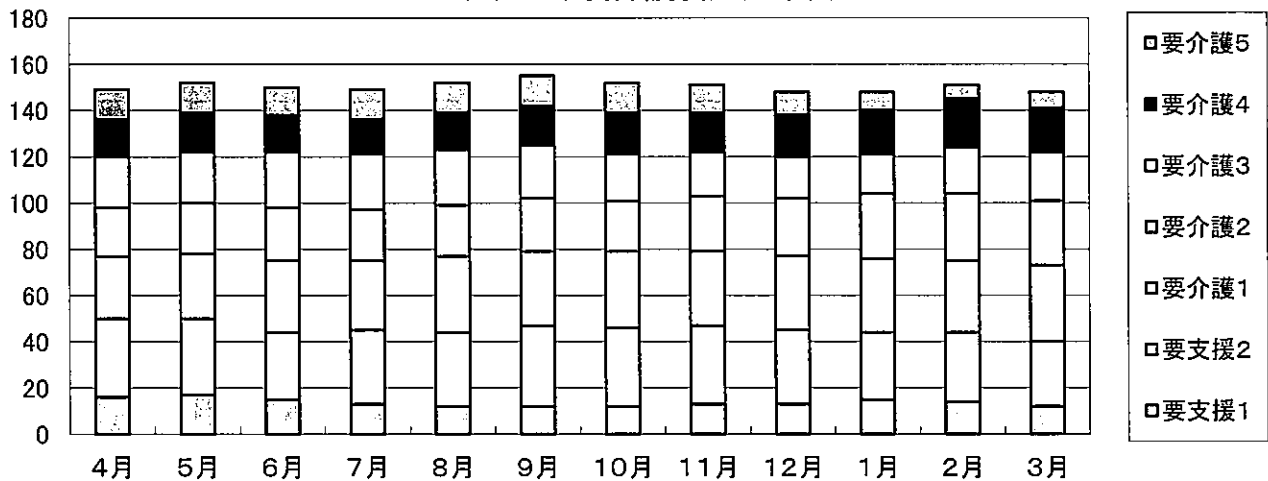
平成28・29年度実人員介護度別分布表

春園苑居宅介護支援事業所

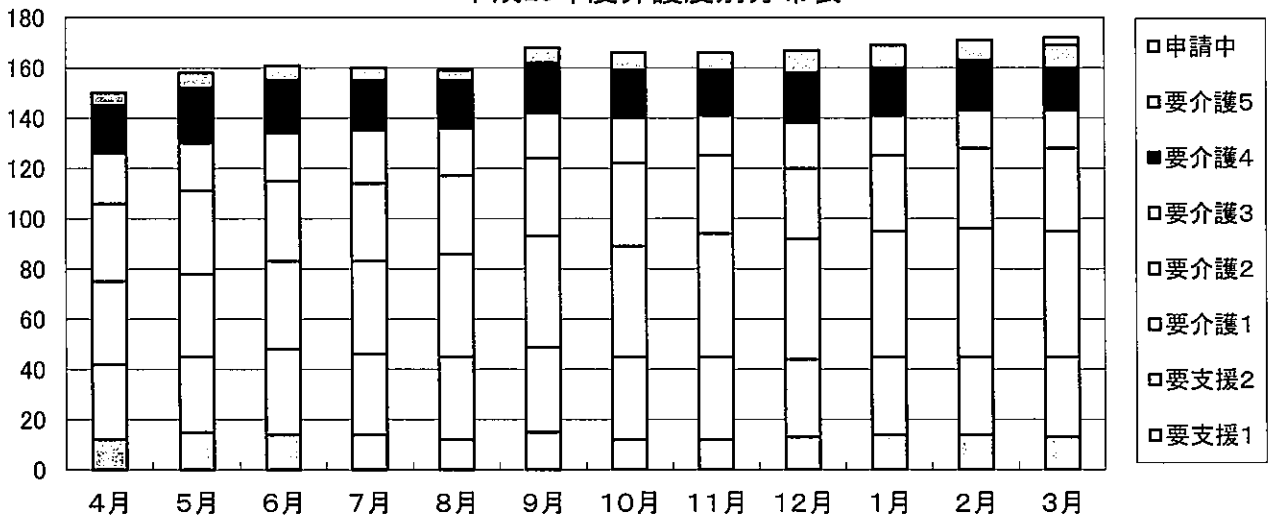
28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	16	17	15	13	12	12	12	13	13	15	14	12	164
要支援2	34	33	29	32	32	35	34	34	32	29	30	28	382
要介護1	27	28	31	30	33	32	33	32	32	32	31	33	374
要介護2	21	22	23	22	22	23	22	24	25	28	29	28	289
要介護3	22	22	24	24	24	23	20	19	18	17	20	21	254
要介護4	16	17	16	15	16	17	18	17	18	19	21	19	209
要介護5	13	13	12	13	13	13	13	12	10	8	6	7	133
合計	149	152	150	149	152	155	152	151	148	148	151	148	1805
平均介護度	2.30	2.28	2.26	2.32	2.32	2.33	2.32	2.26	2.22	2.14	2.17	2.19	2.26

29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	12	15	14	14	12	15	12	12	13	14	14	13	160
要支援2	30	30	34	32	33	34	33	33	31	31	31	32	384
要介護1	33	33	35	37	41	44	44	49	48	50	51	50	515
要介護2	31	33	32	31	31	31	33	31	28	30	32	33	376
要介護3	20	19	19	21	19	18	18	16	18	16	15	15	214
要介護4	19	22	21	20	19	20	19	18	20	19	20	17	234
要介護5	5	6	6	5	4	6	7	7	9	9	8	9	81
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
合計	150	158	161	160	159	168	166	166	167	169	171	172	1967
平均介護度	2.13	2.14	2.13	2.09	2.03	2.01	2.07	2	2.08	2.02	2	2	2.06
予防稼働率	175%	188%	200%	192%	188%	204%	188%	188%	183%	188%	188%	188%	190%
介護稼働率	103%	108%	108%	109%	109%	113%	115%	115%	117%	118%	120%	118%	110%
前年度対比	101%	104%	107%	107%	105%	108%	109%	110%	113%	114%	113%	116%	106%

平成28年度介護度別分布表



平成29年度介護度別分布表



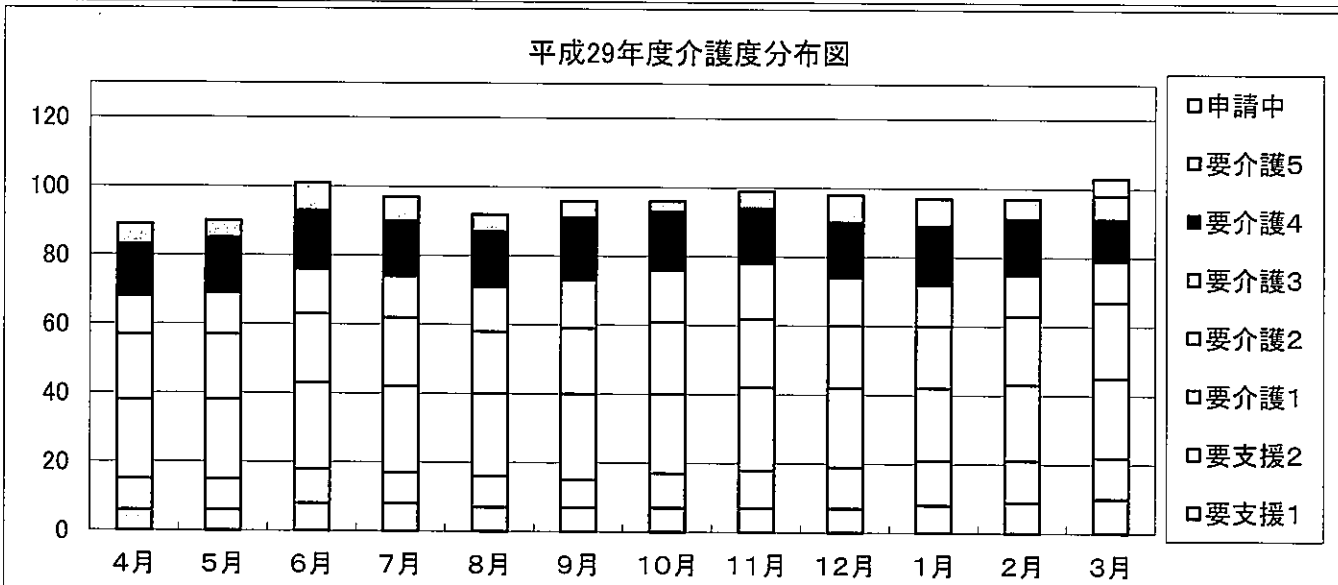
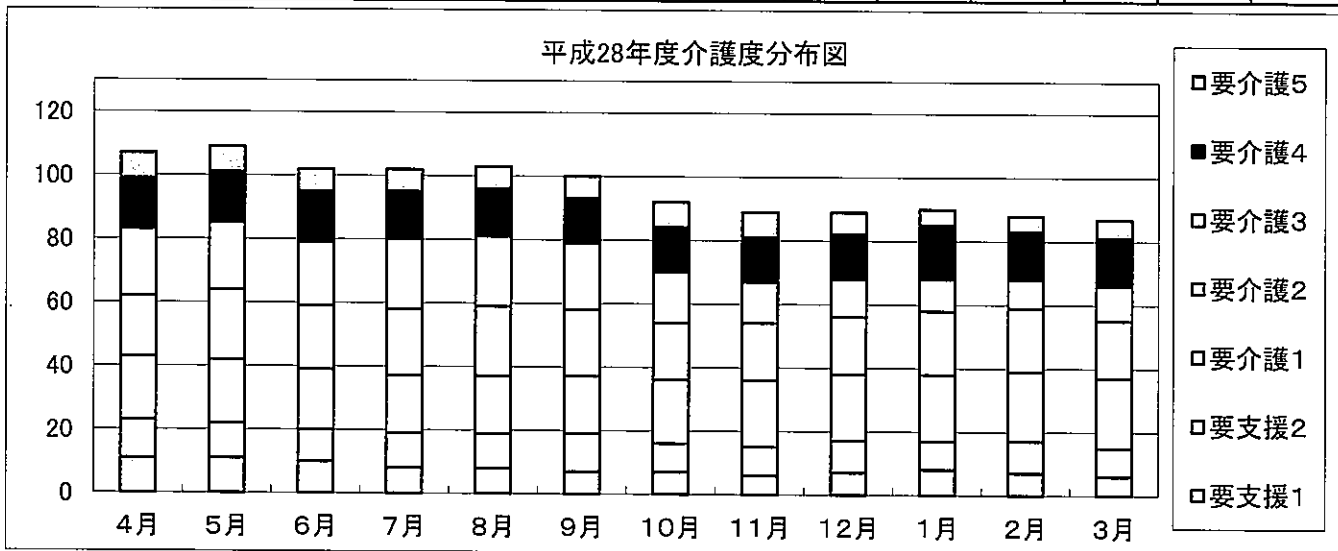
平成28年・29年度実人員介護度別分布表

気仙沼市小泉デイサービスセンター

28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	11	11	10	8	8	7	7	6	7	8	7	6	96
要支援2	12	11	10	11	11	12	9	9	10	9	10	9	123
要介護1	20	20	19	18	18	18	20	21	21	21	22	22	240
要介護2	19	22	20	21	22	21	18	18	18	20	20	18	237
要介護3	21	21	20	22	22	21	16	13	12	10	9	11	198
要介護4	16	16	16	15	15	14	14	14	14	17	15	15	181
要介護5	8	8	7	7	7	7	8	8	7	5	5	6	83
合計	107	109	102	102	103	100	92	89	89	90	88	87	1,158

29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	6	6	8	8	7	7	7	7	7	8	9	10	90
要支援2	9	9	10	9	9	8	10	11	12	13	12	12	124
要介護1	23	23	25	25	24	25	23	24	23	21	22	23	281
要介護2	19	19	20	20	18	19	21	20	18	18	20	22	234
要介護3	11	12	13	12	13	14	15	16	14	12	12	12	156
要介護4	15	16	17	16	16	18	17	16	16	17	16	12	192
要介護5	6	5	8	7	5	5	3	5	8	8	6	7	73
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5
合計	89	90	101	97	92	96	96	99	98	97	97	103	1,155

前年度対比	83%	83%	99%	95%	89%	96%	104%	111%	110%	108%	110%	118%	101%
平均介護度	2	2	2.02	1.98	1.97	2.03	1.94	1.96	2.02	1.99	1.89	1.61	1.95



平成28年・29年度延人員介護度別分布表

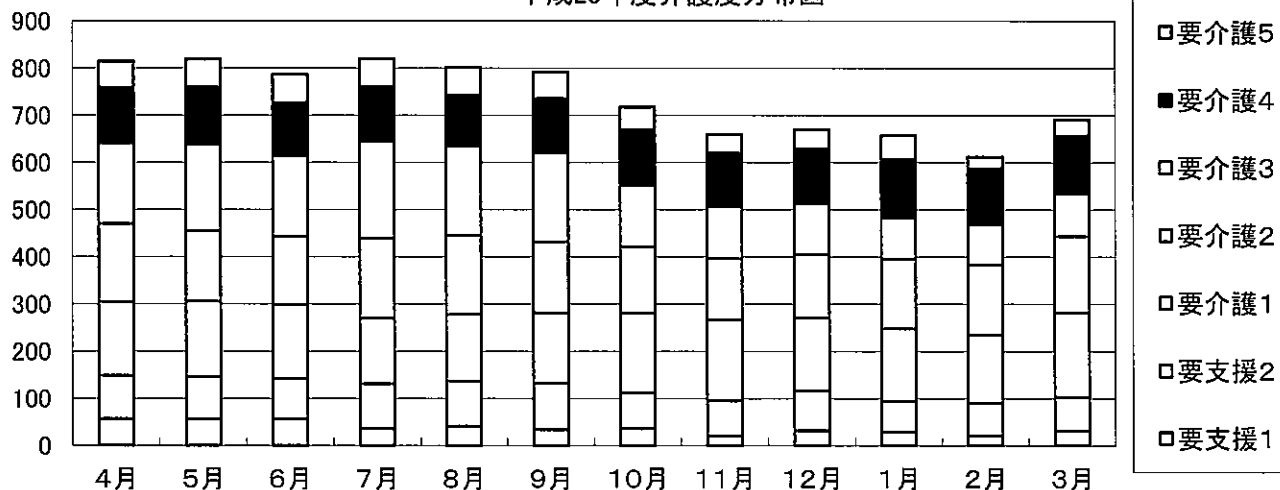
気仙沼市小泉デイサービスセンター

28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	57	56	57	36	41	34	36	21	32	30	21	32	453
要支援2	92	90	85	95	96	98	75	74	84	65	69	71	994
要介護1	156	160	156	139	141	149	170	172	155	153	145	179	1,875
要介護2	165	149	146	169	168	151	141	129	134	148	148	162	1,810
要介護3	171	184	170	206	189	188	129	110	108	87	86	91	1,719
要介護4	117	120	112	115	108	115	118	114	116	123	118	121	1,397
要介護5	56	60	61	60	59	57	49	39	41	52	25	35	594
合計	814	819	787	820	802	792	718	659	670	658	612	691	8,842

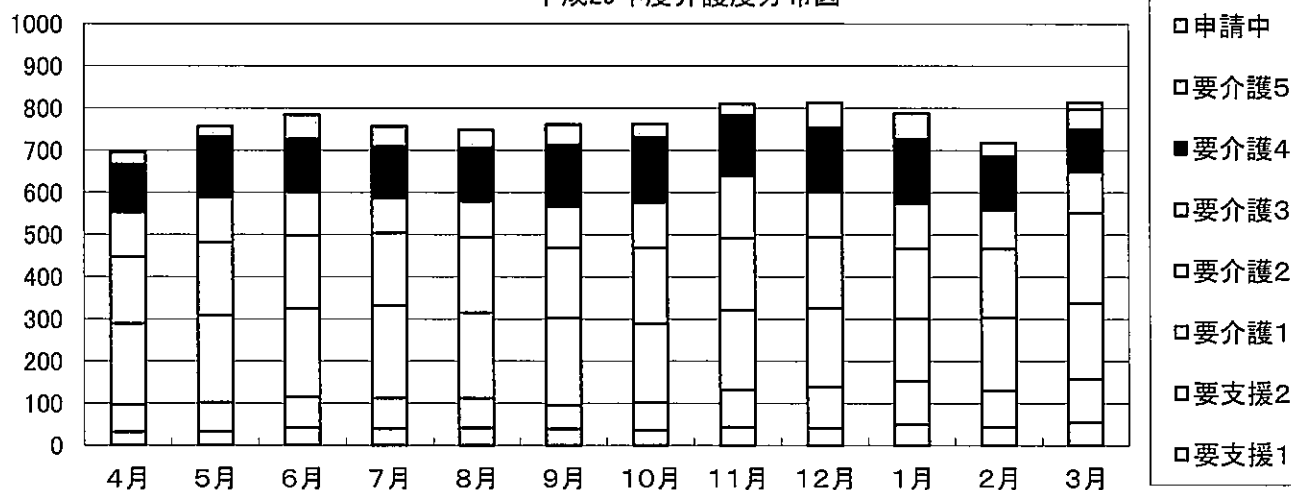
29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	32	33	42	39	42	39	36	44	42	50	45	55	499
要支援2	64	69	73	73	70	56	66	88	97	103	86	103	948
要介護1	193	207	210	220	203	208	187	190	187	148	173	180	2,306
要介護2	159	173	172	172	178	165	180	170	168	167	163	214	2,081
要介護3	105	107	104	83	86	98	108	147	108	106	92	98	1,242
要介護4	113	143	125	121	126	147	153	144	152	153	126	99	1,602
要介護5	29	25	58	49	43	48	33	27	59	61	34	49	515
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	16
合計	695	757	784	757	748	761	763	810	813	788	719	814	9,209

前年度対比	85%	92%	100%	92%	93%	96%	106%	123%	121%	120%	117%	118%	105.4%
稼働率	66.2%	69.8%	74.7%	69.8%	68.9%	72.5%	70.3%	77%	75%	73%	73%	75%	72.1%
1日平均	23.2人	24.4人	26.1人	24.4人	24.1人	25.4人	24.6人	27.0人	26.2人	25.4人	25.7人	26.3人	25.2人
平均介護度	2.00	2.03	2.06	1.99	2.00	2.13	2.11	2.02	2.10	2.12	1.95	1.79	2.02

平成28年度介護度分布図



平成29年度介護度分布図



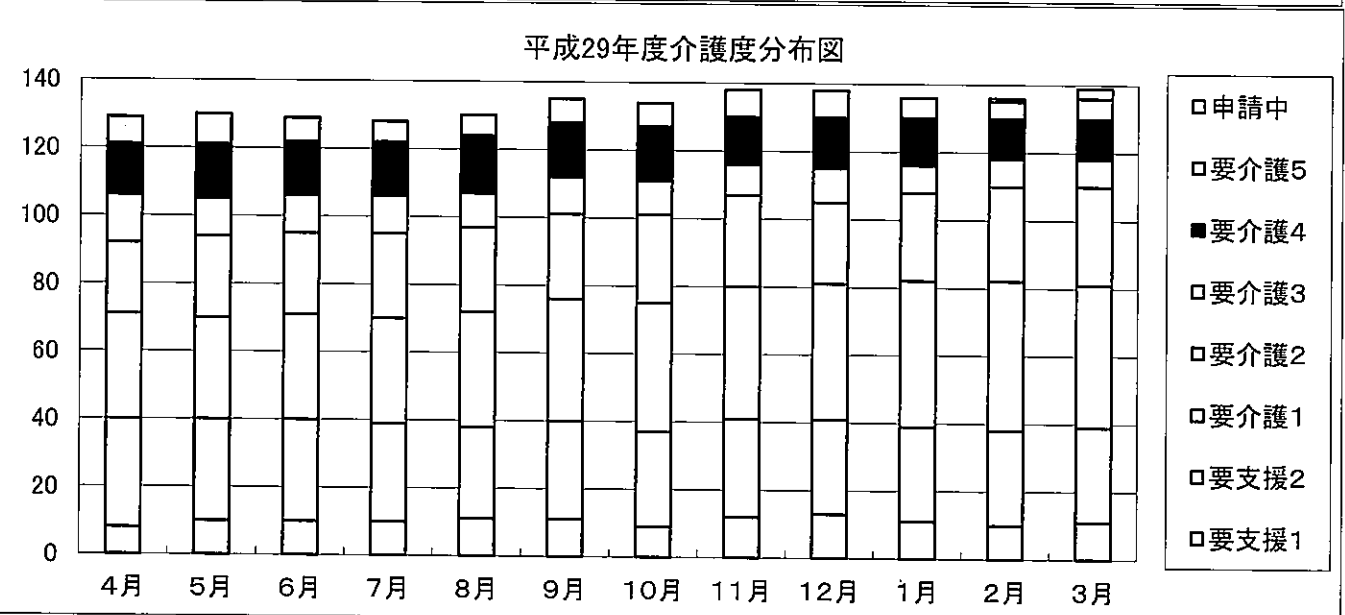
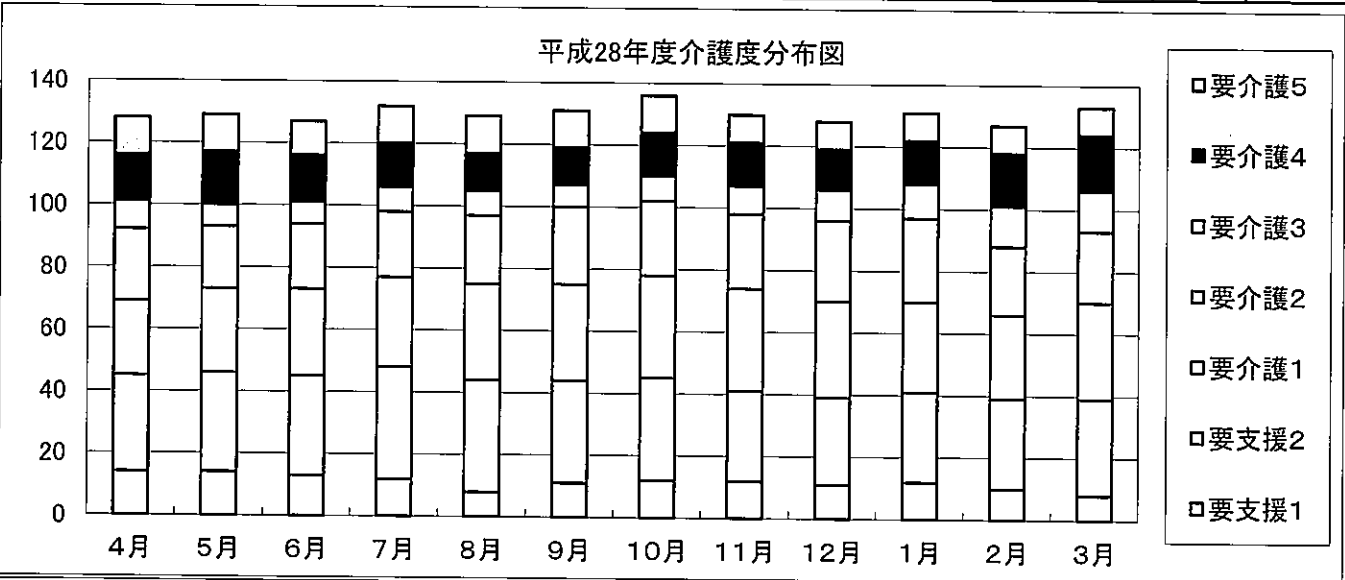
平成28年・29年度実人員介護度別分布表

春圃苑津谷デイサービスセンター

28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	14	14	13	12	8	11	12	12	11	12	10	8	137
要支援2	31	32	32	36	36	33	33	29	28	29	29	31	379
要介護1	24	27	28	29	31	31	33	33	31	29	27	31	354
要介護2	23	20	21	21	22	25	24	24	26	27	22	23	278
要介護3	9	7	7	8	8	7	8	9	10	11	13	13	110
要介護4	15	17	15	14	12	12	14	14	13	14	17	18	175
要介護5	12	12	11	12	12	12	12	9	9	9	9	9	128
合計	128	129	127	132	129	131	136	130	128	131	127	133	1,561

29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	8	10	10	10	11	11	9	12	13	11	10	11	126
要支援2	32	30	30	29	27	29	28	29	28	28	28	28	346
要介護1	31	30	31	31	34	36	38	39	40	43	44	42	439
要介護2	21	24	24	25	25	25	26	27	24	26	28	29	304
要介護3	14	11	11	11	10	11	10	9	10	8	8	8	121
要介護4	15	16	16	16	17	16	16	14	15	14	12	12	179
要介護5	8	9	7	6	6	7	7	8	8	6	5	6	83
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4
合計	129	130	129	128	130	135	134	138	138	136	136	139	1,602

前年度対比	101%	101%	102%	97%	101%	103%	99%	106%	108%	104%	107%	105%	103%
平均介護度	1.6	1.62	1.56	1.55	1.55	1.53	1.57	1.48	1.49	1.43	1.36	1.33	1.50



平成28年・29年度延人員介護度別分布表

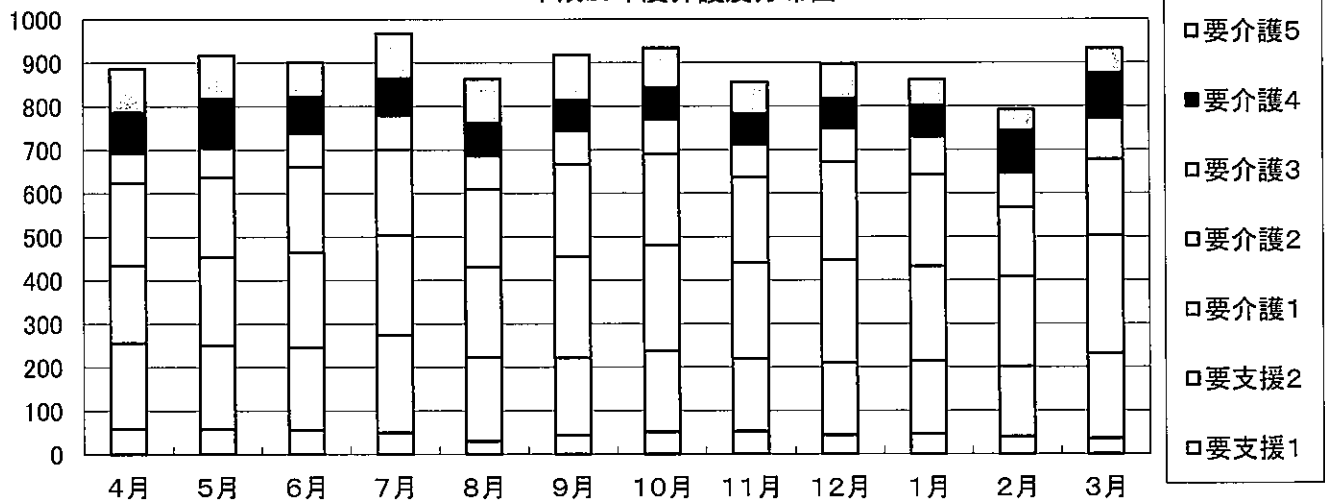
春園苑津谷デイサービスセンター

28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	59	58	56	50	30	43	51	53	44	47	40	36	567
要支援2	197	193	189	224	193	179	187	167	166	167	162	196	2,220
要介護1	177	202	220	230	208	233	243	220	237	218	206	271	2,665
要介護2	191	185	196	197	179	212	209	196	225	211	159	175	2,335
要介護3	68	66	76	78	76	76	80	76	78	87	79	94	934
要介護4	94	113	85	85	76	70	73	71	68	72	98	104	1,009
要介護5	101	101	80	104	101	106	91	73	79	60	48	57	1,001
合計	887	918	902	968	863	919	934	856	897	862	792	933	10,731

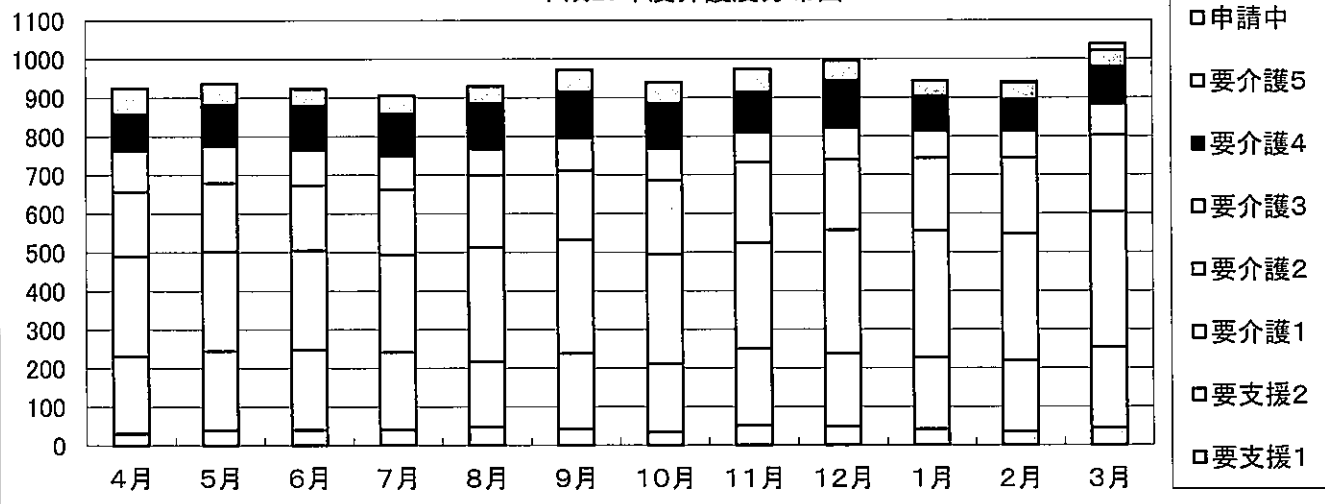
29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	31	40	40	41	48	42	34	52	49	42	36	45	500
要支援2	200	205	208	200	169	196	177	198	188	186	183	210	2,320
要介護1	258	257	257	253	296	295	284	275	320	327	329	350	3,501
要介護2	168	178	169	169	187	179	191	208	182	188	196	197	2,212
要介護3	106	95	90	86	67	84	82	77	83	70	70	81	991
要介護4	95	107	115	109	118	120	117	104	122	91	80	97	1,275
要介護5	68	55	44	48	45	56	55	60	51	40	45	42	609
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	16	18
合計	926	937	923	906	930	972	940	974	995	944	941	1038	11,426

前年度対比	104%	102%	102%	94%	108%	106%	101%	114%	111%	110%	119%	111%	106.7%
稼働率	88.2%	86.4%	87.9%	83.5%	85.7%	92.6%	86.6%	92.8%	91.7%	87.0%	96%	96%	89.5%
1日平均	30.9人	30.2人	30.8人	29.2人	30.0人	32.4人	30.3人	32.5人	32.1人	30.5人	33.6人	33.5人	31.3人
平均介護度	1.73	1.67	1.63	1.64	1.63	1.67	1.72	1.63	1.64	1.52	1.53	1.45	1.62

平成28年度介護度分布図



平成29年度介護度分布図



平成28年・29年度実人員介護度別分布表

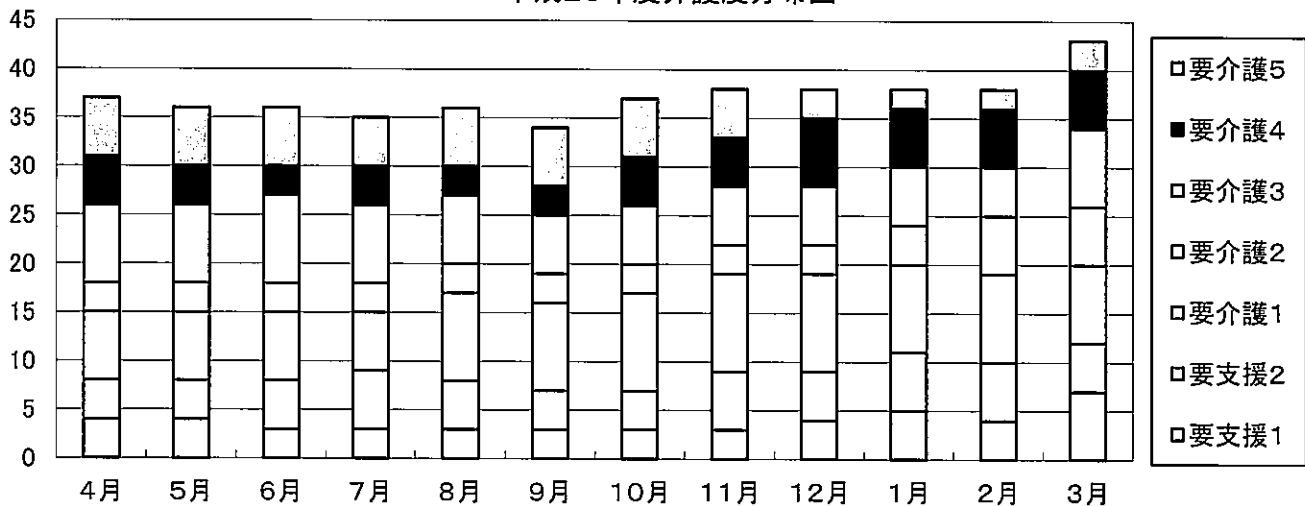
春園苑ヘルパーステーション

28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	4	4	3	3	3	3	3	3	4	5	4	7	46
要支援2	4	4	5	6	5	4	4	6	5	6	6	5	60
要介護1	7	7	7	6	9	9	10	10	10	9	9	8	101
要介護2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	6	6	43
要介護3	8	8	9	8	7	6	6	6	6	6	5	8	83
要介護4	5	4	3	4	3	3	5	5	7	6	6	6	57
要介護5	6	6	6	5	6	6	6	5	3	2	2	3	56
合計	37	36	36	35	36	34	37	38	38	38	38	43	446

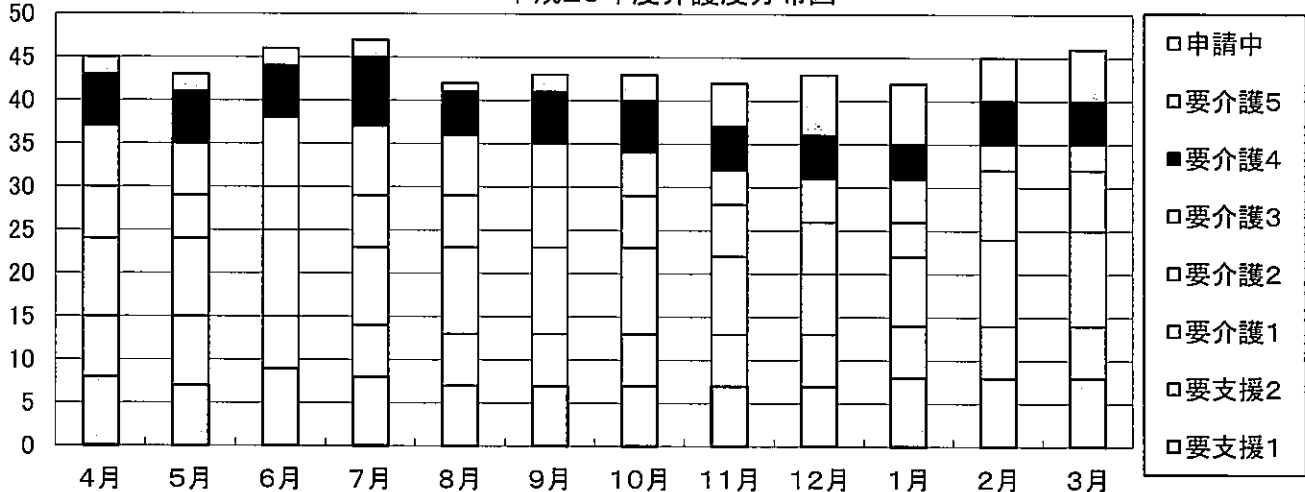
29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	8	7	9	8	7	7	7	7	7	8	8	8	91
要支援2	7	8	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	75
要介護1	9	9	10	9	10	10	10	9	7	8	10	11	112
要介護2	6	5	5	6	6	7	6	6	6	4	8	7	72
要介護3	7	6	8	8	7	5	5	4	5	5	3	3	66
要介護4	6	6	6	8	5	6	6	5	5	4	5	5	67
要介護5	2	2	2	2	1	2	3	5	7	7	5	6	44
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	45	43	46	47	42	43	43	42	43	42	45	46	527

前年度対比	122%	119%	128%	134%	117%	126%	116%	111%	113%	111%	118%	107%	119%
平均介護度	1.51	1.49	1.50	1.68	1.45	1.53	1.60	1.69	1.91	1.76	1.60	1.65	1.61

平成28年度介護度分布図



平成29年度介護度分布図



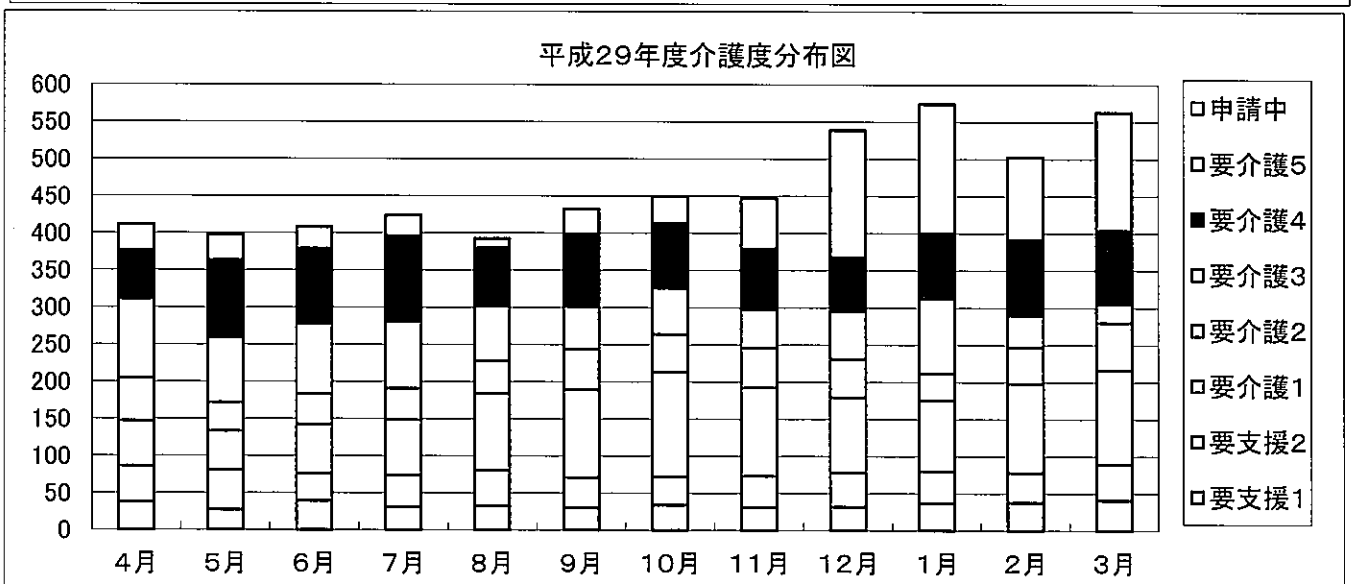
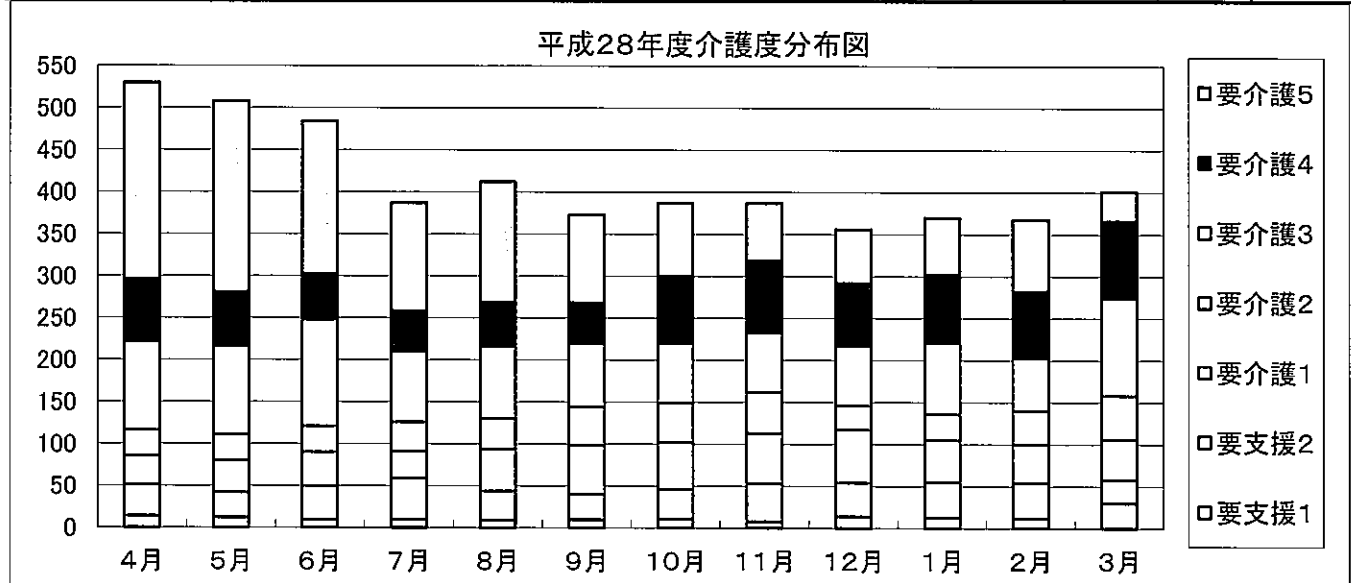
平成28年・29年度延人員介護度別分布表

春園苑ヘルパーステーション

28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	14	12	10	10	9	10	11	8	14	13	12	30	153
要支援2	37	30	40	49	35	30	35	45	40	42	42	28	453
要介護1	34	38	40	32	50	58	56	60	63	50	46	48	575
要介護2	31	31	31	35	36	46	47	49	29	31	40	52	458
要介護3	105	105	127	84	86	76	71	71	71	85	63	116	1,060
要介護4	75	64	54	48	53	48	80	85	75	81	79	92	834
要介護5	233	228	182	129	143	105	87	69	64	68	86	35	1,429
合計	529	508	484	387	412	373	387	387	356	370	368	401	4,962

29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	38	27	39	31	33	30	34	31	32	37	38	41	411
要支援2	48	54	37	43	47	41	38	42	46	43	40	48	527
要介護1	61	52	66	74	104	118	141	119	101	95	120	127	1,178
要介護2	57	39	41	43	44	55	51	54	52	37	49	64	586
要介護3	107	87	95	90	73	57	62	51	64	100	43	25	854
要介護4	65	104	101	115	79	98	87	82	73	88	101	99	1,092
要介護5	36	35	29	28	13	34	37	68	171	174	112	159	896
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	412	398	408	424	393	433	450	447	539	574	503	563	5,544

前年度対比	72%	72%	81%	109%	95%	114%	114%	113%	134%	136%	127%	129%	108%
1日平均	13.7人	12.8人	13.6人	13.7人	12.7人	14.4人	14.5人	14.9人	17.4人	18.5人	18.0人	18.8人	15.3人
平均介護度	2.18	2.40	2.31	2.36	1.93	2.15	2.06	2.28	2.81	2.88	2.53	2.63	2.38



平成28年・29年度実人員介護度別分布表

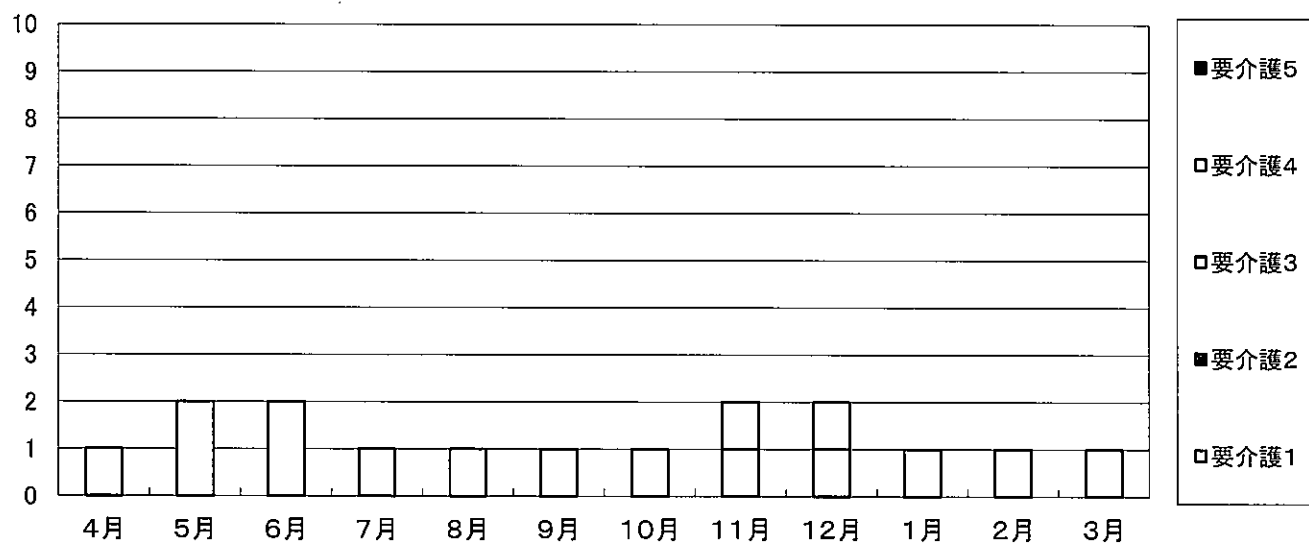
24時間ヘルパーステーション

28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	0	13
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	16

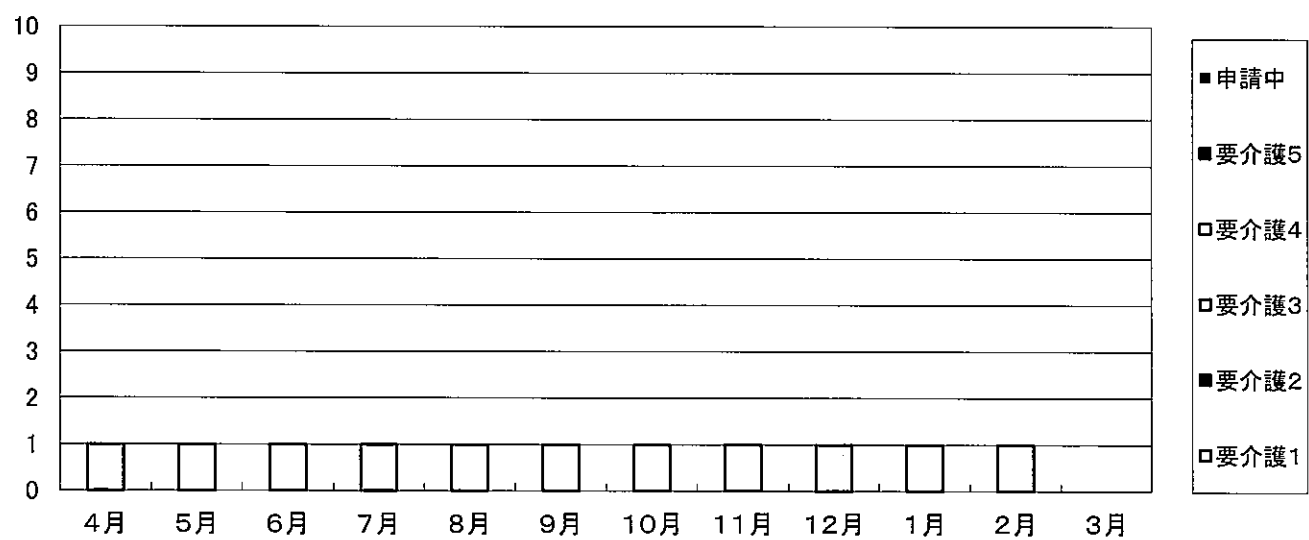
29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	11
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	11

前年度対比	100%	50%	50%	100%	100%	100%	100%	50%	50%	100%	100%	0%	90%
-------	------	-----	-----	------	------	------	------	-----	-----	------	------	----	-----

平成28年度介護度分布図



平成29年度介護度分布図



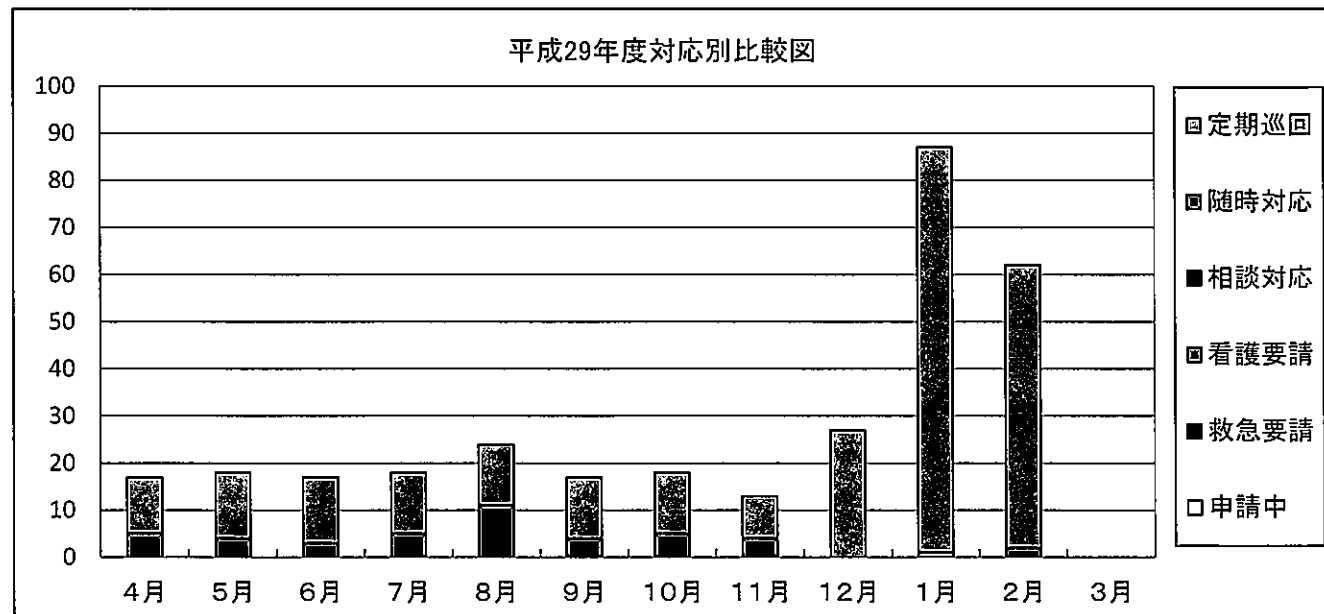
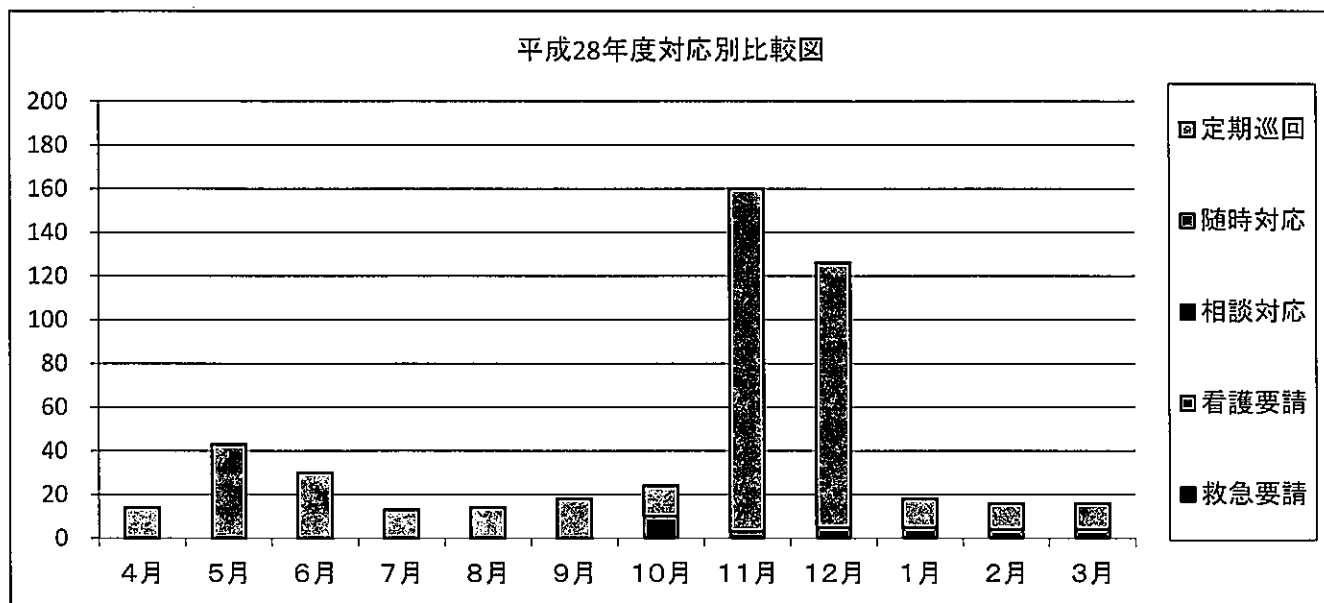
平成28年・29年度延回数対応別分布表

24時間ヘルパーステーション

28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
定期巡回	14	43	30	13	14	18	14	157	121	13	12	12	461
オペレーター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
随時対応	0	0	0	0	0	0	10	3	5	5	4	4	31
相談対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
看護要請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急要請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	14	43	30	13	14	18	24	160	126	18	16	16	492

29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
定期巡回	12	14	14	13	13	13	13	9	27	86	60	0	274
オペレーター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
随時対応	5	4	3	5	11	4	5	4	0	1	2	0	44
相談対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
看護要請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急要請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	17	18	17	18	24	17	18	13	27	87	62	0	318

前年度対比	121%	42%	57%	138%	171%	94%	75%	8%	21%	483%	388%	0%	145%
1日平均	0.6回	0.6回	0.6回	0.6回	0.8回	0.6回	0.6回	0.4回	0.9回	2.8回	2.2回	0.0回	1.0回



1. 介護力向上委員会

1. 介護力向上委員会の取組みについて

今年度からの介護力向上委員会の活動範囲は、褥瘡対策、排泄ケア、口腔ケア、認知症ケア、看取りケア（終末期ケア）等を加えた全てのケアの質の向上を目指し、多職種協働で取り組んで参りました。また、認知症介護実践者研修に職員に参加してもらい、知識・技術の修得に努めるとともに、根拠に基づく介護を推進する職員の育成に努めました。

一方、広い対象領域を絞り込めず、具体的な計画とその取組みが実施できなかったことも否めません。こうした反省を踏まえ、次年度は、取り組むべき課題を明確化し、早期に全体に周知徹底し、多職種編成の委員会構成の利点を活かし、より多角的かつ効果的な取組みをしたいと考えております。

委員会の社会貢献活動は、12月に風越地区でクリスマス・ボランティア活動を実施しました。ボランティア活動では、地域の方々と交流を深めるだけでなく、職員の専門性を活かし、地域の健康増進に寄与できる機会ともなりました。今後も積極的に社会貢献活動に取組み、地域福祉の増進に寄与していきたいと考えております。

2. 委員会会議開催状況

開催日	検 討 内 容	参加人数
4. 14	定例会議の開催 今年度の委員会計画の確認 委員の役割分担（褥瘡対策、排泄ケア、口腔ケア、認知症ケア、看取りケア）	10人
5. 12	定例会議の開催 各担当から報告・協議 今年度の委員会計画の確認	13人
6. 9	定例会議の開催 各担当から報告・協議 女性勉強会について（看取りケア） 褥瘡経過表報告 看取り後の対応報告（反省点と改善点）	9人
7. 14	定例会議の開催 各担当から報告・協議 ボランティア活動について	11人
8. 3	定例会議の開催 各担当から報告・協議 本吉病院の研修会参加依頼について	12人
9. 8	定例会議の開催 各担当から報告・協議 イオンゼリーの活用について ボランティア活動について	10人

10.13	定例会議の開催 各担当から報告・協議 排泄ケア（パットの見直し）について パットについての説明と疑問点について（ユニチャーム(株)様が 会議参加) 看取り時の必要物品について 出張報告について	9人
11.17	定例会議の開催 各担当から報告・協議 保湿クリームの経過について 摂食嚥下セミナーについて	7人
12.15	定例会議の開催 各担当から報告・協議 保湿クリームのお試しについて アフター3点セットについて 風越地区クリスマス会ボランティアの反省点について	8人
1.19	定例会議の開催 各担当から報告・協議 死亡確認後のエンゼルケアと必要物品について 入院疾患についての集計 30年度の事業計画の重点目標について	9人
2.16	定例会議の開催 各担当から報告・協議 洗髪セットの購入について 29年度の反省点について	6人
3.16	定例会議の開催 各担当から報告・協議 加算要件について エンゼルケア物品購入について 次年度の計画について	6人

3. 開催行事関係

開催日	内 容	参加人数
7.20	職員研修（排泄ケア・褥瘡ケア・嚥下）	
8.3	ボランティア活動（国道45号線歩道清掃）	14人
2.15	職員研修（看取りケア、エンゼルケア）	
1.16	食事形態の勉強会開催（小泉デイサービスセンター）	
12.9	委員会ボランティア実施（風越地区振興会クリスマス会）	11人
毎月	口腔ケア技術的指導について	

2. 倫理委員会

1. 倫理委員会の取組みについて

- (1) 法人は利用者様によって支えられていることと、利用者様はご家族様にとって大切な存在であることを深く認識し、利用者様の尊厳ある生活の実現に向け、今年度も前年度に引き続き接遇マナーの改善向上に努めました。
- (2) 介護サービス等振り返り自己点検チェックシートを生活支援課1、2課、デイサービスの職員を対象に実施し、分析結果を踏まえ、課題を改善できるよう取組みました。
- (3) 利用者様の基本的人権にやさしい福祉サービスを提供するシステムを構築するため、権利擁護の観点から、利用者様への接し方についてアンケート調査を実施しました。分析結果を踏まえ、課題を次年度に改善できるよう取り組むこととなっております。
- (4) スピーチロックに限らず、日常の声掛けについても、委員が率先して現場で注意し合い、親しみが慣れあいになることがないように努めました。また、職員間でも目を見て元気に挨拶を行うことで、コミュニケーションが円滑になり、より良いサービスの提供に繋がるよう取組みました。

次年度も利用者様はご家族様にとって大切な存在であることを常に念頭に置き、尊厳ある生活の場の実現に向け、委員会で研鑽し、全体を啓発できるよう努めてまいります。

2. 委員会会議開催状況

開催日	検討内容	参加人数
4.6	今年度の委員会計画の確認 標語ポスターについて・ボランティア活動について 自己振り返りチェックシートについて	10人
5.12	標語ポスター作成・ボランティア活動について 自己振り返りチェックシートについて（作成）	11人
6.9	標語ポスター作成・ボランティア活動について 自己振り返りチェックシートについて	11人
7.7	標語ポスター掲示・ボランティア活動について 自己振り返りチェックシートについて（集計）	7人
8.4	標語ポスター掲示後について・ボランティア活動について 自己振り返りチェックシートについて	12人
9.7	標語ポスター掲示後について・ボランティア活動実施（生活支援2課・畠山信男様宅、ご家族との清掃） 自己振り返りチェックシートについて	10人
10.6	標語ポスター掲示後について・ボランティア活動反省点 自己振り返りチェックシートについて	9人
11.19	標語ポスター作成について・第2回ボランティア活動について 自己振り返りチェックシートの活用「強化月間」	9人
12.7	標語ポスター掲示・ボランティア活動実施 （障害施設行事のクリスマス会に参加）	9人
1.5	標語ポスター掲示後について	14人

2.6	29年度の反省・次年度の進め方について	9人
-----	---------------------	----

3. 開催行事関係

開催日	内 容
4.20	「権利擁護」に関する研修
9.30	職員ボランティア
12.10	職員ボランティア
12.14	「接遇」に関する研修

3. 広報研修委員会

1. 広報研修委員会の取組みについて

今年度は、職員研修の企画・開催と進行、広報誌の編集・発行、新たに企画大賞を計画・開催を致しました。

職員研修会は、介護職員としての資質向上、介護保険制度に対する理解、諸規程及びサービス提供に必要な基礎知識、利用者様に関わる緊急時の対応方法、及び法令に遵守した仕事の仕方などを職員一人ひとりが理解し、責任ある業務遂行が出来るよう企画・開催に努めました。計画通りに取組んだことで職員資質が向上し、課題に対して認識を深めることができたものと思われまます。

「春園苑だより」は、計画通り年4回発行し、ご家族様に利用者様方の笑顔や活動の様子をお伝えし、安心していただけるよう努めました。編集に当たっては、新たに開設した本会の託児所における児童と利用者様との触れ合いの様子なども掲載しております。

企画大賞の開催については、一人ひとりの職員が持つ潜在的なアイデアを引き出す事で、主体的に仕事を作り出す、やりがいを感じてもらおう事を目的に開催致しました。

20を超える企画が集まり、優秀な10企画を発表会にて選考し表彰致しました。職員の自信とスキルアップに繋がっただけでなく、今後は企画の発表性・実行性についても見据え継続していきたいと考えています。

地域貢献活動は、地域住民の清掃活動に委員会として参加し、環境美化に努めながら地域の方々との交流を深めて参りました。

委員会活動で一定の成果は得た一方、今後の課題としては、現在の広報誌をより対外的な内容で考え、地域の方に本会の活動内容を知っていただけるように作成することです。また、ゆくゆくはホームページに広報誌を掲載し、幅広く知っていただける様にしていきたいと考えています。

2. 会議開催関係

開催日	検討内容	参加人数
4.6	4月・5月の職員研修会の内容について 事業計画書（年間計画）の確認・委員の役割分担について 苑だより第138号の発行	8人
5.10	5月・6月の職員研修会の内容について ボランティアについて内容の検討	6人
6.7	6月・7月の職員研修会の内容について 福祉祭りの事業所紹介パネル作成・展示について 苑だより139号の内容について ボランティアについて日程と内容の確認 企画大賞について	7人
7.7	7月・8月の職員研修会の内容について 苑だより139号の進捗状況について 夏祭りに関わる準備について 福祉祭り当日 職員の動きについて	10人
8.2	8月・9月の職員研修会の内容について 苑だより139号の発行 企画大賞 選考から開催までの流れについて	9人
9.6	9月・10月の職員研修会の内容について 企画大賞 二次選考開始について	7人
10.18	10月・11月の職員研修会の内容について 苑だより140号 進捗状況について	6人

	企画大賞 準備について	
11.7	11月・12月の職員研修会の内容について 企画大賞 採点方法などの確認 苑だより140号の発行	5人
12.6	12月・1月の職員研修会の内容について 春園会ホームページについて具体案とその費用に関する見積 苑だより141号の進捗状況について 春園苑イメージキャラクターについて	5人
1.10	1月・2月の職員研修会の内容について 来年度の事業計画について検討 苑だより141号発行 次年度の広報誌について	6人
2.7	2月・3月の職員研修会の内容について 苑だより142号の内容について	5人
3.7	3月・4月の職員研修会の内容について 苑だより142号の進捗状況について 来年度の事業計画について	6人

3. 職場内研修会開催状況

開催日	内 容	参加人数
4.20	「交通安全教室」 気仙沼警察署交通課 指導係長 山田 雅信 様	76人
5.18	「地震・防災」に関する研修 講師：総務課 主任 千葉 祐二 事務員 佐藤 宏祐 「法令遵守・権利擁護」に関する研修 講師：生活支援第1課 介護福祉士 千葉 昌浩	75人
6.15	「食中毒・口腔ケア」に関する研修 講師：看護課 歯科衛生士 小山 京子 栄養管理課主任 高橋 順子	70人
7.20	「排泄ケア」「褥瘡予防」に関する研修 講師：生活支援第2課主任 三浦 恭子	67人
8.17	「介護技術」に関する研修 講師：津谷デイサービスセンター 主任 大原 初郎	66人
9.21	「機能訓練」に関する研修 講師：津谷デイサービスセンター 課長 伊東 岬	61人
10.19	「心肺蘇生法」に関する研修 講師：気仙沼消防署本吉分署 救急隊員	65人
11.16	「感染症」に関する研修 講師：リスクマネジメント委員会	55人
12.21	「接遇」「年末調整」に関する研修 講師：倫理委員会 総務課 佐藤 茜	54人
1.18	「リスクマネジメント」に関する研修 講師：リスクマネジメント委員会	69人

2.15	「看取り・エンゼルケア」に関する研修 講師：看護課	61人
3.15	「認知症」に関する研修 講師：生活支援第1課 生活相談員 佐藤圭一郎	64人

4. その他

開催日	内 容	参加人数
5.26	委員会ボランティア（デイサービス利用者様宅の清掃活動）	8人
7.16	委員会ボランティア（日門海岸浜清掃）	10人
7.9	福祉祭り（事業所紹介パネル展示）	6人
9.27	企画大賞（ノミネート企画の起案者による内容のプレゼン）	11人

4. リスクマネジメント委員会

1. リスクマネジメント委員会の取組みについて

「事故発生防止」「感染症予防」の2つの取組みを行いました。利用者様が質の高い安心した生活を送るため、苑内の感染症予防と食中毒予防、危険個所の点検を行うなど、事故防止に向け啓発及び検討に努めました。

職員研修では、介護事故発生時の対応について、事故発生防止の指針を基に説明し、周知を図りました。また、委員を中心に事故・インシデントの発生時の状況等を分析し、介護事故等の発生原因、防止策について検討し全職員に周知することで再発防止に努めました。

感染症の流行期には、早期のうがい手洗いの励行を積極的に遂行しました。

今年度初の試みで、新人職員嘔吐物処理研修会（10月）を始めに行い、その後、全職員を対象に嘔吐物処理セットの使用方法について（11月）実施しました。

リスクマネジメントの内部研修（1月）（危険個所・物→改善策）を実施し周知を図りました。

流行期の最新情報を入手し、その段階に応じた対応がいち早くとれるよう職員の危機意識を高めるうえでも全職員への指導、周知を目標に取り組んでまいります。

2. 委員会会議等開催状況

開催日	検 討 内 容	参加人数
4. 10	今年度事業計画の確認	5人
5. 12	定例会議・苑内の加湿器撤去・環境整備（害虫対策） インフルエンザ対策	8人
6. 6	定例会議・食中毒発生の予防啓発 介護事故対応ヒヤリハット	12人
7. 10	定例会議・環境整備（害虫対策）	7人
8. 21	定例会議・環境整備（害虫対策） 対応報告の評価	9人
9. 11	定例会議・嘔吐キット・新人職員対象の嘔吐対応研修会 10/5.6 インフルエンザ対策	10人
10. 16	定例会議・ノロウイルス対策・加湿器設置 インシデント記録方法の改善	9人
11. 13	定例会議・インフルエンザ、感染性胃腸炎の対策・H28事故、 インシデントの分析・内部研修会の実施 11/16	9人
12. 11	定例会議・インフルエンザ、感染性胃腸炎の対策	8人
1. 15	定例会議・インフルエンザ、感染性胃腸炎の対策 内部研修会の実施 1/16 危険個所 来年度事業計画	8人
2. 19	定例会議・インフルエンザ、感染性胃腸炎の対策 危険個所の撤去・改善 インシデント分析	9人
3. 13	定例会議・危険個所の撤去・改善の確認 インフルエンザ、感染性胃腸炎の対策	5人

5. 就労環境向上委員会

1. 就労環境向上委員会の取組みについて

平成29年度は、職員の声を聴くということを目的に、前年度とアンケート名と内容を変え「仕事は楽しく働きやすい職場にするためのアンケート」と命名し実施しました。職員の真の声を把握し「直ぐに改善できるもの」「長期にわたって考察する必要のあるもの」に区分し整理しました。その後、改善出来たものと事務長からの回答や考え方についての意見をいただき、書面とし掲示しました。今後、改善されたものは随時掲示していきます。また、今年度修繕したものは、リネン室の鍵の修繕、職員男子トイレの小便器の水漏れ修繕、居宅介護支援事業所事務所のドアノブ修繕、PHSを新しいものと交換、浴室配管の水漏れ修繕、小泉デイサービストイレ改修工事をおこないました。特浴槽を新しくし、眠りスキャンの導入も行いました。こうした結果を踏まえ、次年度では積極的に職員の就労環境の向上に努めてまいります。

当委員会のボランティア活動は、平成29年6月に津谷地区振興会の協力を得ながら、旧本吉町内一斉清掃日に合わせ参加し、公園清掃活動を行いました。平成30年2月に法人で行っている新春のつどいに参加しました。地域の方々との交流を行いながら活動を実施したことで、関わりの重要性を学ぶこととなりました。今後も地域に寄与したいと思います。

次に、前年度8月より、当委員会の定例会議日を毎月第二木曜日に設定しました。変更し定着しつつあります。委員が自身の役割を自覚し意欲を高め、勤務調整を行い、又は休日での出席をする職員もいました。出席者数が増え内容の濃い会議ができたと考えております。次年度も、職員の就労環境の向上に、しっかりと向き合い「働き続けたい」と実感してもらえ職場環境づくりに努めてまいります。

2. 委員会会議等開催状況

開催日	検 討 内 容	参加人数
4.19	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議開催 ・事業計画の確認 ・介護機器の評価・導入に関する検討 	7人
5.17	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議開催 ・施設内備品のチェック（定例） 	11人
6.14	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議開催介護機器の評価 ・介護機器の評価、検討 ・アンケート調査の事前準備 ・委員会ボランティアの開催（地域清掃活動への参加） 	6人
7.19	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議開催 ・施設内環境、備品のチェック（定例） ・就労環境改善向上に向けたアンケートの実施 	10人
8.10	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議開催 	8人

	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査結果の分析・考察・検討・報告 	
9. 5	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議開催・超過勤務時間の調査 ・施設内環境、備品のチェック（定例） ・居宅介護支援事業所事務所のドアノブ修繕実施 	10人
10. 12	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議開催 ・有給休暇の取得状況の集計・報告 	7人
11. 9	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議開催 ・超過勤務時間の集計・報告 	6人
12. 14	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議開催施設内環境 ・施設内環境、備品のチェック（定例） ・PHS新しいものと交換実施 	6人
1. 11	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議開催職務満足度調査事前準備 ・施設内環境、備品のチェック（定例） 	5人
2. 8	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議開催 ・施設内環境、備品のチェック（定例） ・委員会ボランティアの開催（春園会行事に参加） ・職員男子トイレの小便器の水漏れ修繕実施 	6人
3. 8	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議開催 ・事業計画との比較・評価 ・一課浴室配管の水漏れ修繕実施 ・小泉デイトイレ改修工事実施 	10人

6. 夏祭り実行委員会

1. 第25回春圃苑夏祭りの取組みについて

今年度も、経営理念に掲げる「開かれた苑づくりの推進」の下に開催した「夏祭り」は、曇天の空模様ではありましたが、地域の方々のご協力をいただき、盛大に開催できました。

実行委員会の構成は、各委員会の委員長及び主任が中心となり企画、運営にあたりました。開催に当っては、各方面からご支援とご協力を賜り、入居者様やご家族様、そして地域の大勢の皆様方にご来場いただき、多くの喜びの声を聴くことができ、思い出に残る夏の一時をお過ごしいただけたものと思われまます。

短期間に集中的・効率的に準備を進めることとして本番を迎えましたが、開催に向けての各職員の情熱と、責任ある行動が功を奏し、成功裡に収める喜ばしい結果となりました。

次年度は、今年度の経験を委員会構成や運営に活かし、より一層、利用者様やご家族様方等に喜んでいただける楽しい・有意義な「夏祭り」を目指します。

2. 委員会開催内容

開催日	検討内容等	人数
5.9	日程・開催場所・時間について サブテーマの検討について 副委員長の選任について 夏祭り実行委員の人選について 夏祭りの各担当係の決定について 司会者の選任について 餅撒きについて 浴衣について	13人
5.26	サブテーマの選出について 副委員長の選出について 当日の職員駐車場について 夏祭り当日の時間外について 購入物品について	16人
6.21	ヨーヨーすくい値段と用意する個数について 当日のバザー用品の回収期間と保管場所、値段付けについて 最終的な餅の注文kg数について 当日の屋台、バルーンアートコーナー等の配置について 餅の量について 餅取りの餅箱は各課に協力依頼を行うことについて 餅取りの当日担当者について 餅取りのボランティアの人数について 餅取り当日の送迎について バスの手配について（大谷観光・ワコー） 夏祭り当日の送迎車両の確認 購入物品について（水ヨーヨーセット、来賓・ボランティア用	14人

	<p>の飲み物等) 友誼会で和Tシャツの注文受付け中。 白法被の確認 マスコミの手配について 屋台メニューについて 小泉デイサービス利用者様の当日の見学について 当日のデイ職員の役割について ポスター・チラシについて 各案内文書について 夏祭り準備期間の勤務体制について ボランティア懇談会について</p>	
7.3	<p>各担当より進捗状況確認 春圃苑夏祭りボランティア打合わせ会の開催 ボランティア打ち合わせ会の報告</p>	15人
7.14	<p>各担当より進捗状況確認 ハンドブックの検討について</p>	11人
7.25	<p>各担当より進捗状況確認 役割分担表について 夏祭り当日以外の雨天時の予定について</p>	15人
7.28	<p>各担当より進捗状況確認について 雨天時の対応について(案) ※誘導の張り紙を増やす ※玄関で来賓者に渡す見取り図の作成について ※職員の駐車場について 夏祭り終了後のテント等の片付け・まとめ方について</p>	15人
8.24	<p>反省会 夏祭りの開催、夏祭り後の振り返り 夏祭り実施報告書について 屋台についての報告 来年度夏祭り開催に係る反省と課題の検討について</p>	14人

7. 衛生管理委員会

1. 衛生管理委員会の取組みについて

衛生管理委員会は、毎月第1火曜日の課長主任合同会議に合わせて開催し、職員の就労環境の改善及び健康管理の向上に資する意見や提案について協議・検討し、その改善向上に努めました。

各月の委員会の実施状況と協議・検討事項は、以下のとおりです。

2. 各月委員会実施状況

実施日	会議名	報告・検討・提案内容
4.4	第1回衛生管理者会議	新規入社職員に対する事故防止について
5.2	第2回衛生管理者会議	報告協議事項なし
6.6	第3回衛生管理者会議	健康診断について 特殊浴槽更新の効果について 移動用リフト購入に係る効果について 私物傘の管理について
7.4	第4回衛生管理者会議	夏期に向けての水分摂取について
8.1	第5回衛生管理者会議	介護技術研修会に係る職員の負担軽減について 事故防止に係る専門職からの指導について
9.5	第6回衛生管理者会議	腰痛予防及び就労事故防止に係る施策について
10.3	第7回衛生管理者会議	報告協議事項なし
11.7	第8回衛生管理者会議	協議報告事項なし
12.5	第9回衛生管理者会議	インフルエンザ等の感染症予防について
1.9	第10回衛生管理者会議	メンタルヘルスケアに係るチェックの実施について
2.6	第11回衛生管理者会議	デイ浴室の転倒防止措置について 冬季間の通勤について
3.6	第12回衛生管理者会議	報告協議事項なし

1. 職員配置比較表

【配置状況】

単位：人

部署	職種	平成30年3月31日					平成29年3月31日					差異	
		正職員	准職員	パート	登録	計	正職員	准職員	パート	登録	計		
春圃苑	苑長	1				1	1				1	0	
	事務長	1				1	1				1	0	
	総務課	事務職員	3				3	3				3	0
		保育士	2		1		3					0	3
	事業推進課	1				1	1				1	0	
	生活支援第1課	生活相談員	1	1			2	2				2	0
		介護職員	21		7		28	23		5		28	0
		機能訓練指導員					0		1			1	△ 1
		清掃業務員			1		1			1		1	0
		洗濯業務員			1		1			1		1	0
	生活支援第2課	生活相談員	1				1	1				1	0
		介護職員	9	1	1		11	11		1		12	△ 1
		看護師	2				2	1				1	1
		機能訓練指導員		1			1					0	1
	看護課	看護師	4		6		10	6		5		11	△ 1
		機能訓練指導員	1				1					0	1
		歯科衛生士			1		1			1		1	0
	栄養管理課	管理栄養士	1				1	1				1	0
		栄養士	1				1					0	1
		調理師	1	3	5		9		4	5		9	0
居宅介護支援事業所	介護支援専門員	4		1		5	5		1		6	△ 1	
在介C/地域福祉推進課		1				1	1				1	0	
小泉デイSC	生活相談員	8				8	8				8	0	
	介護職員(専)	1	5	7		13	1	5	3		9	4	
	介護補助員					0			2		2	△ 2	
	機能訓練指導員		1			1		1			1	0	
	業務員			2		2			2		2	0	
春圃苑津谷デイSC	生活相談員	4				4	6				6	△ 2	
	介護職員(専)		7	4		11		8	4		12	△ 1	
	看護師			2		2			2		2	0	
	作業療法士	1				1	1				1	0	
	調理員			3		3			2		2	1	
	運転手			1		1			1		1	0	
ヘルパーステーション		2		1	1	4	3		1	1	5	△ 1	
24ヘルパーステーション		1				1	1				1	0	
サポートセンター	相談員					0		1	1		2	△ 2	
生活援助員事業	相談員	1	1	1		3	2				2	1	
合計	計	73	20	45	1	139	79	20	38	1	138	1	
	増減	-6	0	7	0	1							

【職員動向】

	採用					退職					継続 雇用
	正職員	准職員	パート	登録	合計	正職員	准職員	パート	登録	合計	
	8	2	8	0	18	10	1	3	0	14	

